

那覇市の観光統計

—— 観光客の声 ——

(平成 16 年版)



那覇市ぶんかテンブス館

那 覇 市

は じ め に

沖縄県への入域観光客数は、平成15年に、初めて500万人を突破して508万人を記録し、平成16年は515万人と、順調な伸びを見せています。

これに呼応する形で、那覇市においても、475万人から482万人へと増加しています。沖縄ブームの継続、修学旅行の増加、低価格旅行商品の流通、クルーズ船の運航拡大などが、観光客増加の要因となっていて、引き続き、好調に推移するものと予想されます。

一方、那覇市における一人当たり観光消費額は、「飲食・娯楽費」が減となりましたが、市内での平均宿泊日数が、前年の1.931日から2.004日へとわずかに増えたため、「宿泊費」が増となり、また、「みやげ品費」、「交通費」もそれぞれ増となった結果、前年より668円増え、64,506円となっています。

市内の宿泊施設に宿泊した観光客を対象に行っているアンケート調査によって、今回も、観光に対する声が数多く寄せられました。飲食・買物、観光施設、宿泊施設、ホスピタリティ、その他の面で、良い評価、不満、改善を望むものなど、様々な意見が寄せられ、沖縄・那覇観光の満足度を高めるための貴重な提言となっています。

最後に、本書の作成にあたり、資料の提供にご協力をいただいた関係機関の皆様、並びに、アンケート調査票の配布と回収にご協力をいただいた各宿泊施設の皆様に、心からお礼を申し上げます。今後とも、より充実した統計書を目ざして取り組んでまいりますので、変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

那覇市経済観光部観光課

目 次

I. 那 覇 市 の 現 況	1
II. 調査・集計のあらまし及び観光客の動向	3
1. 観光客の捉え方.....	3
2. 那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法.....	3
3. 平成 16 年の入込み観光客の動向	3
4. 那覇市における観光消費額及び観光収入	9
III. 観光客アンケート調査の方法と結果	13
1. 回答者の属性	15
2. 来訪目的.....	19
3. 来訪動機.....	21
4. 来訪回数.....	24
5. 旅行形態（旅行の同行者）	27
6. 旅行形態（個人旅行・パッケージツアー）	29
7. 旅行期間.....	31
8. 那覇市内における観光客消費額.....	35
9. 沖縄県内での移動手段	38
10. 旅行コース.....	39
11. みやげ品購入状況.....	44
12. 那覇市内に欲しい施設.....	47
13. サービス面における問題点や改善して欲しい点	49
IV. 観光客の声・概要	57
V. 観光客の声	61
1. 飲食・買物について	61
2. 観光施設について	64
3. 宿泊施設について	67
4. 景観・自然・美観等について	69
5. ホスピタリティについて	75
6. 交通事情について	77
7. 観光情報について	84
8. その他	86
附表 参考資料	95

Ⅰ．那 覇 市 の 現 況

◇位置・地勢◇

那覇市は沖縄本島の南部に位置し、西方に東シナ海を擁し、南北及び東の三方は、豊見城市、南風原町、西原町、浦添市と隣接している。

那覇市は鹿児島と台北のほとんど中間にあり、那覇を中心とする 1,500km の円周域には、東京、ピョンヤン、香港、ソウル、北京、マニラなどの主要な都市があり、交通通信機能の上からも東南アジアの各都市を結ぶ要衝の地点であり、わが国の南の玄関として地理的に好条件の位置にある。

地形は、旧市内を中心とする中央部においてほぼ平坦をなし、これを取り巻くように周辺部には小高い丘陵地帯が展開している。また、市内を東から西に国場川と安里川が流れ、前者は那覇ふ頭、後者は泊ふ頭を経て東シナ海に注いでいる。

資料：「那覇市公式サイト“那覇市の概要”」

◇面積◇

那覇市内の総面積は、38.99 km²（H14 年 10 月 1 日現在）である。

資料：「市町村行財政概況」平成 16 年 1 月 沖縄県

◇人口及び世帯数(平成 16 年 12 月 31 日現在)◇

総人口	311,492 人	世帯数	124,253 世帯
男 性	150,643 人		
女 性	160,849 人		

資料：那覇市統計 住民基本台帳

◇産業と構造(平成 13 年調査)◇

那覇市の事業所数は 19,591 ヲ所、従業者数は 135,560 人である。
市内の産業構造は第 3 次産業が大半を占め、第 3 次産業に携わる事業所数は 18,086 事業所（全事業の 92.3%）、従業員数は 121,096 人（全従業者数の 89.3%）となっている。中でも卸・小売業・飲食店は 9,832 事業所(50.2%)で、51,544 人(38.0%)が、またサービス業は 5,573 事業所(28.4%)で 44,407 人（32.8%）が従事しており、那覇市は商業及びサービス業を中心とした産業構造を形成しているといえる。

資料：「平成 13 年事業所・企業統計調査結果報告書」

◇気象の概況◇

亜熱帯モンスーン地帯に属する沖縄の気候は、四季を通じて平均気温 22℃、平均湿度が 77%で、春秋の季節の特徴ははっきりしていないが、連日、気温 30 度前後の蒸し暑く長い夏と、気温 16～17℃の暖かく短い冬に分けられる。

春から夏にかけては雨量が比較的多く、夏から秋には熱帯低気圧の通過路となって、毎年数個の台風が来襲する。特に、沖縄近海が台風の進路変更点になっているため、台風通過の際、長時間にわたり強風におそわれることが多くなっている。

平成 16 年は、沖縄県への台風の接近数が 15 となっており、昭和 46 年から平成 12 年の平均値である 7 個に比べると、倍以上の数値となっている。

資料：「那覇市公式サイト“那覇市の概要”」、「台風の発生数と沖縄県への接近数（沖縄気象台）」

II. 調査・集計のあらまし及び観光客の動向

1. 観光客の捉え方

(1) 入込み観光客

県外及び外国より那覇空港及び那覇港から入域した客に、入込み観光客の混在率（サンプルリング調査によるデータ）を乗じた人数

(2) 県外客

現住所が県外にある者（ただし、帰省客は除き、本土経由で那覇に来る外国客を含む）

(3) 外国客

外国から空・海路直行便で那覇を訪れた者

なお、県外観光客と外国人観光客数は、本市が沖縄県の交通の起終点及び結接点となっていることを踏まえ、県の入域観光客統計概要を採用した（ただし、県外⇄石垣・宮古・久米島の離島直行便を除く）。

県内客については、入込み実数のみを参考資料に掲載した。

2. 那覇市への観光客及び観光消費額の集計方法

那覇市への観光客数は、沖縄県内の空路や海路の各交通機関へ毎年の実績報告を依頼し、その結果をもとに算出している。

那覇市における観光客の消費額は、後述する観光客アンケートにおいて、観光客が記入した「那覇市内で支出(現地払い)した1人当たりの費用」の項目から推計した。

3. 平成16年の入込み観光客の動向

平成16年の沖縄県全体の入込み観光客数は、過去最高の515万3,200人で、前年比で1.3ポイントの増加となっている。国内客については、プロ野球キャンプの効果や、沖縄の芸能・文化、癒しの島などの観光としての沖縄ブランドの定着により、2月～6月までは前年より増加している。しかし7月には海外旅行需要の回復や、8月以降では全国各地での台風等の自然災害の影響により前年より下回った。外国客については、定期クルーズ船の寄航回数の増加や、台湾からのチャーター便、臨時便の運航により、前年より29.4ポイントの増加となっている。

本市における入込み観光客数は、481万6,700人で前年より1.3ポイントの増加となっている。観光客のうち県外から訪れているのは468万7,200人で全体の97%を占め、前年より0.7ポイントの増加となっている。外国客は12万9,500人で前年より29.4ポイント増と大幅に伸びている。

3.1 那覇市への入込み観光客数(過去 31 年分)

図表Ⅱ-1 那覇市への入込み観光客数 (31 年間)

区 分	県外客	外国客	観光客総数
昭和49年	787,722	17,533	805,255
〃 50年	1,523,918	34,141	1,558,059
〃 51年	820,780	15,328	836,108
〃 52年	1,186,507	14,649	1,201,156
〃 53年	1,472,842	29,568	1,502,410
〃 54年	1,770,238	37,703	1,807,941
〃 55年	1,746,778	61,258	1,808,036
〃 56年	1,849,745	80,278	1,930,023
〃 57年	1,802,876	95,340	1,898,216
〃 58年	1,784,379	67,615	1,851,994
〃 59年	1,965,900	87,600	2,053,500
〃 60年	1,999,700	82,200	2,081,900
〃 61年	1,965,000	63,800	2,028,800
〃 62年	2,178,800	71,900	2,250,700
〃 63年	2,316,000	79,400	2,395,400
平成元年	2,546,000	114,500	2,660,500
〃 2年	2,769,700	154,300	2,924,000
〃 3年	2,788,900	192,500	2,981,400
〃 4年	2,900,600	198,700	3,099,300
〃 5年	2,934,900	173,900	3,108,800
〃 6年	2,906,500	150,900	3,057,400
〃 7年	3,002,300	138,200	3,140,500
〃 8年	3,178,500	141,900	3,320,400
〃 9年	3,469,500	191,500	3,661,000
〃 10年	3,743,530	139,400	3,882,930
〃 11年	4,177,200	223,000	4,400,200
〃 12年	4,059,300	197,700	4,257,000
〃 13年	3,986,200	191,400	4,177,600
〃 14年	4,388,900	180,300	4,569,200
〃 15年	4,653,359	100,100	4,753,459
〃 16年	4,687,200	129,500	4,816,700

月別の入込み観光客数（県外・外国）

月別にみると最も観光客が多い月は8月で489,700人、次いで3月456,000人、9月428,300人で、夏場と春の二つのピークを形成している。最も少ない月は6月で353,400人であった。

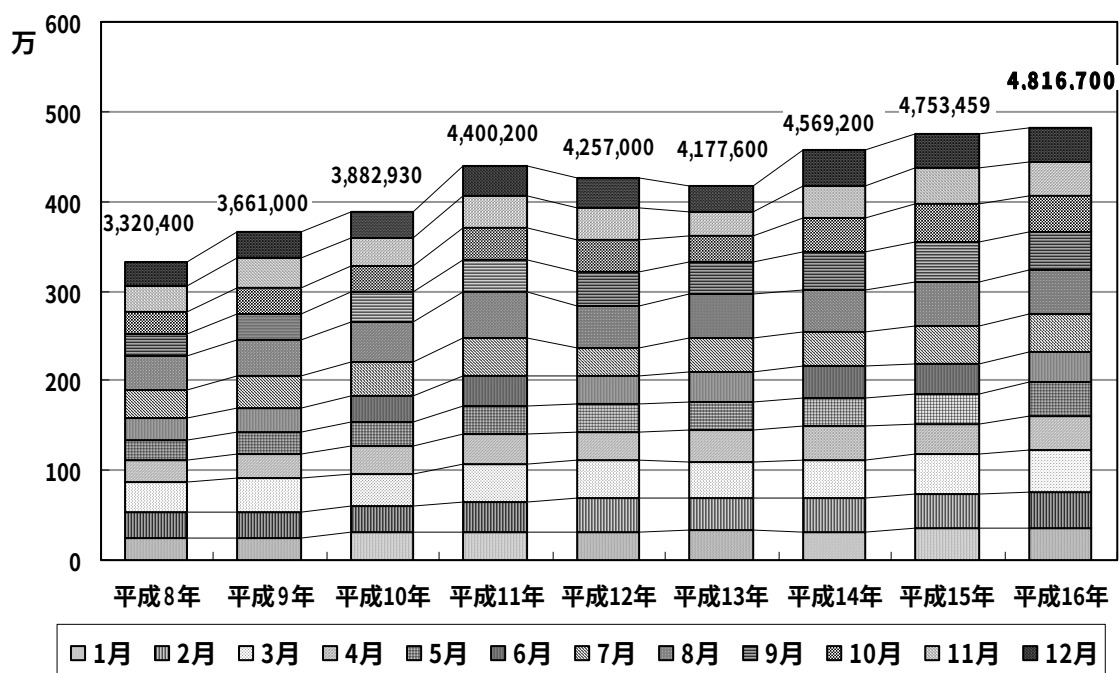
2月～6月までは前年より増加しているものの、7月以降では減少している。特に台風の影響を大きく受けた9月は前年より7.4%の減少となっている。

図表 II-2 平成16年月別入込み観光客総数の推移

(単位:人、%)

	県外客	外国客	観光客総数	前年同月比
1月	343,400	11,700	355,100	99.7
2月	401,900	7,900	409,800	108.7
3月	449,900	6,100	456,000	101.7
4月	374,000	14,000	388,000	113.8
5月	353,000	15,300	368,300	114.0
6月	335,800	17,600	353,400	105.5
7月	397,000	15,600	412,600	98.6
8月	478,500	11,200	489,700	99.1
9月	418,500	9,800	428,300	92.6
10月	391,800	10,200	402,000	96.5
11月	379,500	5,300	384,800	95.7
12月	363,900	4,800	368,700	97.4
合計	4,687,200	129,500	4,816,700	101.3
構成比	97.3%	2.7%	100.0%	—
前年比	0.7	29.4	1.3	—

図表 II-3 年別月別入込み観光客総数の推移



3.2 地域別県外観光客動向（外国客は除く）

県外観光客を航路別にみると「東京」が最も多く 2,148,800 人で 46%を占めている。次いで「阪神」が 842,400 人で 18%、「福岡」が 632,800 人で 13.5%を占めている。

図表 II -4 航路別県外観光客数

(単位:人、%)

	実数	構成比
東京	2,148,800	45.84%
阪神	842,400	17.97%
福岡	632,800	13.50%
名古屋	384,100	8.19%
鹿児島	140,700	3.00%
広島	70,300	1.50%
仙台	64,000	1.37%
札幌	53,800	1.15%
熊本	48,200	1.03%
小松	41,900	0.89%
岡山	41,800	0.89%
高松	38,200	0.81%
福島	34,300	0.73%
宮崎	31,200	0.67%
新潟	26,800	0.57%
大分	26,400	0.56%
長崎	25,600	0.55%
松山	20,200	0.43%
高知	12,100	0.26%
富山	2,200	0.05%
花巻	1,400	0.03%
総計	4,687,200	100.00%

図表 II-5 航路別県外観光客数(空路・海路)

(単位:人、%)

区分	総数	札幌	仙台	小松	東京	名古屋	阪神	広島	岡山	松山	高松	福岡	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	福島	新潟	出雲	山口 宇部	花巻	秋田	高知	青森	鳥取	その他
平成8年	3,178,500	40,900	49,700	28,600	1,179,000	245,800	663,000	73,200	37,900	27,200	25,700	454,700	30,500	48,900	17,400	28,900	159,100	33,600	19,900	—	—	—	—	—	—	—	14,500
平成9年	3,469,500	46,500	53,700	29,900	1,344,100	277,500	701,100	70,000	37,700	27,600	25,200	479,600	29,600	50,100	16,200	31,200	157,600	34,500	22,800	5,000	9,100	3,000	3,100	—	—	—	14,400
平成10年	3,743,530	58,800	56,300	33,400	1,516,201	286,363	724,844	69,290	34,700	27,500	22,300	519,532	27,100	52,700	16,100	28,900	164,300	26,800	23,500	5,600	10,600	9,200	8,800	3,300	3,800	—	13,600
平成11年	4,177,200	58,800	57,600	36,600	1,756,900	330,700	790,300	79,000	35,600	17,500	27,500	593,000	26,600	51,400	24,500	30,300	161,700	24,900	27,600	2,200	0	9,100	4,100	10,900	8,300	—	13,000
平成12年	4,059,300	59,200	59,300	36,300	1,707,100	317,900	751,700	73,300	35,900	18,100	26,300	594,300	23,900	53,100	22,900	31,700	161,600	24,200	28,500	4,800	0	9,100	0	12,300	7,800	—	0
平成13年	3,986,200	60,500	52,800	34,600	1,739,300	315,200	723,700	66,200	34,200	16,800	23,900	574,900	22,500	45,900	21,400	28,600	151,800	26,000	25,400	1,600	0	4,800	0	11,000	4,600	500	0
平成14年	4,388,900	55,500	56,400	37,800	2,020,900	352,000	779,000	65,600	38,700	22,100	29,400	587,400	25,600	46,400	22,800	30,700	145,900	30,900	27,300	1,900	0	1,300	0	6,600	0	0	4,700
平成15年	4,653,359	57,600	59,200	41,400	2,138,529	383,082	834,768	70,300	40,700	22,600	40,000	619,080	24,800	45,400	23,500	30,400	145,600	31,100	25,500	1,600	0	2,700	0	10,000	2,700	0	2,800
平成16年	4,687,200	53,800	64,000	41,900	2,148,800	384,100	842,400	70,300	41,800	20,200	38,200	632,800	25,600	48,200	26,400	31,200	140,700	34,300	26,800	0	0	1,400	0	12,100	0	0	2,200
構成比	100.00	1.15	1.37	0.89	45.84	8.19	17.97	1.50	0.89	0.43	0.81	13.50	0.55	1.03	0.56	0.67	3.00	0.73	0.57	0.00	0.00	0.03	0.00	0.26	0.00	0.00	0.05
前年比	101	93.4	108.1	101.2	100.5	100.3	100.9	100.0	102.7	89.4	95.5	102.2	103.2	106.2	112.3	102.6	96.6	110.3	105.1	—	—	51.9	—	121.0	—	—	78.6
増減率	0.7	▲ 6.6	8.1	1.2	0.5	0.3	0.9	0.0	2.7	▲ 10.6	▲ 4.5	2.2	3.2	6.2	12.3	2.6	▲ 3.4	10.3	5.1	—	—	▲ 48.1	—	21.0	—	—	▲ 21.4
1月	343,400	6,400	5,300	2,600	149,200	29,100	57,200	5,800	3,100	1,400	4,200	50,500	1,900	4,100	1,900	2,600	12,300	2,700	2,300	0	0	0	0	800	0	0	0
2月	401,900	6,400	5,800	3,300	184,100	33,500	68,200	6,200	3,500	2,000	3,800	56,200	2,100	4,300	2,400	2,600	10,100	2,900	3,400	0	0	0	0	1,100	0	0	0
3月	449,900	6,700	6,700	3,900	199,000	41,000	80,800	7,100	3,800	1,900	4,500	60,200	2,500	4,600	2,500	2,900	12,900	3,000	3,200	0	0	1,400	0	1,300	0	0	0
4月	374,000	6,000	5,000	3,700	164,400	30,200	69,000	5,900	3,600	1,600	5,300	51,800	1,900	3,400	2,100	2,600	10,300	3,300	3,000	0	0	0	0	900	0	0	0
5月	353,000	5,600	3,900	3,500	143,100	26,100	77,900	5,100	4,200	1,600	5,100	48,900	1,800	3,500	2,100	2,500	12,000	2,400	2,600	0	0	0	0	1,100	0	0	0
6月	335,800	0	4,100	3,400	155,000	27,900	64,500	5,400	4,000	1,400	3,600	44,300	1,800	2,800	1,700	2,200	9,800	2,500	0	0	0	0	0	1,400	0	0	0
7月	397,000	0	4,700	3,300	194,400	30,900	71,900	5,700	3,700	1,800	0	51,800	2,500	4,100	2,200	2,700	13,200	2,600	0	0	0	0	0	800	0	0	700
8月	478,500	0	4,800	3,900	224,600	40,300	94,000	7,100	3,800	2,900	0	60,900	2,700	5,600	2,900	3,000	16,300	3,000	0	0	0	0	0	1,200	0	0	1,500
9月	418,500	5,500	5,100	3,500	204,400	32,800	76,100	5,600	3,300	1,600	0	54,100	2,100	3,900	2,200	2,400	12,000	2,700	0	0	0	0	0	1,200	0	0	0
10月	391,800	6,300	5,500	4,200	190,400	31,100	62,700	5,100	2,900	1,300	3,800	49,500	2,000	3,800	2,200	2,600	11,200	2,900	3,600	0	0	0	0	700	0	0	0
11月	379,500	5,800	6,600	4,000	172,600	29,800	59,500	5,400	3,000	1,500	4,100	56,500	2,300	4,300	2,300	2,800	11,000	3,700	3,500	0	0	0	0	800	0	0	0
12月	363,900	5,100	6,500	2,600	167,600	31,400	60,600	5,900	2,900	1,200	3,800	48,100	2,000	3,800	1,900	2,300	9,600	2,600	5,200	0	0	0	0	800	0	0	0

資料：各航空会社、那覇港の統計

4. 那覇市における観光消費額及び観光収入

1) 個人消費額及び観光収入(入込み客ベース)

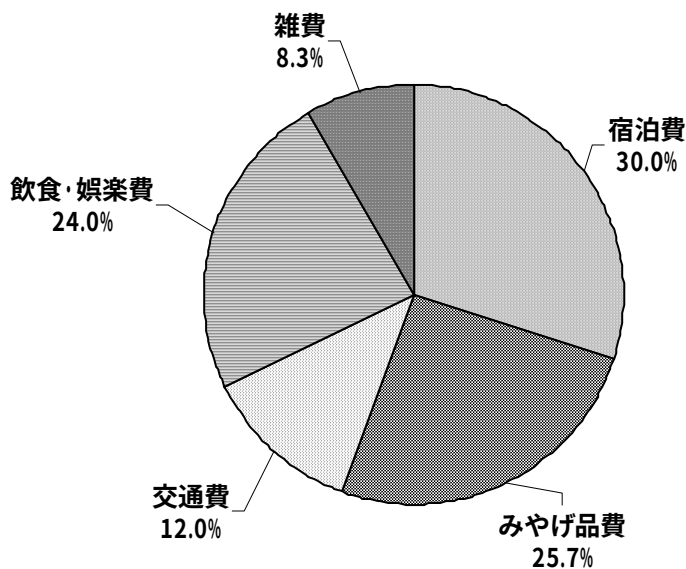
平成 16 年に本市を訪れた観光客の一人当たり消費額は、アンケート調査の結果から、64,506 円と推計される。この一人当たり観光消費額 64,506 円に本市を訪れた観光客総数 4,816,700 人を乗じて、本市における観光収入を推計すると、3,107 億 600 万円となっている。

個人消費額の内訳は、「宿泊費」が最も高く、19,343 円で 30%を占めている。1泊当りの宿泊費は 9,652 円、平均宿泊日数は 2.004 日であった。次いで「みやげ品費」16,574 円(25.7%)、「飲食・娯楽費」15,494 円(24.0%)となっており、これらはほぼ同程度の割合を示している。「交通費」は 7,759 円(12.0%)、「雑費」5,336 円(8.3%)となっている。

「宿泊費」については、「1泊当りの宿泊費」は前年より僅かに減少したが、平均宿泊日数が 2.004 日と前年より 3.8%増えたことにより、「一人当たり宿泊費」は 2.9%増加した。前年大きく落ち込こんでいた「交通費」「みやげ品費」は僅かに増加している。「飲食娯楽費」と「雑費」は僅かに減少した。「飲食娯楽費」は対前年比で 5.9%（－971 円）、「雑費」は 8.4%（－490 円）の減少となっている。

相次ぐ台風の影響で県内での一人当たりの消費額は減少しているが、那覇市での一人当たり消費額は増えている。

図表 II-6 観光客の一人当たり消費額内訳



図表 II-7 観光客の一人当たり消費額内訳

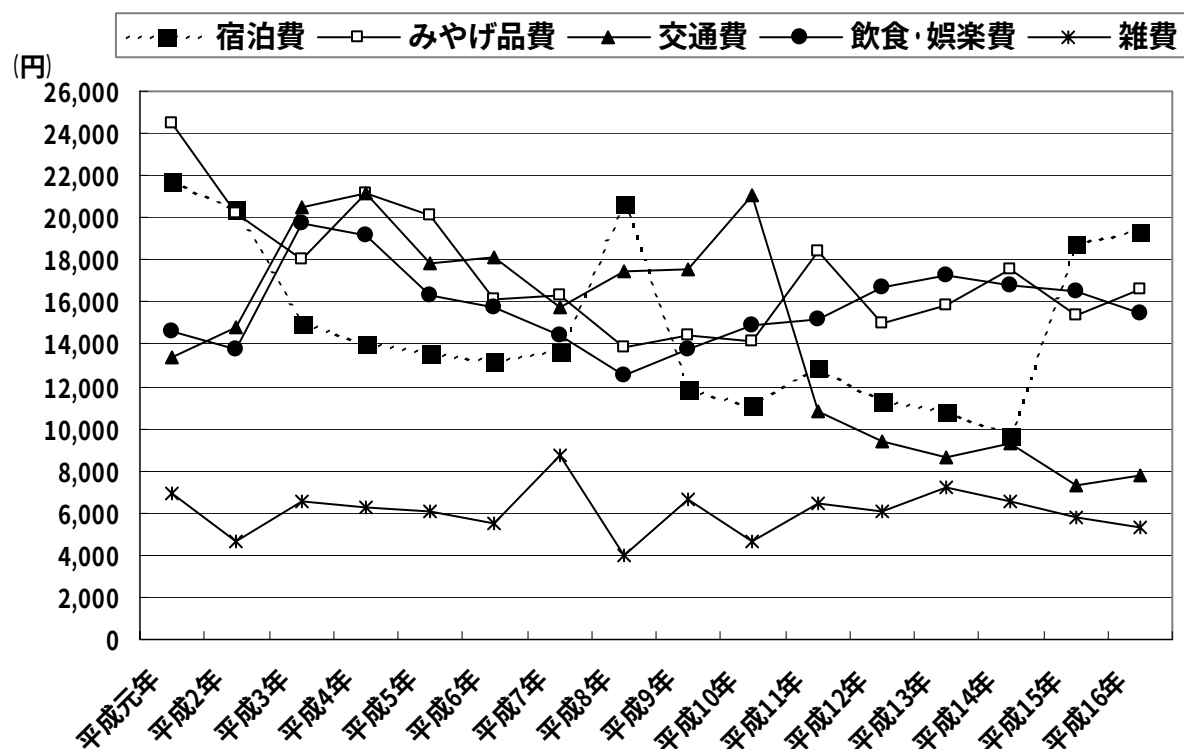
(単位:円、人・観光収入の単位:百万円)

区分	宿泊費	みやげ品費	交通費	飲食・娯楽費	雑費	計(A)	県(国)外観光客(B)	観光収入(A×B)
平成元年	21,699	24,490	13,409	14,648	6,890	81,136	2,660,500	215,862
平成2年	20,410	20,252	14,767	13,768	4,640	73,837	2,924,000	215,899
平成3年	15,008	18,034	20,496	19,752	6,505	79,795	2,981,400	237,901
平成4年	13,997	21,170	21,194	19,143	6,274	81,778	3,099,300	253,455
平成5年	13,545	20,075	17,858	16,310	6,108	73,896	3,108,800	229,728
平成6年	13,169	16,094	18,158	15,769	5,513	68,703	3,057,400	210,053
平成7年	13,634	16,294	15,711	14,466	8,762	68,867	3,140,500	216,277
平成8年	20,700	13,900	17,500	12,500	4,000	68,600	3,320,400	227,779
平成9年	11,900	14,400	17,600	13,800	6,600	64,300	3,661,000	235,402
平成10年	11,065	14,183	21,109	14,870	4,672	65,900	3,882,930	255,885
平成11年	12,868	18,429	10,771	15,216	6,451	63,735	4,400,200	280,512
平成12年	11,272	14,990	9,434	16,682	6,102	58,480	4,257,000	248,949
平成13年	10,854	15,808	8,648	17,267	7,199	59,776	4,177,600	249,720
平成14年	9,690	17,514	9,327	16,798	6,524	59,853	4,569,200	273,480
平成15年	18,804	15,418	7,325	16,465	5,826	63,838	4,753,459	303,451
平成16年	19,343	16,574	7,759	15,494	5,336	64,506	4,816,700	310,706
対H15増減率	2.87	7.50	5.92	-5.90	-8.41	1.05	1.33	2.39

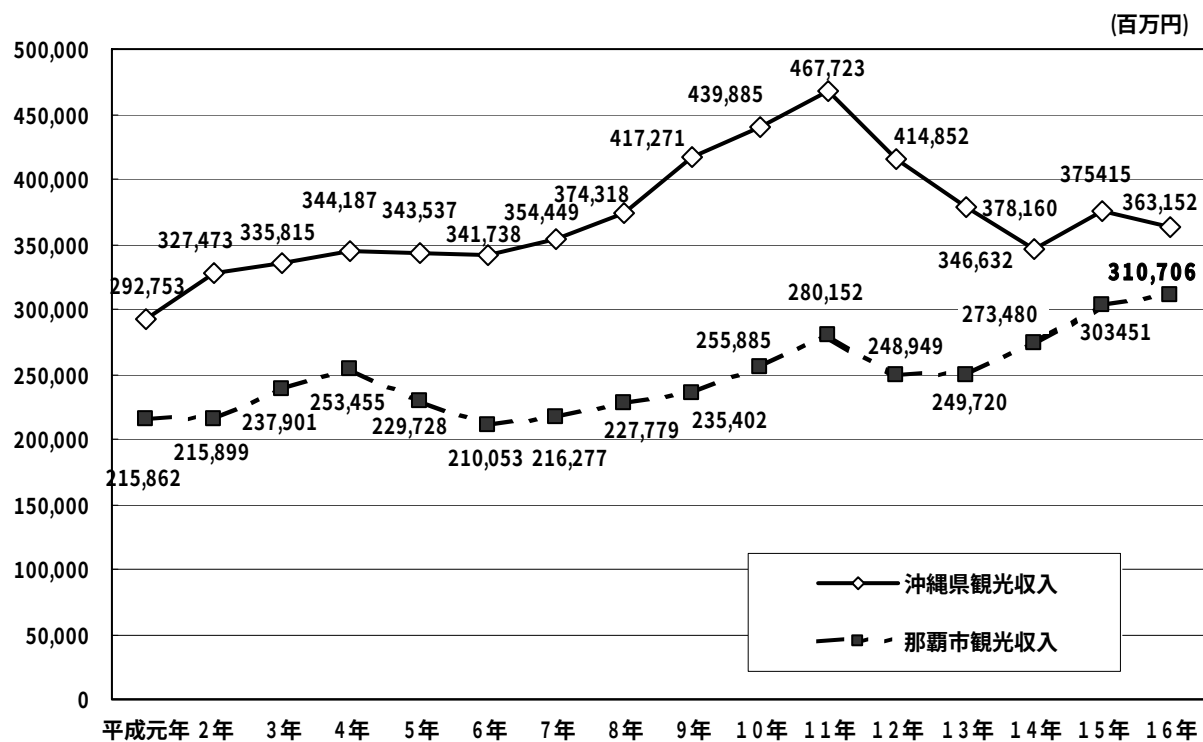
※宿泊費は一泊当り宿泊費×平均宿泊日数で費用を算出。但し、H14年までは一泊当たりの費用

一泊当り宿泊費 9,652円 平均宿泊日数 2.004日

図表 II-8 年次別観光客一人当たり消費額内訳の推移(グラフ)



図表 II -9 年次別観光収入の推移 (入込み観光客ベース)



2) 那覇市内の宿泊客数

平成16年中の那覇市内の宿泊施設における延べ宿泊客数は、市内客室数規模及び稼働状況から425万400人と推計される。これをアンケート調査における平均宿泊日数で除し、市内宿泊客数を算出した。その結果、那覇市内での宿泊客数は212万959人と推計される。

中規模宿泊施設は前年より延べ収容人数、稼働率ともに上がっており、宿泊客数も増加している。しかし、大規模施設の収容人員は増加しているものの稼働率は低下、小規模施設では収容人員、稼働率ともに低下している。合計宿泊客数は前年に比べ6%の減少となっている。

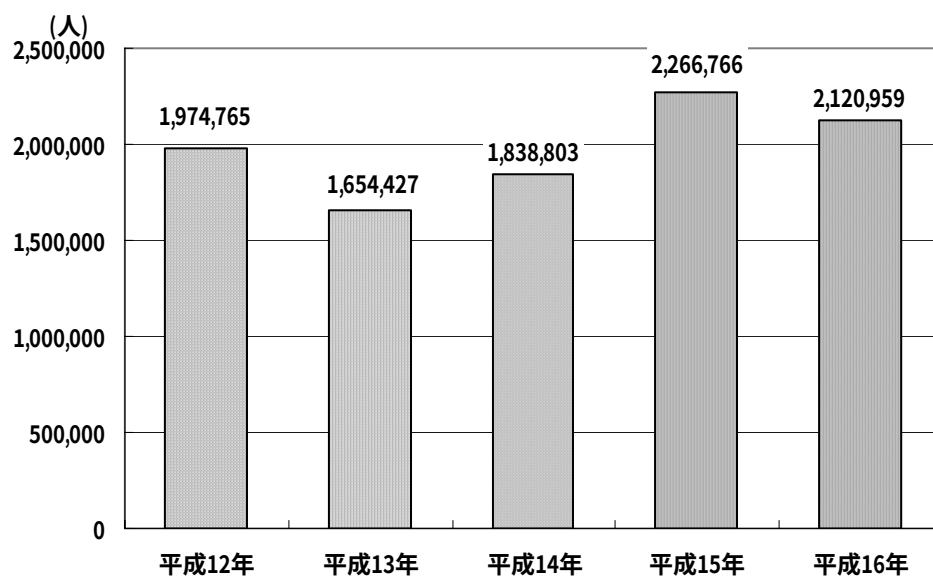
図表 II-10 入込み観光客(県外・外国)の内、那覇市内の宿泊客数(推計)

規 模	延べ収容人員 A	稼働率 B	延べ宿泊客数 A×B	那覇市での宿泊数 C	宿泊客数 (A×B) / C
大 (300人以上)	3,334,626	0.682	2,274,215	2.004	1,134,838
中 (100～299人)	2,430,606	0.624	1,516,698	2.004	756,835
小 (100人未満)	909,876	0.505	459,487	2.004	229,285
合 計	6,675,108	-	4,250,400	-	2,120,959

※延べ収容人員＝那覇市内の客室数×366日

※那覇市での宿泊数は観光客アンケート調査から推計

図表 II-11 那覇市内の宿泊客数 過去5年間の推移(グラフ)



図表 II-12 那覇市内の宿泊規模別宿泊客数 過去5年間の推移

	大規模	中規模	小規模	合計
平成12年	1,297,858	474,487	202,420	1,974,765
平成13年	1,081,560	417,305	155,562	1,654,427
平成14年	1,100,208	551,765	186,830	1,838,803
平成15年	1,245,898	743,025	277,843	2,266,766
平成16年	1,134,838	756,835	229,285	2,120,959

III. 観光客アンケート調査の方法と結果

アンケート調査の方法

(1) 調査対象及び調査期間

平成 16 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までに、那覇市内に宿泊した観光客を対象に調査を行った。

(2) 調査方法

那覇市内に所在する約 100 軒の宿泊施設に対して、調査協力を依頼し、各宿泊施設が宿泊客に対して調査票と返信用封筒を配布した。調査票の記入は、宿泊客が帰った後に自身で記入し、配布した返信用封筒によって返送してもらい、回収を行った。

各宿泊施設に対する調査票の配布は、年 3 回に分けて実施した。そのため、月別の回答者数にばらつきが生じている。

(3) 調査項目

調査項目は、性別、年齢、居住地等の回答者の属性に関する項目、来県目的、来県動機、那覇市内で支出した費用、県内での移動手段、みやげ品の購入状況、サービス面での問題点や改善してほしい点、観光コース等の項目を設定し、調査した。

(4) 調査票回収数及び有効回答数

■ 調査票回収数 : 549 票

■ うち有効回答数 : 548 票

図表 III-1 アンケートの質問項目

- ① 年 齢 1、10 代 2、20 代 3、30 代 4、40 代 5、50 代 6、60 代以上
- ② 性 別 1、男 2、女
- ③ 住 所 _____ 都・道・府・県
- ④ 職 業 1、会社員 2、公務員 3、自営業 4、農林漁業 5、自由業
6、学 生 7、主 婦 8、無 職 9、その他 ()
- ⑤ 来県目的 1、観 光 2、戦跡地参拝 3、商用・社用 4、公 用 5、観光兼用務
6、新婚旅行 7、大会・研修 8、その他 ()
- ⑥ 来県動機 1、友人・知人のすすめ 2、家族のすすめ 3、雑誌等の宣伝物を見て
4、旅行業者のすすめ 5、前に来て良かったから 6、一度来たかった
7、その他 ()
- ⑦ 来県回数 1、初めて 2、2 回目 3、3 回目 4、4 回目以上
- ⑧ 誰と一緒にしたか
1、一人 2、夫婦 3、家族と 4、地域・職場の団体で
5、友人・知人グループ 6、その他 ()
- ⑨ 旅行形態及び旅費の総額（一人当りの旅行代金）
1、フリー _____ 円 2、パッケージツアー _____ 円
- ⑩ 那覇市内だけで支出した一人当りの費用（パッケージに含まれる料金を除いてください）
1、宿泊費 _____ 円 2、交通費（航空運賃除く） _____ 円

3、みやげ品費 _____ 円 4、飲食費 _____ 円
 5、娯楽費 _____ 円 6、雑費 _____ 円

⑪ 県内での移動手段

1、バス 2、タクシー 3、レンタカー 4、モノレール 5、その他()

⑫ 那覇市内でお買いになったおみやげ品 (いくつでも○をつけて下さい)

1、陶器・漆器 2、琉球ガラス製品 3、泡盛 4、洋酒
 5、さんご製品 6、星砂・貝製品 7、紅型・繊維品 8、アロハ・Tシャツ
 9、お菓子類 10、食品類 11、健康食品 12、沖縄関係 CD
 13、外国製品 (ハンドバック・洋服等) 14、その他 ()

⑬ おみやげをお買い求めになった場所 (いくつでも○をつけて下さい)

1、那覇市内ホテル 2、国際通り周辺 3、空港 4、その他 ()

⑭ サービス面においての問題点や改善してほしい点 (いくつでも○をつけて下さい)

1、みやげ品店の接客 2、ホテルでの接客や教育 3、タクシー乗務員の接客
 4、道路案内表示 5、交通機関の案内表示 6、その他 ()

⑮ 滞在期間 (旅行日数) _____ 泊 _____ 日 (平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日から)

⑯ 滞在場所 (お泊りの地区に○をつけて下さ)

	那覇市内		那覇市以外 (本島内)	本島周辺離島 (慶良間・久米島)	宮古 八重山
	宿泊施設	宿泊施設以外			
1 泊目					
2 泊目					
3 泊目					
4 泊目					
5 泊目					
6 泊目以上					

⑰ 滞在中どの観光地を巡りましたか (下記の中から該当する箇所に点をつけ、記入下さい)

(那覇市内)

(那覇市外)

- | | | | |
|-----------------------------------|--------------|-------------------------------|------------|
| ☐ 首里城 | (午前・午後・夕方以降) | ☐ 北部観光 | (日目) |
| ☐ 識名園 | (午前・午後・夕方以降) | ☐ 中部観光 | (日目) |
| ☐ 国際通り | (午前・午後・夕方以降) | ☐ 南部観光 | (日目) |
| ☐ 牧志公設市場 | (午前・午後・夕方以降) | ☐ 周辺離島 | (日目) |
| ☐ おもろまち | (午前・午後・夕方以降) | ☐ その他 | (日目) |
| ☐ 壺屋 | (午前・午後・夕方以降) | | |
| ☐ 福州園 | (午前・午後・夕方以降) | | |
| ☐ 那覇市伝統工芸館 | (午前・午後・夕方以降) | | |
| ☐ 波の上ビーチ | (午前・午後・夕方以降) | | |
| ☐ その他 | (午前・午後・夕方以降) | | |

⑱ 那覇市内で気に入ったお店 (ジャンルを問わずいくつでも記入下さい)

店 名	理 由

⑲ 那覇市内にほしい施設

1、アミューズメント施設 2、レストラン街 3、ショッピングモール
 4、伝統工芸、芸能等の体験施設 5、その他 ()

⑳ 那覇市の印象及び感想・意見・提言等

1. 回答者の属性

回答者の性別は「男性」261人（47.6%）、「女性」262人（47.8%）とほぼ同じ割合であった。年代別にみると、「30代」が129人（23.5%）と最も多く、次に「40代」が127人（23.2%）「20代」が100人（18.2%）となっている。

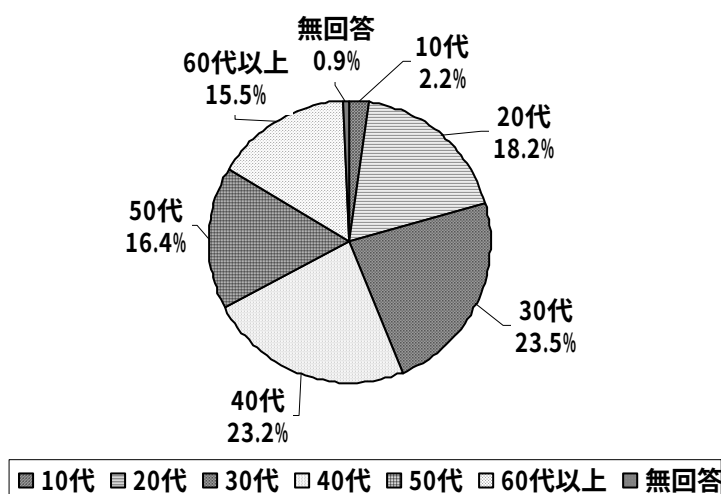
年代別の男女構成では、20代、30代では女性の割合が男性より多く、特に20代では女性が64%を占めている。40代以上から男性が女性より多くなっている。

回答者の職業は、「会社員」が最も多く208人（38%）を占めており、次いで「主婦」86人（15.7%）、「公務員」75人（13.7%）となっている。5ヵ年間の推移を見ると他の職業に比べて主婦の占める割合が漸増している。

回答者の居住地は、地域別では、「南関東」が36.3%と最も多く、次いで「中部」10.8%、「九州」10.6%の順となっている。都道府県別では「東京都」が83人（15.1%）で最も多く、次いで「神奈川県」52人（9.5%）、「北海道」40人（7.3%）となっている。

月別の回答者数は、「3月」が123人と最も多く、次に「7月」109人、「12月」59人となっている。また月別の年代層をみると「7月」「8月」は「30代」「40代」の占める割合が多く、逆に「60代以上」は少ない。

図表 III-1-1 年代別回答者構成 (グラフ)



図表 III-1-2 年代別・男女別回答者数及び構成比

単位: 人 (上段)、% (下段)

区 分	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答	総 計
男	6	35	57	66	52	45	0	261
女	6	64	70	53	35	30	4	262
無回答	0	1	2	8	3	10	1	25
総計	12	100	129	127	90	85	5	548
男	50.0	35.0	44.2	52.0	57.8	52.9	0.0	47.6
女	50.0	64.0	54.3	41.7	38.9	35.3	80.0	47.8
無回答	0.0	1.0	1.6	6.3	3.3	11.8	20.0	4.6
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

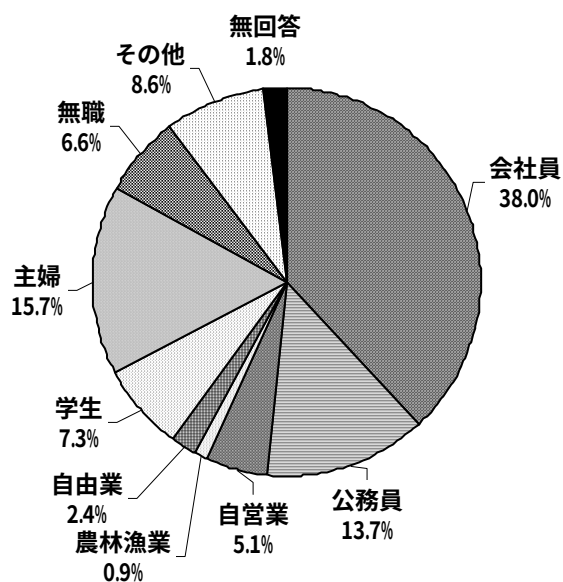
注) 下段は回答割合（回答者数÷有効回答数）を示す。以下同様とする。

図表 III-1-3 職業別回答者数及び構成比

単位:人、%

区分	人数	構成比
会社員	208	38.0
公務員	75	13.7
自営業	28	5.1
農林漁業	5	0.9
自由業	13	2.4
学生	40	7.3
主婦	86	15.7
無職	36	6.6
その他	47	8.6
無回答	10	1.8
総計	548	100.0

図表 III-1-4 職業別構成



図表 III-1-5 職業別回答者比率の推移 (過去 5 年間)

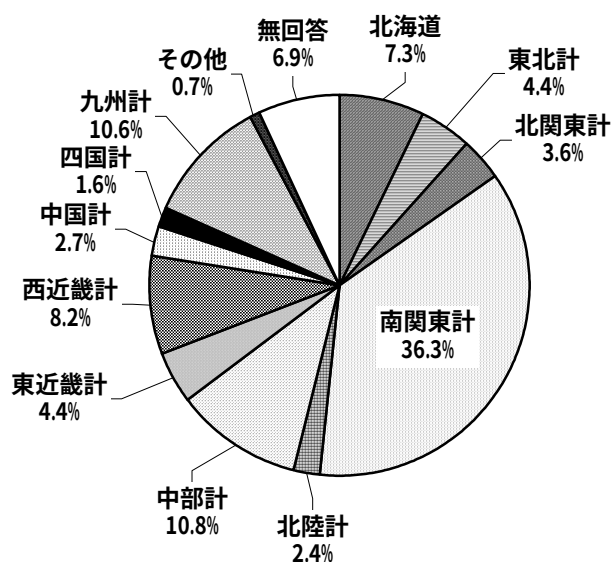
単位: %

区分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
会社員	42.2	40.7	41.0	37.9	38.0
公務員	16.3	16.7	11.5	15.7	13.7
自営業	6.0	6.6	6.3	7.6	5.1
農林漁業	1.0	0.3	0.7	0.9	0.9
自由業	3.5	2.6	2.7	3.7	2.4
学生	6.5	3.8	9.6	5.6	7.3
主婦	12.1	10.2	13.6	14.0	15.7
無職	5.0	9.0	7.9	8.1	6.6
その他	5.9	8.1	5.4	5.9	8.6

図表 III-1-6 居住地別の回答者数及び構成比

単位:人、%		
都道府県名	人数	構成比
北海道	40	7.3
青森県	2	0.4
岩手県	6	1.1
宮城県	10	1.8
秋田県	1	0.2
山形県	2	0.4
福島県	3	0.5
東北計	24	4.4
茨城県	11	2.0
栃木県	7	1.3
群馬県	2	0.4
北関東計	20	3.6
埼玉県	29	5.3
千葉県	35	6.4
東京都	83	15.1
神奈川県	52	9.5
南関東計	199	36.3
新潟県	5	0.9
富山県	2	0.4
石川県	3	0.5
福井県	3	0.5
北陸計	13	2.4
山梨県	1	0.2
長野県	4	0.7
岐阜県	8	1.5
静岡県	13	2.4
愛知県	25	4.6
三重県	8	1.5
中部計	59	10.8
滋賀県	6	1.1
京都府	9	1.6
奈良県	7	1.3
和歌山県	2	0.4
東近畿計	24	4.4
大阪府	25	4.6
兵庫県	20	3.6
西近畿計	45	8.2

単位:人、%		
都道府県名	人数	構成比
鳥取県	1	0.2
島根県	2	0.4
岡山県	7	1.3
広島県	4	0.7
山口県	1	0.2
中国計	15	2.7
徳島県	1	0.2
香川県	4	0.7
愛媛県	3	0.5
高知県	1	0.2
四国計	9	1.6
福岡県	31	5.7
長崎県	5	0.9
大分県	2	0.4
熊本県	8	1.5
佐賀県	4	0.7
宮崎県	4	0.7
鹿児島県	4	0.7
九州計	58	10.6
その他 (沖縄県、外国)	4	0.7
無回答	38	6.9
総計	548	100.0



図表 III-1-7 月別・年代別回答者数

単位:人(上段)、%(下段)

年代	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	無回答	総計
10代	1	0	1	2	1	0	1	1	0	0	0	2	3	12
20代	6	4	28	8	2	4	20	8	5	1	0	9	5	100
30代	10	8	17	4	3	3	37	13	7	2	7	13	5	129
40代	8	1	33	9	2	3	29	12	7	1	5	15	2	127
50代	7	2	15	15	4	3	18	5	4	2	2	8	5	90
60代以上	7	1	27	8	4	3	4	2	5	4	2	12	6	85
無回答	0	0	2	1	0	0	0	1	0	0	0	0	1	5
総計	39	16	123	47	16	16	109	42	28	10	16	59	27	548
10代	2.6	0.0	0.8	4.3	6.3	0.0	0.9	2.4	0.0	0.0	0.0	3.4	11.1	2.2
20代	15.4	25.0	22.8	17.0	12.5	25.0	18.3	19.0	17.9	10.0	0.0	15.3	18.5	18.2
30代	25.6	50.0	13.8	8.5	18.8	18.8	33.9	31.0	25.0	20.0	43.8	22.0	18.5	23.5
40代	20.5	6.3	26.8	19.1	12.5	18.8	26.6	28.6	25.0	10.0	31.3	25.4	7.4	23.2
50代	17.9	12.5	12.2	31.9	25.0	18.8	16.5	11.9	14.3	20.0	12.5	13.6	18.5	16.4
60代以上	17.9	6.3	22.0	17.0	25.0	18.8	3.7	4.8	17.9	40.0	12.5	20.3	22.2	15.5
無回答	0.0	0.0	1.6	2.1	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	0.0	3.7	0.9
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表 III-1-8 年代別回答者比率の推移(過去5年間)

単位:%

区分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
10代以下	3.8	1.5	4.4	1.9	2.2
20代	20.2	16.6	21.3	14.4	18.2
30代	23.6	26.2	22.9	23.4	23.5
40代	23.6	20.2	17.0	21.5	23.2
50代	18.3	16.3	17.9	20.4	16.4
60代以上	10.6	18.7	16.5	17.9	15.5

図表 III-1-9 月別・職業別回答者数

単位:人(上段)、%(下段)

職業	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	無回答	総計
会社員	10	9	36	19	5	6	56	16	9	3	10	24	5	208
公務員	4	2	13	3	1	3	18	8	6	1	1	11	4	75
自営業	2	0	7	1	1	1	6	1	3	1	0	2	3	28
農林漁業	1	0	1	0	1	0	2	0	0	0	0	0	0	5
自由業	2	0	2	1	1	0	3	2	0	0	0	1	1	13
学生	3	1	17	3	1	0	2	3	2	0	0	4	4	40
主婦	15	2	22	8	1	2	14	5	1	3	2	8	3	86
無職	1	0	9	7	2	2	2	2	3	0	1	4	3	36
その他	1	0	14	3	3	2	4	5	3	1	2	5	4	47
無回答	0	2	2	2	0	0	2	0	1	1	0	0	0	10
総計	39	16	123	47	16	16	109	42	28	10	16	59	27	548
会社員	25.6	56.3	29.3	40.4	31.3	37.5	51.4	38.1	32.1	30.0	62.5	40.7	18.5	38.0
公務員	10.3	12.5	10.6	6.4	6.3	18.8	16.5	19.0	21.4	10.0	6.3	18.6	14.8	13.7
自営業	5.1	0.0	5.7	2.1	6.3	6.3	5.5	2.4	10.7	10.0	0.0	3.4	11.1	5.1
農林漁業	2.6	0.0	0.8	0.0	6.3	0.0	1.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
自由業	5.1	0.0	1.6	2.1	6.3	0.0	2.8	4.8	0.0	0.0	0.0	1.7	3.7	2.4
学生	7.7	6.3	13.8	6.4	6.3	0.0	1.8	7.1	7.1	0.0	0.0	6.8	14.8	7.3
主婦	38.5	12.5	17.9	17.0	6.3	12.5	12.8	11.9	3.6	30.0	12.5	13.6	11.1	15.7
無職	2.6	0.0	7.3	14.9	12.5	12.5	1.8	4.8	10.7	0.0	6.3	6.8	11.1	6.6
その他	2.6	0.0	11.4	6.4	18.8	12.5	3.7	11.9	10.7	10.0	12.5	8.5	14.8	8.6
無回答	0.0	12.5	1.6	4.3	0.0	0.0	1.8	0.0	3.6	10.0	0.0	0.0	0.0	1.8
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

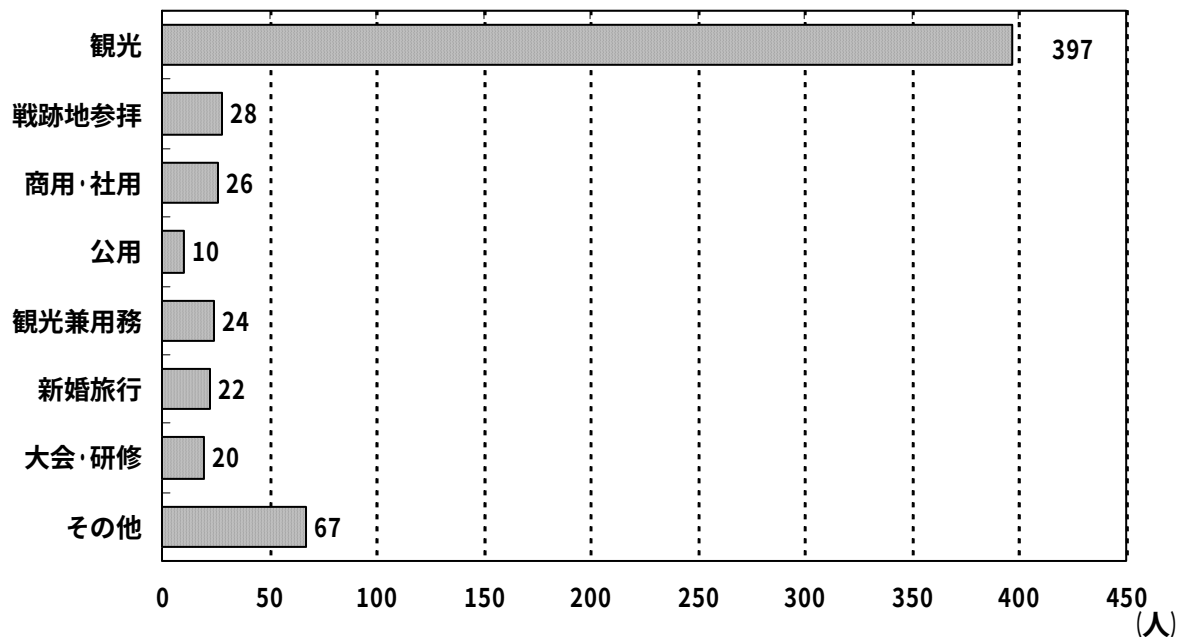
2. 来訪目的

来訪目的は、「観光」と回答した人が 397 人（72.4%）と最も多く 7 割を占めており、「観光兼用務」を含めると 75%以上になる。次いで、「戦跡地参拝」が 28 人（5.1%）、「商用・社用」が 26 人（4.7%）となっている。「その他」の回答者が 67 人（12.2%）で、そのうちダイビングと答えた人が最も多く 18 人いる。少数ではあるが平和学習や大学院講座受講、調査のためと答えた人や、結婚式と答えた人もいる。

年代別では、各年代とも「観光」が最も多い。その次に多いのが、「10 代」では戦跡地参拝、「20 代」「30 代」では新婚旅行、「40 代」では「商用・社用」、「50 代」「60 代」では「戦跡地参拝」となっている。「その他」が占める割合は各年代とも多く、そのうちダイビングと答えた回答者が「10 代」を除く各年代で見られる。

職業別では、「自由業」が他の職業に比較して「観光兼用務」を目的とする割合が多い。また「会社員」「公務員」「自営業」は「商用・社用」「公用」目的の割合が他の職業より多い。これらの目的で来訪した人が、観光従事者をはじめとした市民のあたたかなもてなしにふれたり、沖縄ならではの食やエンターテインメントなどを体験することにより、今度は「観光」を目的に再び那覇を訪れるといった、潜在的観光需要の掘り起こしに繋がるものと思われる。

図表 III-2-1 来訪目的回答者数（複数回答有）



図表 III-2-2 年代別・来訪目的 (複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答	総計
観光	9	74	95	91	67	56	5	397
戦跡地参拝	2	2	4	1	7	11	1	28
商用・社用	1	3	6	8	4	4	0	26
公用	0	0	2	4	2	2	0	10
観光兼用務	1	3	4	5	6	5	0	24
新婚旅行	0	9	9	3	1	0	0	22
大会・研修	0	1	4	7	2	6	0	20
その他	1	13	15	11	12	15	0	67
無回答	1	3	5	2	1	3	0	15
観光	75.0	74.0	73.6	71.7	74.4	65.9	100.0	72.4
戦跡地参拝	16.7	2.0	3.1	0.8	7.8	12.9	20.0	5.1
商用・社用	8.3	3.0	4.7	6.3	4.4	4.7	0.0	4.7
公用	0.0	0.0	1.6	3.1	2.2	2.4	0.0	1.8
観光兼用務	8.3	3.0	3.1	3.9	6.7	5.9	0.0	4.4
新婚旅行	0.0	9.0	7.0	2.4	1.1	0.0	0.0	4.0
大会・研修	0.0	1.0	3.1	5.5	2.2	7.1	0.0	3.6
その他	8.3	13.0	11.6	8.7	13.3	17.6	0.0	12.2
無回答	8.3	3.0	3.9	1.6	1.1	3.5	0.0	2.7
有効回答数	12	100	129	127	90	85	5	548

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表 III-2-3 職業別・来訪目的 (複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

区分	会社員	公務員	自営業	農林漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
観光	151	53	18	4	8	32	69	28	29	5	397
戦跡地参拝	6	3	2	1	0	3	3	6	4	0	28
商用・社用	19	0	3	0	1	1	0	0	2	0	26
公用	0	7	1	0	0	0	0	0	2	0	10
観光兼用務	9	2	0	0	2	1	1	2	4	3	24
新婚旅行	11	4	1	0	0	0	4	0	2	0	22
大会・研修	4	4	1	0	0	1	1	3	5	1	20
その他	24	7	5	0	1	6	10	4	9	1	67
無回答	4	2	1	0	1	2	2	1	2	0	15
観光	72.6	70.7	64.3	80.0	61.5	80.0	80.2	77.8	61.7	50.0	72.4
戦跡地参拝	2.9	4.0	7.1	20.0	0.0	7.5	3.5	16.7	8.5	0.0	5.1
商用・社用	9.1	0.0	10.7	0.0	7.7	2.5	0.0	0.0	4.3	0.0	4.7
公用	0.0	9.3	3.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	0.0	1.8
観光兼用務	4.3	2.7	0.0	0.0	15.4	2.5	1.2	5.6	8.5	30.0	4.4
新婚旅行	5.3	5.3	3.6	0.0	0.0	0.0	4.7	0.0	4.3	0.0	4.0
大会・研修	1.9	5.3	3.6	0.0	0.0	2.5	1.2	8.3	10.6	10.0	3.6
その他	11.5	9.3	17.9	0.0	7.7	15.0	11.6	11.1	19.1	10.0	12.2
無回答	1.9	2.7	3.6	0.0	7.7	5.0	2.3	2.8	4.3	0.0	2.7
有効回答数	208	75	28	5	13	40	86	36	47	10	548

回答割合＝回答数÷有効回答数

3. 来訪動機

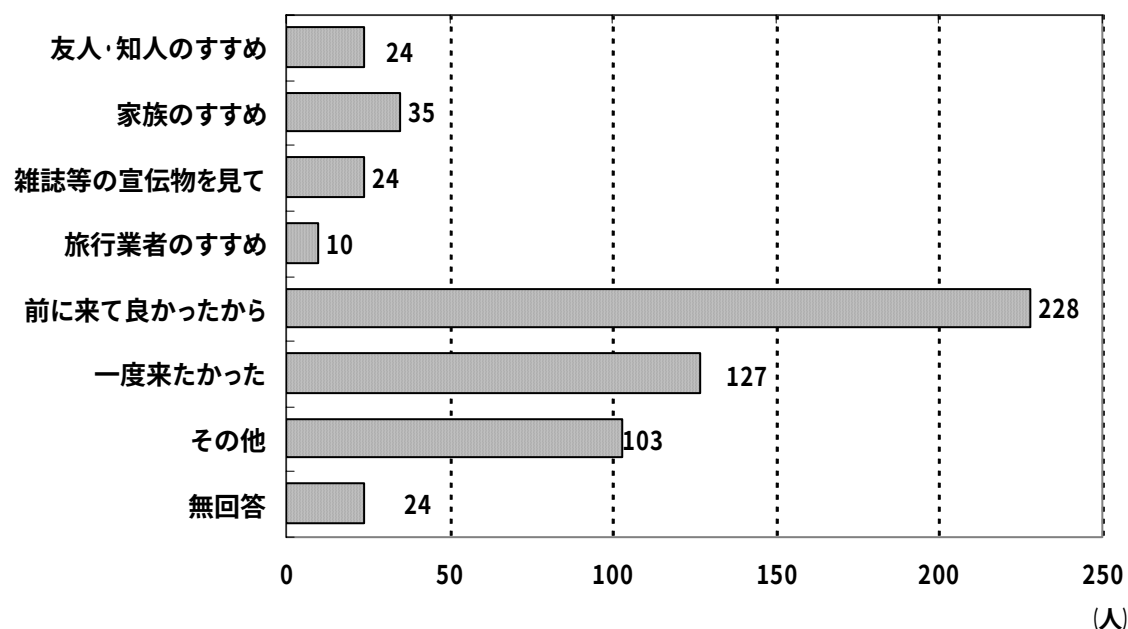
来訪動機では「前に来て良かったから」と回答した人が 228 人（41.6%）と最も多く、次いで「一度来たかった」が 127 人（23.2%）となっている。来訪回数が増すごとに「前に来て良かったから」と回答する割合が増加傾向にあり、過去 5 年間の推移でも「前に来て良かったから」と回答する割合が年々増加している。

また、「家族のすすめ」35 人（6.4%）、「友人・知人のすすめ」24 人（4.4%）と、いわゆる「口コミ」による来訪動機は全体の約 1 割となっている。「雑誌等の宣伝物を見て」は 24 人（4.4%）となっている。

年代別でみると、「20 代」では「一度来たかった」の割合が最も多く、「30 代」以上の年代から「前に来て良かったから」の割合が最も多くなっている。そのなかでも「30 代」「40 代」では「前に来て良かったから」の割合は 5 割を超えている。「10 代」でも「前に来て良かったから」との回答者の割合が最も多くなっており、家族旅行で来訪した人がリピーターとなっていることが伺われる。

職業別では、「主婦」「公務員」「会社員」は「前に来て良かったから」と回答した人が他の職業と比較して高い。「学生」「農林漁業」では「一度来たかった」が他の職業と比べて高くなっている。

図表 III-3-1 来訪動機回答者数



図表III-3-2 年代別・来訪動機 (複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

区 分	10代	20代	30代	40代	50代	60代 以上	無回答	総計
友人・知人のすすめ	0	11	3	5	3	2	0	24
家族のすすめ	1	5	6	7	8	5	3	35
雑誌等の宣伝物を見て	0	6	3	5	4	6	0	24
旅行業者のすすめ	1	1	0	1	3	4	0	10
前に来て良かったから	4	33	66	66	27	30	2	228
一度来たかった	2	36	36	17	22	14	0	127
その他	4	16	17	26	19	21	0	103
無回答	1	3	4	4	6	5	1	24
友人・知人のすすめ	0.0	11.0	2.3	3.9	3.3	2.4	0.0	4.4
家族のすすめ	8.3	5.0	4.7	5.5	8.9	5.9	60.0	6.4
雑誌等の宣伝物を見て	0.0	6.0	2.3	3.9	4.4	7.1	0.0	4.4
旅行業者のすすめ	8.3	1.0	0.0	0.8	3.3	4.7	0.0	1.8
前に来て良かったから	33.3	33.0	51.2	52.0	30.0	35.3	40.0	41.6
一度来たかった	16.7	36.0	27.9	13.4	24.4	16.5	0.0	23.2
その他	33.3	16.0	13.2	20.5	21.1	24.7	0.0	18.8
無回答	8.3	3.0	3.1	3.1	6.7	5.9	20.0	4.4
有効回答数	12	100	129	127	90	85	5	548

図表III-3-3 職業別・来訪動機 (複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

区 分	会社員	公務員	自営業	農林 漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
友人・知人のすすめ	16	1	0	1	0	2	3	1	0	0	24
家族のすすめ	16	3	6	0	2	1	3	2	1	1	35
雑誌等の宣伝物を見て	8	4	2	0	0	3	3	1	3	0	24
旅行業者のすすめ	3	1	1	0	0	1	1	2	1	0	10
前に来て良かったから	90	33	8	2	5	11	41	14	18	6	228
一度来たかった	45	16	5	2	1	18	25	8	6	1	127
その他	36	13	7	0	4	8	11	6	16	2	103
無回答	8	4	1	0	1	1	2	4	3	0	24
友人・知人のすすめ	7.7	1.3	0.0	20.0	0.0	5.0	3.5	2.8	0.0	0.0	4.4
家族のすすめ	7.7	4.0	21.4	0.0	15.4	2.5	3.5	5.6	2.1	10.0	6.4
雑誌等の宣伝物を見て	3.8	5.3	7.1	0.0	0.0	7.5	3.5	2.8	6.4	0.0	4.4
旅行業者のすすめ	1.4	1.3	3.6	0.0	0.0	2.5	1.2	5.6	2.1	0.0	1.8
前に来て良かったから	43.3	44.0	28.6	40.0	38.5	27.5	47.7	38.9	38.3	60.0	41.6
一度来たかった	21.6	21.3	17.9	40.0	7.7	45.0	29.1	22.2	12.8	10.0	23.2
その他	17.3	17.3	25.0	0.0	30.8	20.0	12.8	16.7	34.0	20.0	18.8
無回答	3.8	5.3	3.6	0.0	7.7	2.5	2.3	11.1	6.4	0.0	4.4
有効回答数	208	75	28	5	13	40	86	36	47	10	548

図表 III-3-4 来訪回数別・来訪動機 (複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

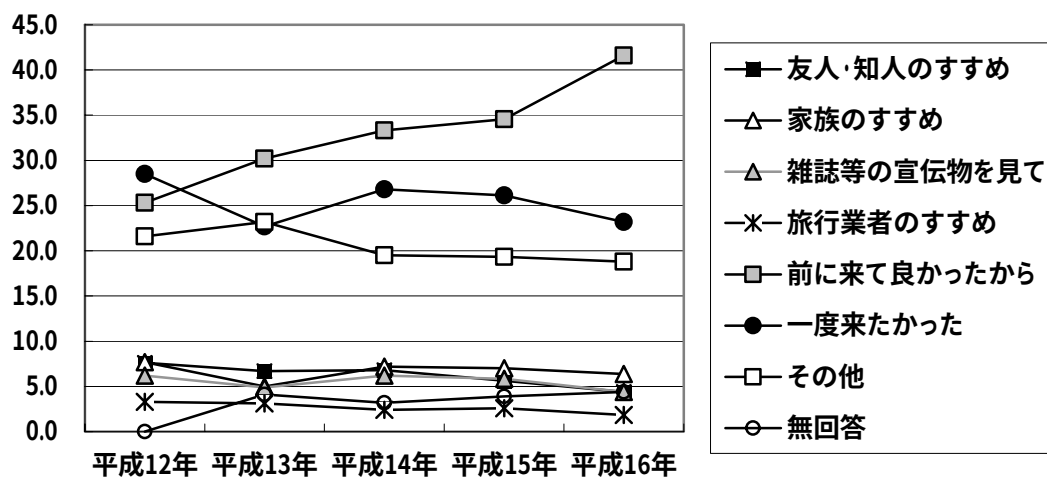
区 分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
友人・知人のすすめ	13	6	1	3	1	24
家族のすすめ	22	4	5	4	0	35
雑誌等の宣伝物を見て	9	5	2	8	0	24
旅行業者のすすめ	4	3	1	2	0	10
前に来て良かったから	0	56	51	118	3	228
一度来たかった	117	6	1	1	2	127
その他	21	15	15	51	1	103
無回答	6	5	3	9	1	24
友人・知人のすすめ	7.3	6.2	1.3	1.6	12.5	4.4
家族のすすめ	12.3	4.1	6.6	2.1	0.0	6.4
雑誌等の宣伝物を見て	5.0	5.2	2.6	4.3	0.0	4.4
旅行業者のすすめ	2.2	3.1	1.3	1.1	0.0	1.8
前に来て良かったから	0.0	57.7	67.1	62.8	37.5	41.6
一度来たかった	65.4	6.2	1.3	0.5	25.0	23.2
その他	11.7	15.5	19.7	27.1	12.5	18.8
無回答	3.4	5.2	3.9	4.8	12.5	4.4
有効回答数	179	97	76	188	8	548

図表III-3-5 来訪動機の推移 (過去5年間)

単位: %

区 分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
友人・知人のすすめ	7.6	6.7	6.8	5.6	4.4
家族のすすめ	7.7	5.0	7.2	7.0	6.4
雑誌等の宣伝物を見て	6.2	4.9	6.2	5.8	4.4
旅行業者のすすめ	3.3	3.1	2.4	2.6	1.8
前に来て良かったから	25.3	30.2	33.3	34.6	41.6
一度来たかった	28.5	22.7	26.8	26.1	23.2
その他	21.6	23.2	19.5	19.3	18.8
無回答	-	4.1	3.2	3.9	4.4

図表III-3-6 来訪動機の推移 (グラフ)



4. 来訪回数

沖縄県への来訪回数では、「4 回以上」と回答した人が 188 人(34.3%)と最も多く、次いで「初めて」179 人(32.7%)、「2 回目」97 人(17.7%)、「3 回目」76 人(13.9%)となっており、来訪回数が 2 回以上の「リピーター」は全体の 65.9%を占めている。

年代別の来訪回数では、「初めて」の人の割合は、「10 代」では 41.7%、「20 代」では 53.0%と若い世代では高くなっている。年齢が上がるにしたがって「初めて」の割合が減少し「4 回以上」の割合が高くなっている。「30 代」「40 代」では「4 回以上」と回答した人の割合が高く、特に「40 代」では「4 回以上」が 42.5%を占めている。「50 代」では「初めて」が 38.9%と割合が多いものの、「4 回以上」も 34.4%となっており、二極化している。

来訪目的別でみると、「商用・社用」「観光兼用務」「公用」では「4 回以上」の割合が他の目的に比較して多くなっている。「新婚旅行」を目的に来訪した人は「初めて」の割合が他に比べて多いものの、「2 回目」と回答した人が 22.7%となっており、人生の中でも晴れがましいイベントを「以前訪れた沖縄で行いたい」という気持ちが推察できることから、その気持ちに応えられるプランを開発する必要があると考えられる。

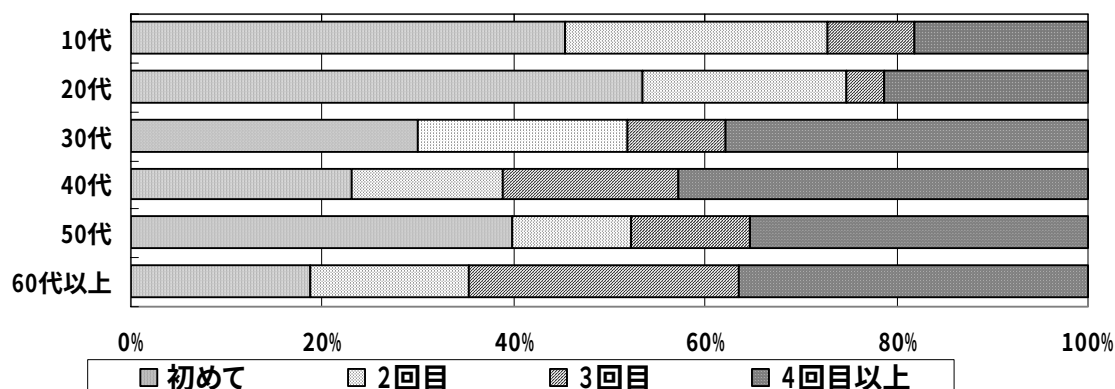
来訪回数の過去 5 年間の推移をみると、「初めて」の人の割合は減少傾向にあり、「4 回以上」の来訪者が増加傾向を示し、平成 16 年では 34.3%を占め「初めて」の人の割合を上回った。全体では、リピーターが沖縄観光の 65%以上を占めるようになってきており、主要な名所は観光済みであると考えられるリピーターでも満足できるような、多様な観光メニューの開発などが求められる。また息の長いリピーターとなる可能性の高い「10 代」「20 代」の若い世代が、沖縄への愛着と興味がいっそう湧くような工夫をする必要もある。

図表 III-4-1 年代別来訪回数

単位: 人(上段)、%(下段)

区 分	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答	総計
初めて	5	53	38	29	35	16	3	179
2回目	3	21	28	20	11	14	0	97
3回目	1	4	13	23	11	24	0	76
4回目以上	2	21	48	54	31	31	1	188
無回答	1	1	2	1	2	0	1	8
総計	12	100	129	127	90	85	5	548
初めて	41.7	53.0	29.5	22.8	38.9	18.8	60.0	32.7
2回目	25.0	21.0	21.7	15.7	12.2	16.5	0.0	17.7
3回目	8.3	4.0	10.1	18.1	12.2	28.2	0.0	13.9
4回目以上	16.7	21.0	37.2	42.5	34.4	36.5	20.0	34.3
無回答	8.3	1.0	1.6	0.8	2.2	0.0	20.0	1.5
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表 III-4-2 年代別来訪回数(グラフ)



図表III-4-3 職業別来訪回数

単位:人(上段)、%(下段)

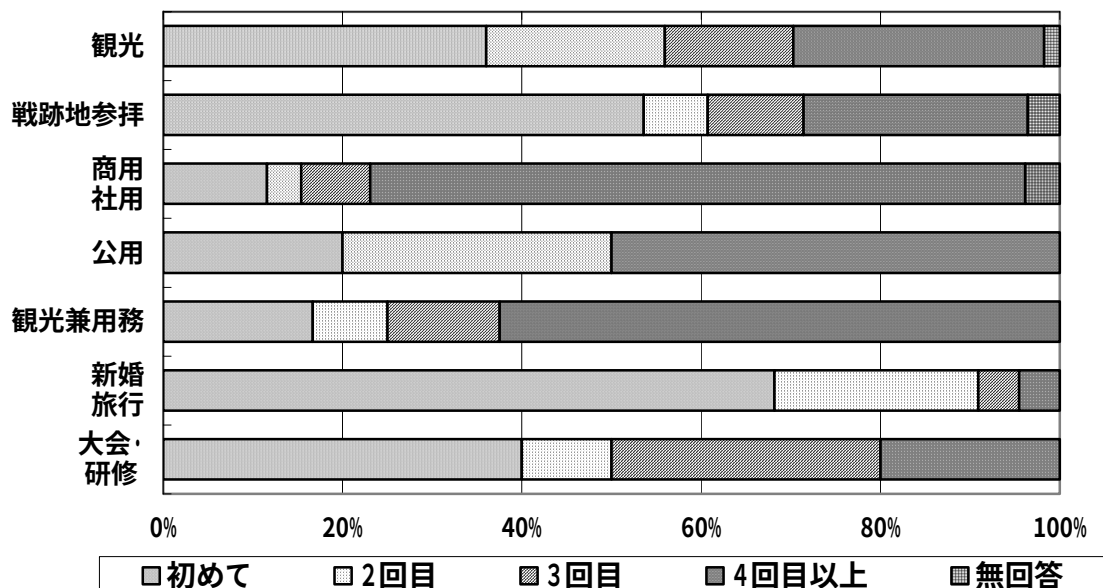
区分	会社員	公務員	自営業	農林 漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
初めて	64	28	10	1	4	25	28	8	10	1	179
2回目	41	13	3	1	1	7	16	8	5	2	97
3回目	24	7	6	2	4	2	15	7	6	3	76
4回目以上	78	25	9	1	4	5	23	13	26	4	188
無回答	1	2	0	0	0	1	4	0	0	0	8
総計	208	75	28	5	13	40	86	36	47	10	548
初めて	30.8	37.3	35.7	20.0	30.8	62.5	32.6	22.2	21.3	10.0	32.7
2回目	19.7	17.3	10.7	20.0	7.7	17.5	18.6	22.2	10.6	20.0	17.7
3回目	11.5	9.3	21.4	40.0	30.8	5.0	17.4	19.4	12.8	30.0	13.9
4回目以上	37.5	33.3	32.1	20.0	30.8	12.5	26.7	36.1	55.3	40.0	34.3
無回答	0.5	2.7	0.0	0.0	0.0	2.5	4.7	0.0	0.0	0.0	1.5
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表III-4-4 来訪目的別来訪回数(複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

区分	観光	戦跡地 参拝	商用 社用	公用	観光兼 用務	新婚 旅行	大会・ 研修	その他	無回答	有効 回答数
初めて	143	15	3	2	4	15	8	8	7	179
2回目	79	2	1	3	2	5	2	12	1	97
3回目	57	3	2	0	3	1	6	7	2	76
4回目以上	111	7	19	5	15	1	4	38	5	188
無回答	7	1	1	0	0	0	0	2	0	8
総計	397	28	26	10	24	22	20	67	15	548
初めて	36.0	53.6	11.5	20.0	16.7	68.2	40.0	11.9	46.7	32.7
2回目	19.9	7.1	3.8	30.0	8.3	22.7	10.0	17.9	6.7	17.7
3回目	14.4	10.7	7.7	0.0	12.5	4.5	30.0	10.4	13.3	13.9
4回目以上	28.0	25.0	73.1	50.0	62.5	4.5	20.0	56.7	33.3	34.3
無回答	1.8	3.6	3.8	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0	0.0	1.5
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表III-4-5 来訪目的別来訪回数(グラフ)



図表III-4-6 月別来訪回数

単位:人(上段)、%(下段)

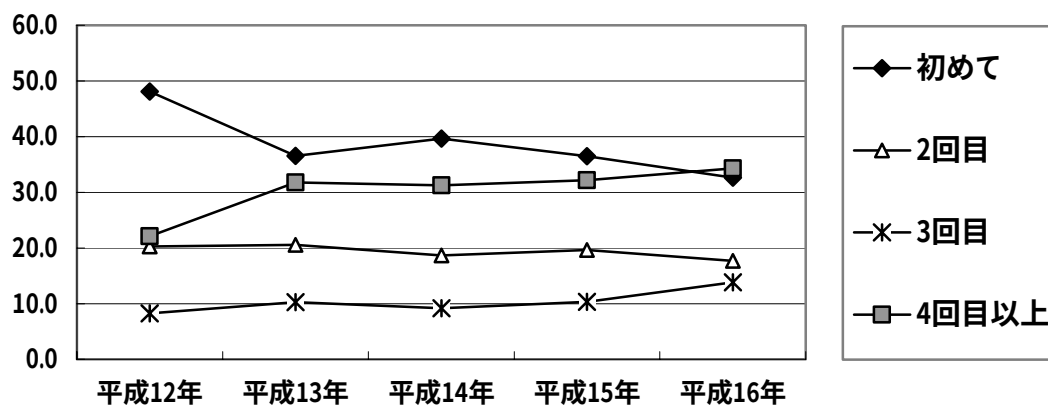
区 分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	無回答	総計
初めて	16	8	50	15	4	4	31	14	6	4	6	13	8	179
2回目	6	2	20	9	1	0	26	9	5	0	2	14	3	97
3回目	6	2	19	3	3	3	15	5	4	2	3	8	3	76
4回目以上	10	4	32	19	8	8	36	14	13	4	5	23	12	188
無回答	1	0	2	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1	8
総計	39	16	123	47	16	16	109	42	28	10	16	59	27	548
初めて	41.0	50.0	40.7	31.9	25.0	25.0	28.4	33.3	21.4	40.0	37.5	22.0	29.6	32.7
2回目	15.4	12.5	16.3	19.1	6.3	0.0	23.9	21.4	17.9	0.0	12.5	23.7	11.1	17.7
3回目	15.4	12.5	15.4	6.4	18.8	18.8	13.8	11.9	14.3	20.0	18.8	13.6	11.1	13.9
4回目以上	25.6	25.0	26.0	40.4	50.0	50.0	33.0	33.3	46.4	40.0	31.3	39.0	44.4	34.3
無回答	2.6	0.0	1.6	2.1	0.0	6.3	0.9	0.0	0.0	0.0	0.0	1.7	3.7	1.5
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表III-4-7 来訪回数別回答者比率の推移(過去5年間)

単位: %

区 分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
初めて	48.1	36.6	39.6	36.5	32.7
2回目	20.3	20.6	18.7	19.7	17.7
3回目	8.3	10.3	9.2	10.4	13.9
4回目以上	22.1	31.8	31.3	32.2	34.3
無回答	1.2	0.8	0.8	1.3	1.5
県内客	—	—	0.4	-	-
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
初めて	48.1	36.6	39.6	36.5	32.7
リピーター	50.7	62.7	59.2	62.2	65.9

図表III-4-8 来訪回数別回答者比率の推移(グラフ)



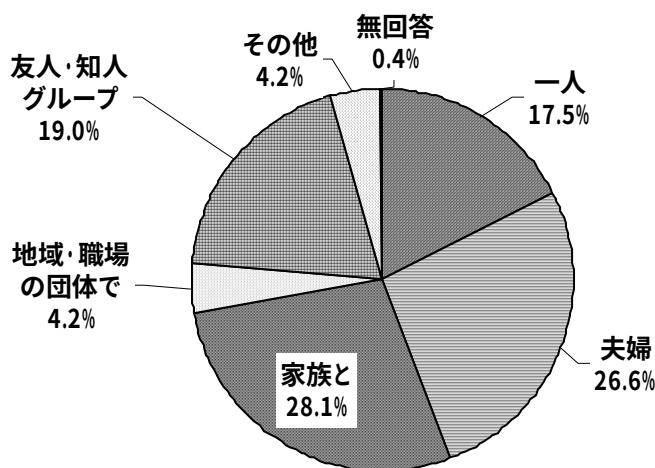
5. 旅行形態（旅行の同行者）

旅行の同行者についての設問では、最も多いのは「家族」と回答したものが 154 人（28.1%）であり、次いで「夫婦」146 人（26.6%）、「友人・知人グループ」104 人（19.0%）、「一人」96 人（17.5%）となっている。

年代別にみると 10 代では「家族」が 58.3%と最も多い。20 代では「友人・知人グループ」が 42.0%を占め最も多く、他の世代の比較しても高い。30 代では「家族」の割合が 32.6%と最も多く、次に僅差で「夫婦」29.5%となっている。40 代では「家族」の割合が高く 4 割を占めている。50 代、60 代以上では「夫婦」の割合が高く、「一人」の旅行者は他の世代に比較して低くなっている。

来訪目的別では、「一人」「地域・職場の団体で」の回答者の「観光」目的は 4 割程度に留まり、「商用・社用」「観光兼用務」「大会・研修」などの割合が、他の旅行形態と比較すると高い。他の旅行形態では「観光」が 8 割程度を占めている。

図表 III-5-1 旅行同行者（グラフ）



図表 III-5-2 年代別旅行同行者

単位: 人 (上段)、% (下段)

区 分	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答	総計
一人	2	18	20	27	18	11	0	96
夫婦	0	17	38	21	33	37	0	146
家族と	7	13	42	51	24	13	4	154
地域・職場の団体で	0	2	4	11	2	4	0	23
友人・知人グループ	3	42	20	12	13	13	1	104
その他	0	8	5	5	0	5	0	23
無回答	0	0	0	0	0	2	0	2
総計	12	100	129	127	90	85	5	548
一人	16.7	18.0	15.5	21.3	20.0	12.9	0.0	17.5
夫婦	0.0	17.0	29.5	16.5	36.7	43.5	0.0	26.6
家族と	58.3	13.0	32.6	40.2	26.7	15.3	80.0	28.1
地域・職場の団体で	0.0	2.0	3.1	8.7	2.2	4.7	0.0	4.2
友人・知人グループ	25.0	42.0	15.5	9.4	14.4	15.3	20.0	19.0
その他	0.0	8.0	3.9	3.9	0.0	5.9	0.0	4.2
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	0.0	0.4
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表III-5-3 職業別旅行同伴者

単位:人(上段)、%(下段)

区 分	会社員	公務員	自営業	農林 漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
一人	49	16	5	0	3	7	2	5	8	1	96
夫婦	58	22	10	1	3	1	27	15	7	2	146
家族と	47	18	9	3	5	8	44	5	10	5	154
地域・職場の団体で	11	5	1	0	0	0	1	1	4	0	23
友人・知人グループ	37	12	2	1	1	22	10	6	12	1	104
その他	6	2	1	0	1	2	2	2	6	1	23
無回答	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	2
総計	208	75	28	5	13	40	86	36	47	10	548
一人	23.6	21.3	17.9	0.0	23.1	17.5	2.3	13.9	17.0	10.0	17.5
夫婦	27.9	29.3	35.7	20.0	23.1	2.5	31.4	41.7	14.9	20.0	26.6
家族と	22.6	24.0	32.1	60.0	38.5	20.0	51.2	13.9	21.3	50.0	28.1
地域・職場の団体で	5.3	6.7	3.6	0.0	0.0	0.0	1.2	2.8	8.5	0.0	4.2
友人・知人グループ	17.8	16.0	7.1	20.0	7.7	55.0	11.6	16.7	25.5	10.0	19.0
その他	2.9	2.7	3.6	0.0	7.7	5.0	2.3	5.6	12.8	10.0	4.2
無回答	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	5.6	0.0	0.0	0.4
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表III-5-4 来訪目的別旅行同伴者(複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

区分	観光	戦跡地 参拝	商用 社用	公用	観光兼 用務	新婚 旅行	大会・ 研修	その他	無回答	有効 回答数
一人	42	6	16	7	12	0	6	19	2	96
夫婦	113	5		1	4	20	1	11	3	146
家族と	132	6	1	0	4	0	1	12	8	154
地域・職場の団体で	9	1	5	1	3	0	5	1	0	23
友人・知人グループ	90	9	1	0	0	1	5	16	1	104
その他	9	0	3	1	1	1	2	7	1	23
無回答	2	1	0	0	0	0	0	1	0	2
総計	397	28	26	10	24	22	20	67	15	548
一人	43.8	6.3	16.7	7.3	12.5	0.0	6.3	19.8	2.1	—
夫婦	77.4	3.4	0.0	0.7	2.7	13.7	0.7	7.5	2.1	—
家族と	85.7	3.9	0.6	0.0	2.6	0.0	0.6	7.8	5.2	—
地域・職場の団体で	39.1	4.3	21.7	4.3	13.0	0.0	21.7	4.3	0.0	—
友人・知人グループ	86.5	8.7	1.0	0.0	0.0	1.0	4.8	15.4	1.0	—
その他	39.1	0.0	13.0	4.3	4.3	4.3	8.7	30.4	4.3	—
無回答	100.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	—
総計	72.4	5.1	4.7	1.8	4.4	4.0	3.6	12.2	2.7	—

回答割合＝回答数÷有効回答数

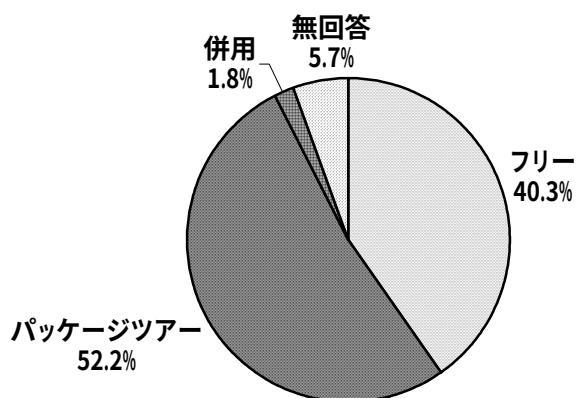
6. 旅行形態（個人旅行・パッケージツアー）

旅行形態では、「パッケージツアー」が 286 人(52.2%)となっており、「個人旅行(フリー)」の 221 人(40.3%)を上回っている。少数ではあるが 2%弱の「パッケージツアー」と「個人旅行(フリー)」を組合わせた回答者がいた。

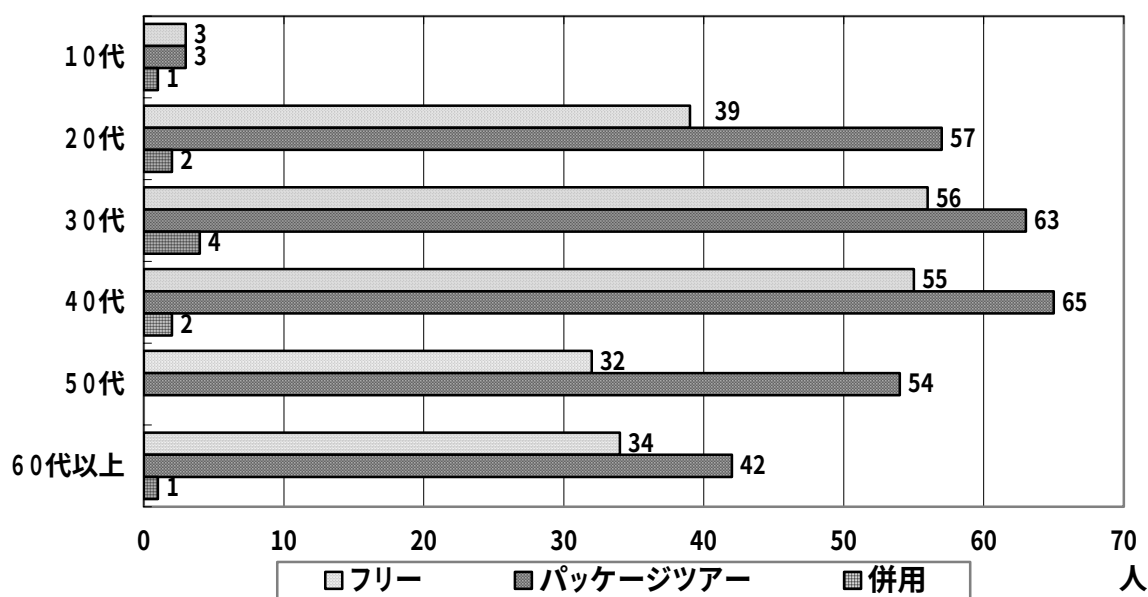
年代別の旅行形態では、各世代でも「パッケージツアー」の利用者が最も多く、特に「20 代」「50 代」では他の世代よりもその傾向が強い。「30 代」「40 代」では「個人旅行(フリー)」の割合が他の世代に比較して多い。

来訪回数別の旅行形態では、沖縄を訪れるのが「初めて」の人は「パッケージツアー」の割合が高く、来訪回数が増えるにしたがって「パッケージツアー」利用の割合も低くなる傾向にある。「併用」の割合は来訪回数が増えるにしたがい高くなる傾向にある。

図表III-6-1 旅行形態 (グラフ)



図表III-6-2 年代別旅行形態 (グラフ)

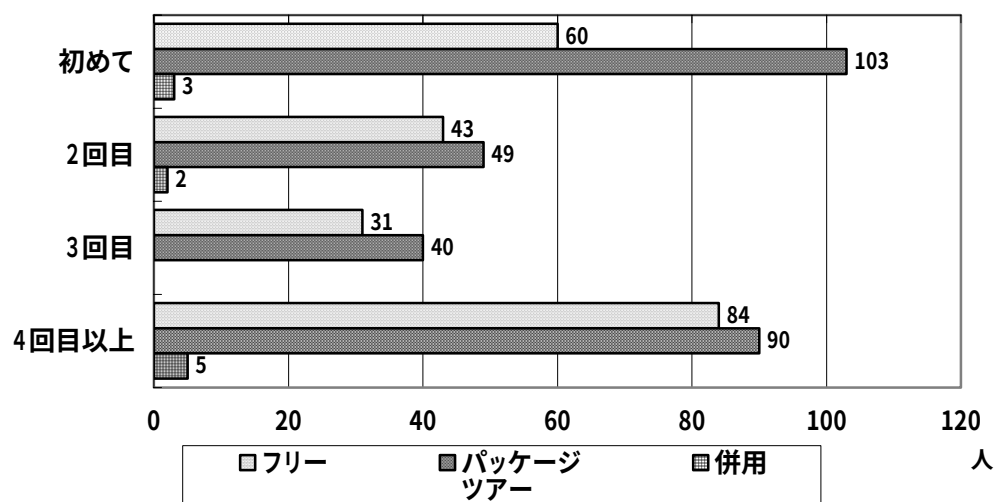


図表III-6-3 年代別旅行形態

単位:人(上段)、%(下段)

年代	フリー	パッケージ ツアー	併用	無回答	総計
10代	3	3	1	5	12
20代	39	57	2	2	100
30代	56	63	4	6	129
40代	55	65	2	5	127
50代	32	54	0	4	90
60代以上	34	42	1	8	85
無回答	2	2	0	1	5
総計	221	286	10	31	548
10代	25.0	25.0	8.3	41.7	100.0
20代	39.0	57.0	2.0	2.0	100.0
30代	43.4	48.8	3.1	4.7	100.0
40代	43.3	51.2	1.6	3.9	100.0
50代	35.6	60.0	0.0	4.4	100.0
60代以上	40.0	49.4	1.2	9.4	100.0
無回答	40.0	40.0	0.0	20.0	100.0
総計	40.3	52.2	1.8	5.7	100.0

図表III-6-4 来訪回数別旅行形態(グラフ)



図表III-6-5 来訪回数別旅行形態

単位:人(上段)、%(下段)

来県回数	フリー	パッケージ ツアー	併用	無回答	総計
初め	60	103	3	13	179
2回目	43	49	2	3	97
3回目	31	40	0	5	76
4回目以上	84	90	5	9	188
無回答	3	4	0	1	8
総計	221	286	10	31	548
初め	33.5	57.5	1.7	7.3	100.0
2回目	44.3	50.5	2.1	3.1	100.0
3回目	40.8	52.6	0.0	6.6	100.0
4回目以上	44.7	47.9	2.7	4.8	100.0
無回答	37.5	50.0	0.0	12.5	100.0
総計	40.3	52.2	1.8	5.7	100.0

7. 旅行期間

1) 旅行期間

旅行期間では、「4～5日間(3泊4日～4泊5日)」が243人(44.3%)と最も多く、次いで「3日間(2泊3日)」が188人(34.3%)であった。3日間～5日間の旅行期間と回答した人が全体の約8割を占め、長期滞在型の旅行者は少ない。

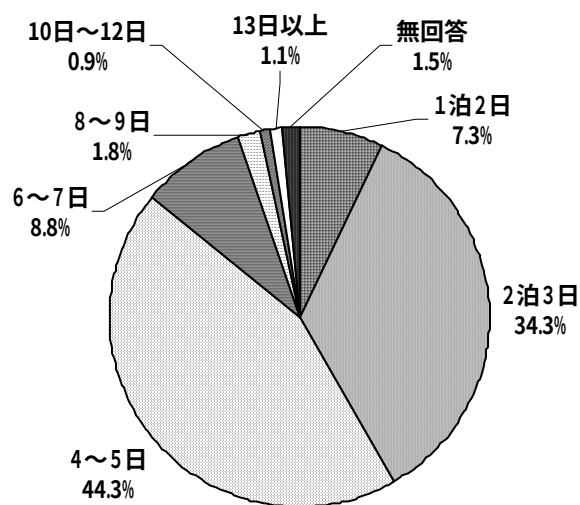
年代別に旅行期間をみると、「50代」では3日以内が最も多く、その他の世代では「4～5日間」が多い。また10日以上長期滞在者は11人で、年齢層は「20代」～「40代」、職業は「会社員」「公務員」「学生」「その他」であった。

過去5年間の推移をみると「3日以内」は若干減少傾向にあり、「4～5日」「6～7日」は増加傾向にある。

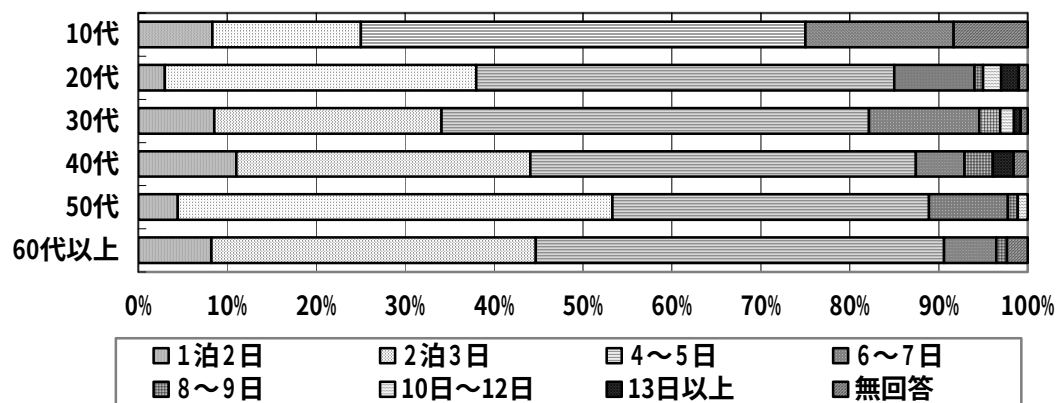
職業別の旅行期間をみると、職業によって旅行期間には大きな差はみられないものの、「自営業」「自由業」は他の職業に比べて若干旅行期間が長い傾向がみられる。

月別にみると「7月」が「4～5日」と回答した人が64人(58.7%)と人数も割合も他の月と比べて高い。10日以上長期滞在者は「12月」が3人と最も人数が多く、次いで「8月」が2人となっている。

図表 III-7-1 旅行期間の割合



図表III-7-2 年代別旅行期間 (グラフ)



図表III-7-3 年代別旅行期間

単位:人(上段)、%(下段)

区 分	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答	総計
1泊2日	1	3	11	14	4	7	0	40
2泊3日	2	35	33	42	44	31	1	188
4～5日	6	47	62	55	32	39	2	243
6～7日	2	9	16	7	8	5	1	48
8～9日	0	1	3	4	1	1	0	10
10日～12日	0	2	2	0	1	0	0	5
13日以上	0	2	1	3	0	0	0	6
無回答	1	1	1	2	0	2	1	8
総計	12	100	129	127	90	85	5	548
1泊2日	8.3	3.0	8.5	11.0	4.4	8.2	0.0	7.3
2泊3日	16.7	35.0	25.6	33.1	48.9	36.5	20.0	34.3
4～5日	50.0	47.0	48.1	43.3	35.6	45.9	40.0	44.3
6～7日	16.7	9.0	12.4	5.5	8.9	5.9	20.0	8.8
8～9日	0.0	1.0	2.3	3.1	1.1	1.2	0.0	1.8
10日～12日	0.0	2.0	1.6	0.0	1.1	0.0	0.0	0.9
13日以上	0.0	2.0	0.8	2.4	0.0	0.0	0.0	1.1
無回答	8.3	1.0	0.8	1.6	0.0	2.4	20.0	1.5
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表III-7-4 職業別旅行期間

単位:人(上段)、%(下段)

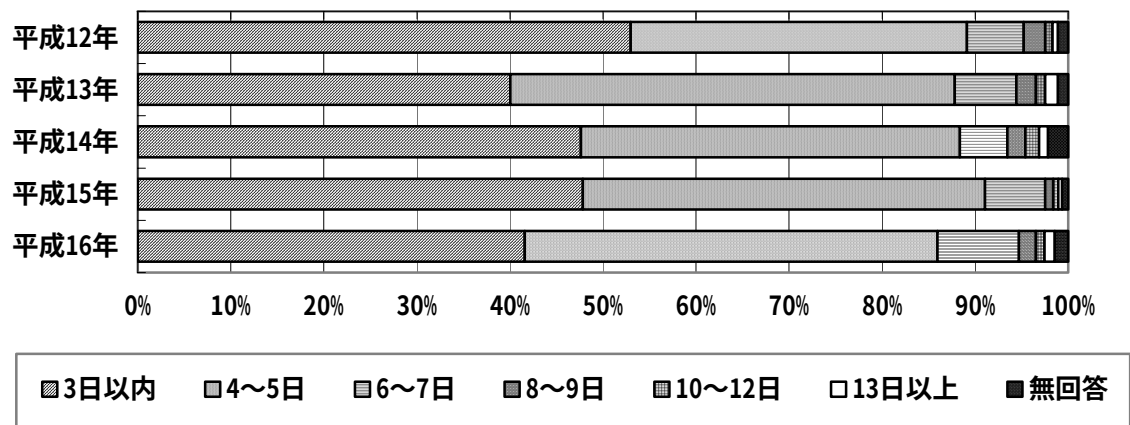
区 分	会社員	公務員	自営業	農林 漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
1泊2日	21	6	4	1	0	2	1	1	4	0	40
2泊3日	60	20	10	3	6	13	41	15	12	8	188
4～5日	94	39	6	1	3	19	40	16	24	1	243
6～7日	20	5	4	0	3	4	3	3	5	1	48
8～9日	5	2	3	0	0	0	0	0	0	0	10
10日～12日	4	1	0	0	0	0	0	0	0	0	5
13日以上	2	1	0	0	0	1	0	0	2	0	6
無回答	2	1	1	0	1	1	1	1	0	0	8
総計	208	75	28	5	13	40	86	36	47	10	548
1泊2日	10.1	8.0	14.3	20.0	0.0	5.0	1.2	2.8	8.5	0.0	7.3
2泊3日	28.8	26.7	35.7	60.0	46.2	32.5	47.7	41.7	25.5	80.0	34.3
4～5日	45.2	52.0	21.4	20.0	23.1	47.5	46.5	44.4	51.1	10.0	44.3
6～7日	9.6	6.7	14.3	0.0	23.1	10.0	3.5	8.3	10.6	10.0	8.8
8～9日	2.4	2.7	10.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.8
10日～12日	1.9	1.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.9
13日以上	1.0	1.3	0.0	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	4.3	0.0	1.1
無回答	1.0	1.3	3.6	0.0	7.7	2.5	1.2	2.8	0.0	0.0	1.5
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表III-7-5 月別旅行期間

単位:人(上段)、%(下段)

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	無回答	総計
1泊2日	6	0	12	1	1	0	9	1	1	1	2	6	0	40
2泊3日	21	8	53	15	6	4	26	10	8	4	5	19	9	188
4～5日	9	6	47	24	7	9	64	20	12	4	8	25	8	243
6～7日	3	2	7	7	1	1	6	8	6	1	0	5	1	48
8～9日	0	0	1	0	0	1	4	1	0	0	0	1	2	10
10日～12日	0	0	0	0	1	1	0	1	0	0	0	2	0	5
13日以上	0	0	1	0	0	0	0	1	1	0	1	1	1	6
無回答	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	8
総計	39	16	123	47	16	16	109	42	28	10	16	59	27	548
1泊2日	15.4	0.0	9.8	2.1	6.3	0.0	8.3	2.4	3.6	10.0	12.5	10.2	0.0	7.3
2泊3日	53.8	50.0	43.1	31.9	37.5	25.0	23.9	23.8	28.6	40.0	31.3	32.2	33.3	34.3
4～5日	23.1	37.5	38.2	51.1	43.8	56.3	58.7	47.6	42.9	40.0	50.0	42.4	29.6	44.3
6～7日	7.7	12.5	5.7	14.9	6.3	6.3	5.5	19.0	21.4	10.0	0.0	8.5	3.7	8.8
8～9日	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	6.3	3.7	2.4	0.0	0.0	0.0	1.7	7.4	1.8
10日～12日	0.0	0.0	0.0	0.0	6.3	6.3	0.0	2.4	0.0	0.0	0.0	3.4	0.0	0.9
13日以上	0.0	0.0	0.8	0.0	0.0	0.0	0.0	2.4	3.6	0.0	6.3	1.7	3.7	1.1
無回答	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	22.2	1.5
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表III-7-6 旅行期間回答者比率の推移(グラフ)



図表III-7-7 旅行期間回答者比率の推移(過去5年間)

単位:%

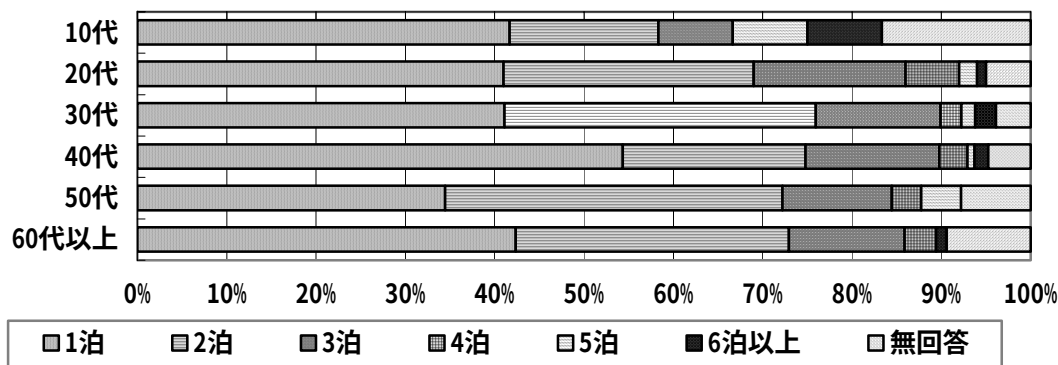
区 分	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
3日以内	53.0	36.8	47.6	47.9	41.6
4～5日	36.2	43.9	40.7	43.2	44.3
6～7日	6.1	6.1	5.1	6.5	8.8
8～9日	2.3	1.9	1.9	0.9	1.8
10～12日	0.8	0.9	1.5	0.5	0.9
13日以上	0.6	1.3	1.0	0.4	1.1
無回答	1.1	1.0	2.2	0.6	1.5

2) 那覇市宿泊日数

沖縄旅行期間中の那覇市内での宿泊日数は、「1泊（1泊2日）」が236人（43.1%）と最も多く、次いで「2泊（2泊3日）」162人（29.6%）、「3泊（3泊4日）」77人（14.1%）であった。那覇市内での宿泊日数は「2泊」以内が7割を占めている。

最長宿泊数は「観光」の目的で「44泊」だった。

図表III-7-8 年代別那覇市宿泊日数(グラフ)



図表III-7-9 年代別那覇市宿泊日数

単位:人(上段)、%(下段)

区 分	10代	20代	30代	40代	50代	60代以上	無回答	総計
1泊	5	41	53	69	31	36	1	236
2泊	2	28	45	26	34	26	1	162
3泊	1	17	18	19	11	11	0	77
4泊	0	6	3	4	3	3	0	19
5泊	1	2	2	1	4	0	0	10
6泊以上	1	1	3	2	0	1	0	8
無回答	2	5	5	6	7	8	3	36
総計	12	100	129	127	90	85	5	548
1泊	41.7	41.0	41.1	54.3	34.4	42.4	20.0	43.1
2泊	16.7	28.0	34.9	20.5	37.8	30.6	20.0	29.6
3泊	8.3	17.0	14.0	15.0	12.2	12.9	0.0	14.1
4泊	0.0	6.0	2.3	3.1	3.3	3.5	0.0	3.5
5泊	8.3	2.0	1.6	0.8	4.4	0.0	0.0	1.8
6泊以上	8.3	1.0	2.3	1.6	0.0	1.2	0.0	1.5
無回答	16.7	5.0	3.9	4.7	7.8	9.4	60.0	6.6
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

図表III-7-10 職業別那覇市宿泊日数

単位:人(上段)、%(下段)

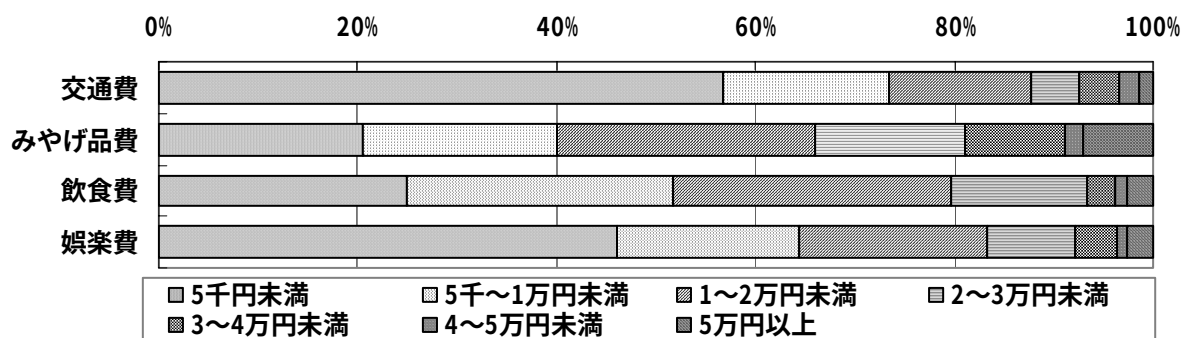
区 分	会社員	公務員	自営業	農林 漁業	自由業	学生	主婦	無職	その他	無回答	総計
1泊	97	37	13	2	2	18	34	13	19	1	236
2泊	52	16	7	2	5	9	36	13	15	7	162
3泊	34	11	1	1	2	5	10	5	7	1	77
4泊	7	5	1	0	1	2	1	0	2	0	19
5泊	3	1	1	0	2	2	0	1	0	0	10
6泊以上	2	1	2	0	0	1	0	0	1	1	8
無回答	13	4	3	0	1	3	5	4	3	0	36
総計	208	75	28	5	13	40	86	36	47	10	548
1泊	46.6	49.3	46.4	40.0	15.4	45.0	39.5	36.1	40.4	10.0	43.1
2泊	25.0	21.3	25.0	40.0	38.5	22.5	41.9	36.1	31.9	70.0	29.6
3泊	16.3	14.7	3.6	20.0	15.4	12.5	11.6	13.9	14.9	10.0	14.1
4泊	3.4	6.7	3.6	0.0	7.7	5.0	1.2	0.0	4.3	0.0	3.5
5泊	1.4	1.3	3.6	0.0	15.4	5.0	0.0	2.8	0.0	0.0	1.8
6泊以上	1.0	1.3	7.1	0.0	0.0	2.5	0.0	0.0	2.1	10.0	1.5
無回答	6.3	5.3	10.7	0.0	7.7	7.5	5.8	11.1	6.4	0.0	6.6
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

8. 那覇市内における観光客消費額

「那覇市内だけで支出した一人当たりの費用(パッケージに含まれる料金を除く)」については、以下のようになっている。(一人当たり平均消費額は、10 ページの『図表 II-7 観光客の一人当たり消費額内訳』参照)

- 交通費は、「5 千円未満」の回答者が 199 人(56.7%)と最も多く、次いで「5 千円以上 1 万円未満」が 59 人(16.8%)となっている。一人当たり平均消費額は 7,759 円であった。来訪回数別にみると、「2 回目」の回答者の消費額が低い傾向にあり、来訪回数が「3 回目」「4 回目」と多くなるにつれ消費額が高額な回答者の割合が多くなっている。「初めて」の人では消費額が「1 万円以上 2 万円未満」の割合が 22.5%で、他の来訪回数と比較して多くなっている。
- みやげ品費は、「1 万円以上 2 万円未満」の回答者が 115 人(25.9%)と最も多く、次いで、「5 千円未満」91 人(20.5%)、「5 千円以上 1 万円未満」87 人(19.6%)となっており、一人当たり平均消費額は 16,574 円であった。来訪回数別にみると、「2 回目」の回答者は「5 千円未満」が 10.8%と他の来訪回数に比べて低く、「3 万円以上」が 3 割弱と比較的多く、消費額が高額な傾向にある。
- 飲食費は、「1 万円以上 2 万円未満」が 126 人(28.1%)と最も多く、次いで「5 千円以上 1 万円未満」120 人(26.7%)、「5 千円未満」112 人(24.9%)となっており、一人当たり平均消費額は 11,578 円であった。
- 娯楽費は「5 千円未満」が 88 人(46.1%)と最も多く、次いで「1 万円以上 2 万円未満」が 36 人(18.8%)、「5 千円以上 1 万円未満」が 35 人(18.3%)となっている。一人当たり平均消費額は 9,612 円であった。飲食費、娯楽費は来訪回数が増えるにつれ増加傾向がみられる。
- 那覇市内における宿泊費は「1 万円以上 2 万円未満」が 68 人(30.0%)で最も多く、次いで「5 千円以上 1 万円未満」46 人(20.3%)、「2 万円以上 3 万円未満」38 人(16.7%)となっている。1 泊当たりの宿泊費では「5 千円以上 1 万円未満」が 82 人(39.2%)と最も多く、次いで「5 千円未満」53 人(25.4%)となっており、1 泊あたりの平均宿泊費は 9,652 円であった。

図表 III-8-1 那覇市内における観光消費額(グラフ)



図表 III-8-2 那覇市内における観光消費額(全旅行期間)

単位:人(上段)、%(下段)

	5千円未満	5千～1万円未満	1～2万円未満	2～3万円未満	3～4万円未満	4～5万円未満	5万円以上	無回答	総計
交通費	199	59	50	17	14	7	5	197	548
みやげ品費	91	87	115	67	45	8	31	104	548
飲食費	112	120	126	61	13	5	12	99	548
娯楽費	88	35	36	17	8	2	5	357	548
交通費	56.7	16.8	14.2	4.8	4.0	2.0	1.4	—	100.0
みやげ品費	20.5	19.6	25.9	15.1	10.1	1.8	7.0	—	100.0
飲食費	24.9	26.7	28.1	13.6	2.9	1.1	2.7	—	100.0
娯楽費	46.1	18.3	18.8	8.9	4.2	1.0	2.6	—	100.0

注:消費額の構成比は、有効回答数から本設問の無回答を除いた数値を母数として算出

図表III-8-3 訪問回数別観光消費額 (回答者数)

単位:人

	来県回数	5千円未満	5千～1万円未満	1～2万円未満	2～3万円未満	3～4万円未満	4～5万円未満	5万円以上	無回答	総計
交通費	初めて	56	15	23	4	2	1	1	77	179
	2回目	40	12	10	2	0	0	1	32	97
	3回目	23	5	6	2	2	3	0	35	76
	4回目以上	79	26	11	8	9	3	3	49	188
	無回答	1	1	0	1	1	0	0	4	8
	総計	199	59	50	17	14	7	5	197	548
みやげ品費	初めて	33	28	34	20	13	2	9	40	179
	2回目	9	13	24	13	14	3	7	14	97
	3回目	14	14	12	12	5	0	3	16	76
	4回目以上	34	30	44	22	13	3	11	31	188
	無回答	1	2	1	0	0	0	1	3	8
	総計	91	87	115	67	45	8	31	104	548
飲食費	初めて	39	38	31	19	3	0	2	47	179
	2回目	25	22	19	13	2	1	2	13	97
	3回目	13	14	17	9	2	1	2	18	76
	4回目以上	33	45	57	20	6	2	6	19	188
	無回答	2	1	2	0	0	1	0	2	8
	総計	112	120	126	61	13	5	12	99	548
娯楽費	初めて	26	12	12	3	1	1	1	123	179
	2回目	20	9	4	4	0	0	0	60	97
	3回目	10	4	3	3	1	0	0	55	76
	4回目以上	31	9	17	6	6	1	4	114	188
	無回答	1	1	0	1	0	0	0	5	8
	総計	88	35	36	17	8	2	5	357	548

図表III-8-4 訪問回数別観光消費額 (回答者比率)

単位:%

	来県回数	5千円未満	5千～1万円未満	1～2万円未満	2～3万円未満	3～4万円未満	4～5万円未満	5万円以上	計
交通費	初めて	54.9	14.7	22.5	3.9	2.0	1.0	1.0	100.0
	2回目	61.5	18.5	15.4	3.1	0.0	0.0	1.5	100.0
	3回目	56.1	12.2	14.6	4.9	4.9	7.3	0.0	100.0
	4回目以上	56.8	18.7	7.9	5.8	6.5	2.2	2.2	100.0
	無回答	25.0	25.0	0.0	25.0	25.0	0.0	0.0	100.0
	総計	56.7	16.8	14.2	4.8	4.0	2.0	1.4	100.0
みやげ品費	初めて	23.7	20.1	24.5	14.4	9.4	1.4	6.5	100.0
	2回目	10.8	15.7	28.9	15.7	16.9	3.6	8.4	100.0
	3回目	23.3	23.3	20.0	20.0	8.3	0.0	5.0	100.0
	4回目以上	21.7	19.1	28.0	14.0	8.3	1.9	7.0	100.0
	無回答	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0	100.0
	総計	20.5	19.6	25.9	15.1	10.1	1.8	7.0	100.0
飲食費	初めて	29.5	28.8	23.5	14.4	2.3	0.0	1.5	100.0
	2回目	29.8	26.2	22.6	15.5	2.4	1.2	2.4	100.0
	3回目	22.4	24.1	29.3	15.5	3.4	1.7	3.4	100.0
	4回目以上	19.5	26.6	33.7	11.8	3.6	1.2	3.6	100.0
	無回答	33.3	16.7	33.3	0.0	0.0	16.7	0.0	100.0
	総計	24.9	26.7	28.1	13.6	2.9	1.1	2.7	100.0
娯楽費	初めて	46.4	21.4	21.4	5.4	1.8	1.8	1.8	100.0
	2回目	54.1	24.3	10.8	10.8	0.0	0.0	0.0	100.0
	3回目	47.6	19.0	14.3	14.3	4.8	0.0	0.0	100.0
	4回目以上	41.9	12.2	23.0	8.1	8.1	1.4	5.4	100.0
	無回答	33.3	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	100.0
	総計	46.1	18.3	18.8	8.9	4.2	1.0	2.6	100.0

注:消費額の構成比は、有効回答数から本設問の無回答を除いた数値を母数として算出

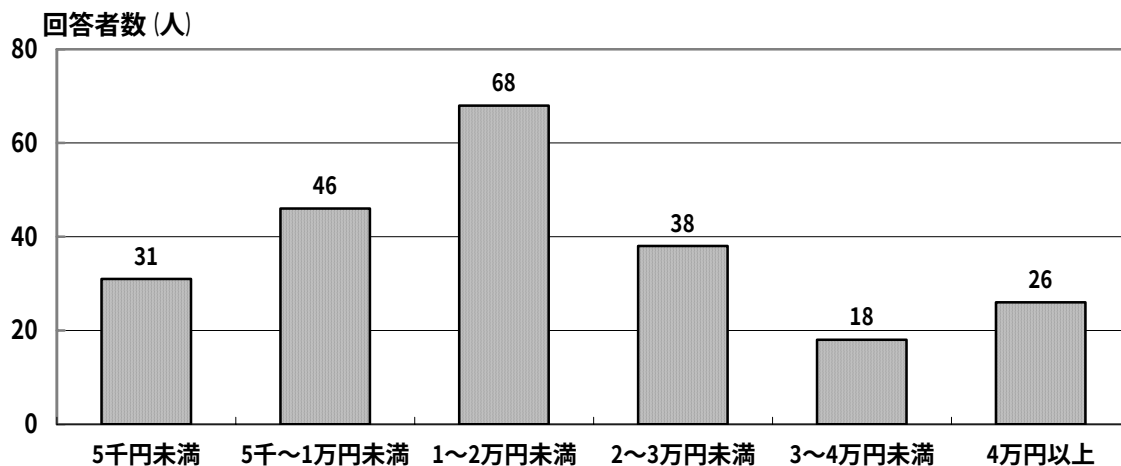
図表III-8-5 那覇市における宿泊費（1人当り）

単位：人（上段）、%（下段）

	5千円未満	5千～1万円未満	1～2万円未満	2～3万円未満	3～4万円未満	4万円以上	無回答	総計
人数	31	46	68	38	18	26	321	548
構成比	13.7	20.3	30.0	16.7	7.9	11.5	—	100.0

注：宿泊費の構成比は、有効回答数から本設問の無回答を除いた数値を母数として算出

図表III-8-6 那覇市における宿泊費



図表III-8-7 那覇市における宿泊費（1泊あたり）

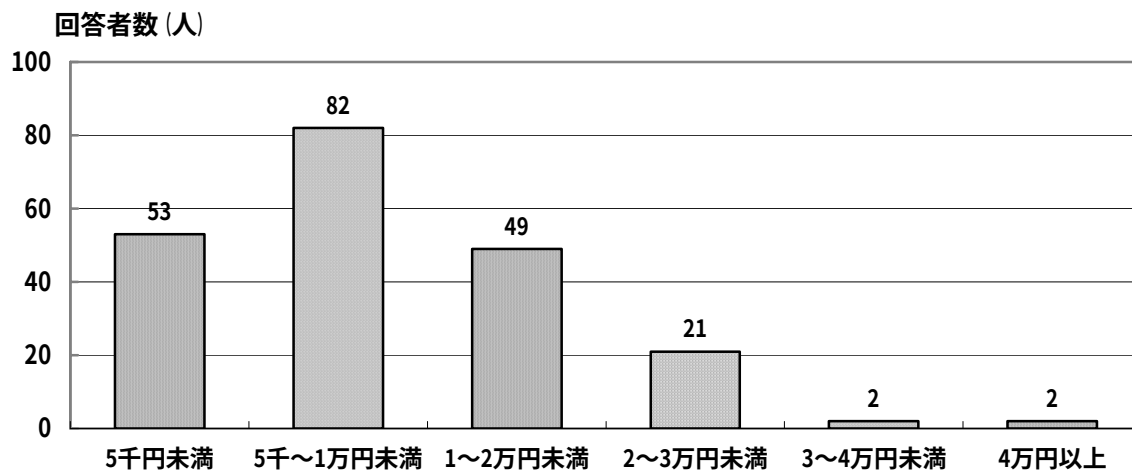
単位：人（上段）、%（下段）

	5千円未満	5千～1万円未満	1～2万円未満	2～3万円未満	3～4万円未満	4万円以上	無回答	総計
人数	53	82	49	21	2	2	339	548
構成比	25.4	39.2	23.4	10.0	1.0	1.0	-	100.0

注1：宿泊費の構成比は、有効回答数から本設問の無回答を除いた数値を母数として算出

注2：アンケート項目の宿泊費を那覇市での宿泊日数で除して一泊当たりを算出しているため、宿泊費、宿泊日数のどちらか記載のない場合は無回答となる。そのため図表III-8-5の1人当り宿泊費より無回答が多くなる。

図表III-8-8 那覇市における宿泊費（1泊あたり）



9. 沖縄県内での移動手段

沖縄県内における移動手段では、「レンタカー」を利用した人が259人(47.3%)と最も多かった。次いで「タクシー」を利用した人が218人(39.8%)、「モノレール」206人(37.6%)となっている。「バス」を利用している人は146人(26.6%)で今回はじめて3割を切っている。

年代別の移動手段をみると、「20代」「30代」「40代」では「レンタカー」の利用割合が高く、特に「30代」では約6割の人がレンタカーを利用している。年代が上がるにつれ「レンタカー」利用者の割合は減少し、「50代」「60代」ではタクシー利用者の割合が最も多い。「モノレール」は全年齢層で多くの利用者があり、「40代」以外の各年代で2番目に多く利用されている。

来訪回数別の移動手段をみると、来訪回数が「初めて」の回答者は「レンタカー」利用者が最も多く5割を超えている。カーナビゲーションの装備により、「初めて」の来訪者でも地理に対する不安が払拭されていることや、「レンタカー」込みのパック商品などが「レンタカー」利用を多くしているものと思われる。「バス(観光バスを含む)」の利用者は、来訪回数が多くなるにつれ利用割合が減少傾向にある。沖縄を「初めて」あるいは「2回目」に訪れた際は、パッケージツアーにセットされた観光バスなどを利用するものの、来訪回数を重ねるにつれ他の移動手段を利用する割合が多くなる傾向にある。来訪回数が「4回以上」では「レンタカー」「タクシー」「モノレール」を利用する割合の差はほとんどなくなっている。

図表 III-9-1 年代別移動手段 (複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

区分	10代	20代	30代	40代	50代	60代	無回答	総計
バス	3	26	30	35	24	26	2	146
タクシー	4	32	45	50	42	43	2	218
レンタカー	4	55	77	63	34	23	3	259
モノレール	3	39	54	46	34	30	0	206
その他	0	11	5	8	7	7	0	38
無回答	1	2	0	2	2	3	0	10
有効回答数	12	100	129	127	90	85	5	548
バス	25.0	26.0	23.3	27.6	26.7	30.6	40.0	26.6
タクシー	33.3	32.0	34.9	39.4	46.7	50.6	40.0	39.8
レンタカー	33.3	55.0	59.7	49.6	37.8	27.1	60.0	47.3
モノレール	25.0	39.0	41.9	36.2	37.8	35.3	0.0	37.6
その他	0.0	11.0	3.9	6.3	7.8	8.2	0.0	6.9
無回答	8.3	2.0	0.0	1.6	2.2	3.5	0.0	1.8

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表 III-9-2 来訪回数別移動手段 (複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
バス	55	31	17	43	0	146
タクシー	59	40	34	82	3	218
レンタカー	96	36	38	84	5	259
モノレール	57	41	24	82	2	206
その他	5	5	3	24	1	38
無回答	3	3	2	2	0	10
有効回答数	179	97	76	188	8	548
バス	30.7	32.0	22.4	22.9	0.0	26.6
タクシー	33.0	41.2	44.7	43.6	37.5	39.8
レンタカー	53.6	37.1	50.0	44.7	62.5	47.3
モノレール	31.8	42.3	31.6	43.6	25.0	37.6
その他	2.8	5.2	3.9	12.8	12.5	6.9
無回答	1.7	3.1	2.6	1.1	0.0	1.8

回答割合＝回答数÷有効回答数

10. 旅行コース

1) 宿泊ルート

回答者の宿泊ルート（那覇市内、那覇市以外の沖縄本島、本島周辺離島、宮古・八重山）についての設問では、「那覇のみ宿泊」245人(44.7%)が最も多く、次いで「本島内(那覇以外)宿泊→那覇宿泊」121人(22.1%)となっている。また那覇以外の宿泊ルートを回答した人では後半に那覇に宿泊した人が多い。

旅行期間別の宿泊ルートを見ると、「1泊2日」では「那覇のみ宿泊」が95.0%と大部分を占めているが、「2泊3日」では「那覇のみ宿泊」は57.4%、「4～5日」では33.3%、「6～7日」では25.0%と、旅行期間が長くなるにつれ那覇以外で宿泊した人の割合が増えている。宿泊ルートが「その他」と回答した人のほとんどが本島周辺離島や宮古・八重山宿泊で区分以外のルートであることから、旅行期間が「4～5日」から本島周辺離島や宮古・八重山宿泊する人の割合が増えてきて「6～7日」以上では5割を超えている。「13日以上」の長期滞在者が「那覇のみ宿泊」で、うち5割が「観光」を目的としており、那覇を拠点として、本島、周辺離島の観光していることなど、従来型の観光を超えた滞在型の観光を楽しむ人がいることを示唆するものである。

図表III-10-1 宿泊ルート

区 分	回答数	単位:人、%
		構成比
那覇のみ宿泊	245	44.7
本島内(那覇以外) 宿泊→那覇宿泊	121	22.1
那覇宿泊→本島内(那覇以外) 宿泊	41	7.5
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	35	6.4
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	10	1.8
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	9	1.6
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	4	0.7
那覇宿泊→本島内(那覇以外) 宿泊→那覇宿泊	17	3.1
その他	35	6.4
無回答	31	5.7
総計	548	100.0

図表III-10-2 旅行期間別宿泊ルート

区 分	単位:人(上段)、%(下段)								総計
	1泊2日	2泊3日	4～5日	6～7日	8～9日	10日～12日	13日以上	無回答	
那覇のみ宿泊	38	108	81	12	1	0	4	1	245
本島内(那覇以外) 宿泊→那覇宿泊	0	44	70	7	0	0	0	0	121
那覇宿泊→本島内(那覇以外) 宿泊	0	15	25	0	0	1	0	0	41
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	0	5	20	6	2	1	0	1	35
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	0	2	3	4	0	1	0	0	10
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0	0	6	3	0	0	0	0	9
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	0	2	1	1	0	0	0	0	4
那覇宿泊→本島内(那覇以外) 宿泊→那覇宿泊	0	0	13	4	0	0	0	0	17
その他	0	3	16	9	4	2	0	1	35
無回答	2	9	8	2	3	0	2	5	31
総計	40	188	243	48	10	5	6	8	548
那覇のみ宿泊	95.0	57.4	33.3	25.0	10.0	0.0	66.7	12.5	44.7
本島内(那覇以外) 宿泊→那覇宿泊	0.0	23.4	28.8	14.6	0.0	0.0	0.0	0.0	22.1
那覇宿泊→本島内(那覇以外) 宿泊	0.0	8.0	10.3	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	7.5
宮古・八重山宿泊→那覇宿泊	0.0	2.7	8.2	12.5	20.0	20.0	0.0	12.5	6.4
那覇宿泊→宮古・八重山宿泊	0.0	1.1	1.2	8.3	0.0	20.0	0.0	0.0	1.8
本島周辺離島宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	2.5	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	1.6
那覇宿泊→本島周辺離島宿泊	0.0	1.1	0.4	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.7
那覇宿泊→本島内(那覇以外) 宿泊→那覇宿泊	0.0	0.0	5.3	8.3	0.0	0.0	0.0	0.0	3.1
その他	0.0	1.6	6.6	18.8	40.0	40.0	0.0	12.5	6.4
無回答	5.0	4.8	3.3	4.2	30.0	0.0	33.3	62.5	5.7
総計	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0

2) 観光ルート

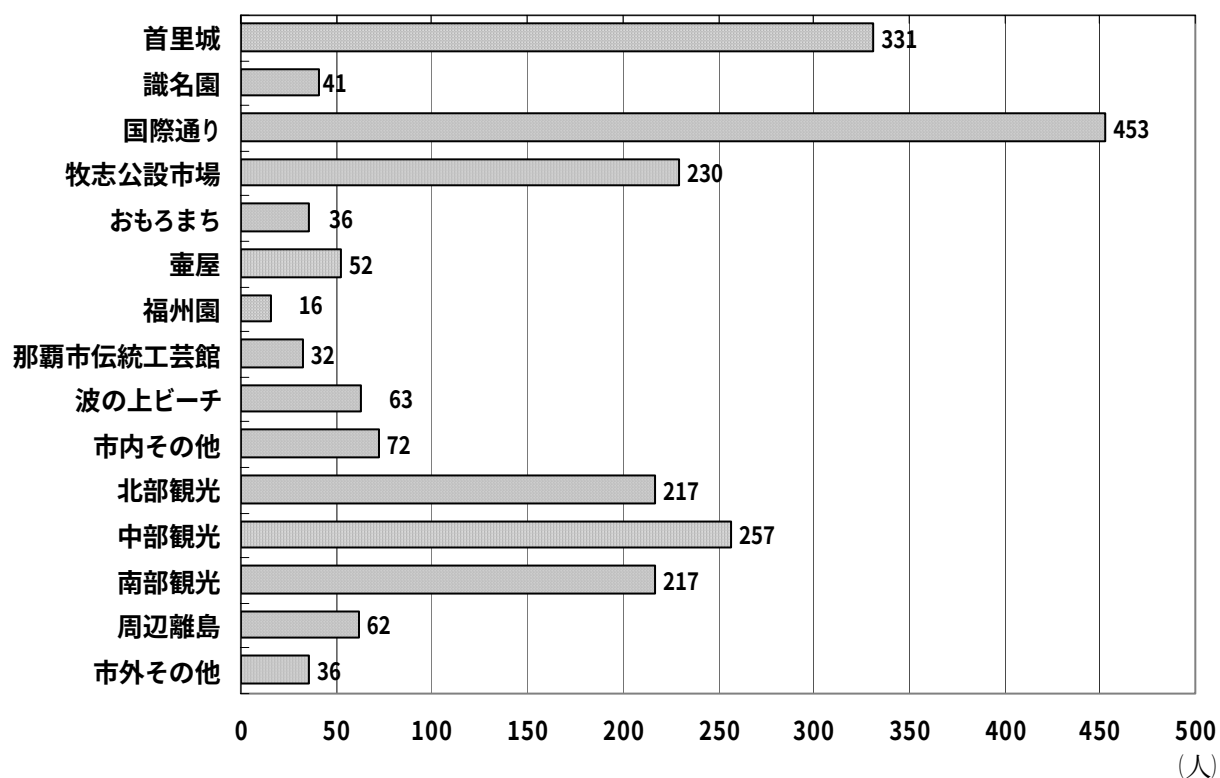
滞在中に訪れた観光地は、那覇市内では、「国際通り」が453人(82.7%)と最も多く、次いで「首里城周辺」331人(60.4%)、「牧志公設市場」230人(42.0%)となっている。訪れた観光客が少なかったのは、「福州園」16人(2.9%)、「那覇市伝統工芸館」32人(5.9%)、「おもろまち」36人(6.6%)となっている。「国際通り」に訪れる観光客は約8割を占めるにも関わらず、隣接する「牧志公設市場」は4割、「壺屋」は52人(9.5%)と1割に満たない結果となっている。

年代別に訪れた観光地をみると、「首里城周辺」「識名園」「壺屋」「那覇市伝統工芸館」などは「50代」「60代以上」の割合が他の世代より比較的多い。「牧志公設市場」は「30代」以上の中・高年層が他の世代に比べて多くなっている。「国際通り」は「10代」「60代以上」の割合が他の年代に比べて低くなっている。

来訪回数別の来訪観光地をみると、「初めて」沖縄を訪れた人のうち86.0%が「首里城」を訪れているが、来訪回数を重ねるにしたがってその割合は低下している。「国際通り」も来訪回数を重ねるにしたがって訪れる人の割合が若干低下している。「牧志公設市場」「壺屋」は、沖縄来訪回数が増えるにしたがって訪れる割合が増加傾向にある。

観光地の訪問を時間帯別にみると、「首里城」は午前中、「壺屋」「識名園」「福州園」「那覇市伝統工芸館」は午後、「国際通り」「牧志公設市場」「おもろまち」は夕方以降が最も多い。昼間は「首里城」等の観光施設や市外観光を楽しみ、夕方以降にショッピングや飲食を目的に「国際通り」や「牧志公設市場」「おもろまち」を訪れている観光客が多いものと考えられる。

図表 III-10-3 観光コース回答者数(グラフ)



図表 III-10-4 男女別観光コース (複数回答有)

単位: 人 (上段)、% (下段)

	那 覇 市 内										那 覇 市 外					有効回答数
	首里城	識名園	国際通り	牧志公設市場	おもろまち	壺屋	福州園	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	市内その他	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	市外その他	
男	154	25	205	103	23	29	4	15	28	37	101	125	103	24	17	261
女	163	11	227	113	13	21	9	16	32	32	111	123	103	33	17	262
無回答	14	5	21	14	0	2	3	1	3	3	5	9	11	5	2	25
総計	331	41	453	230	36	52	16	32	63	72	217	257	217	62	36	548
男	59.0	9.6	78.5	39.5	8.8	11.1	1.5	5.7	10.7	14.2	38.7	47.9	39.5	9.2	6.5	—
女	62.2	4.2	86.6	43.1	5.0	8.0	3.4	6.1	12.2	12.2	42.4	46.9	39.3	12.6	6.5	—
無回答	56.0	20.0	84.0	56.0	0.0	8.0	12.0	4.0	12.0	12.0	20.0	36.0	44.0	20.0	8.0	—
総計	60.4	7.5	82.7	42.0	6.6	9.5	2.9	5.8	11.5	13.1	39.6	46.9	39.6	11.3	6.6	—

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表 III-10-5 年代別観光コース (複数回答有)

単位: 人 (上段)、% (下段)

	那 覇 市 内										那 覇 市 外					有効回答数
	首里城	識名園	国際通り	牧志公設市場	おもろまち	壺屋	福州園	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	市内その他	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	市外その他	
10代	7	2	8	3	1	1	0	1	1	1	6	5	3	0	0	12
20代	68	1	89	34	11	11	2	4	13	10	49	52	37	10	8	100
30代	63	5	109	65	9	10	0	4	17	22	51	67	45	22	10	129
40代	74	10	106	55	10	10	4	5	8	12	44	54	52	15	6	127
50代	61	12	76	36	3	11	4	11	16	12	26	41	37	5	4	90
60代以上	54	11	62	34	2	9	5	6	7	14	37	36	40	10	7	85
無回答	4	0	3	3	0	0	1	1	1	1	4	2	3	0	1	5
総計	331	41	453	230	36	52	16	32	63	72	217	257	217	62	36	548
10代	58.3	16.7	66.7	25.0	8.3	8.3	0.0	8.3	8.3	8.3	50.0	41.7	25.0	0.0	0.0	—
20代	68.0	1.0	89.0	34.0	11.0	11.0	2.0	4.0	13.0	10.0	49.0	52.0	37.0	10.0	8.0	—
30代	48.8	3.9	84.5	50.4	7.0	7.8	0.0	3.1	13.2	17.1	39.5	51.9	34.9	17.1	7.8	—
40代	58.3	7.9	83.5	43.3	7.9	7.9	3.1	3.9	6.3	9.4	34.6	42.5	40.9	11.8	4.7	—
50代	67.8	13.3	84.4	40.0	3.3	12.2	4.4	12.2	17.8	13.3	28.9	45.6	41.1	5.6	4.4	—
60代以上	63.5	12.9	72.9	40.0	2.4	10.6	5.9	7.1	8.2	16.5	43.5	42.4	47.1	11.8	8.2	—
無回答	80.0	0.0	60.0	60.0	0.0	0.0	20.0	20.0	20.0	20.0	80.0	40.0	60.0	0.0	20.0	—
総計	60.4	7.5	82.7	42.0	6.6	9.5	2.9	5.8	11.5	13.1	39.6	46.9	39.6	11.3	6.6	—

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表 III-10-6 来訪回数別観光コース (複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

	那 覇 市 内										那 覇 市 外					有効回答数
	首里城	識名園	国際通り	牧志公設市場	おもろまち	壺屋	福州園	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	市内その他	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	市外その他	
初めて	154	13	157	66	14	15	3	11	26	23	80	102	90	13	15	179
2回目	65	9	79	36	4	7	2	8	9	10	34	44	40	8	4	97
3回目	42	2	60	29	2	5	1	2	3	5	25	32	29	15	5	76
4回目以上	65	16	149	94	16	24	9	11	21	32	74	75	54	26	12	188
無回答	5	1	8	5	0	1	1	0	4	2	4	4	4	0	0	8
総計	331	41	453	230	36	52	16	32	63	72	217	257	217	62	36	548
初めて	86.0	7.3	87.7	36.9	7.8	8.4	1.7	6.1	14.5	12.8	44.7	57.0	50.3	7.3	8.4	—
2回目	67.0	9.3	81.4	37.1	4.1	7.2	2.1	8.2	9.3	10.3	35.1	45.4	41.2	8.2	4.1	—
3回目	55.3	2.6	78.9	38.2	2.6	6.6	1.3	2.6	3.9	6.6	32.9	42.1	38.2	19.7	6.6	—
4回目以上	34.6	8.5	79.3	50.0	8.5	12.8	4.8	5.9	11.2	17.0	39.4	39.9	28.7	13.8	6.4	—
無回答	62.5	12.5	100.0	62.5	0.0	12.5	12.5	0.0	50.0	25.0	50.0	50.0	50.0	0.0	0.0	—
総計	60.4	7.5	82.7	42.0	6.6	9.5	2.9	5.8	11.5	13.1	39.6	46.9	39.6	11.3	6.6	—

回答割合＝回答数÷有効回答数

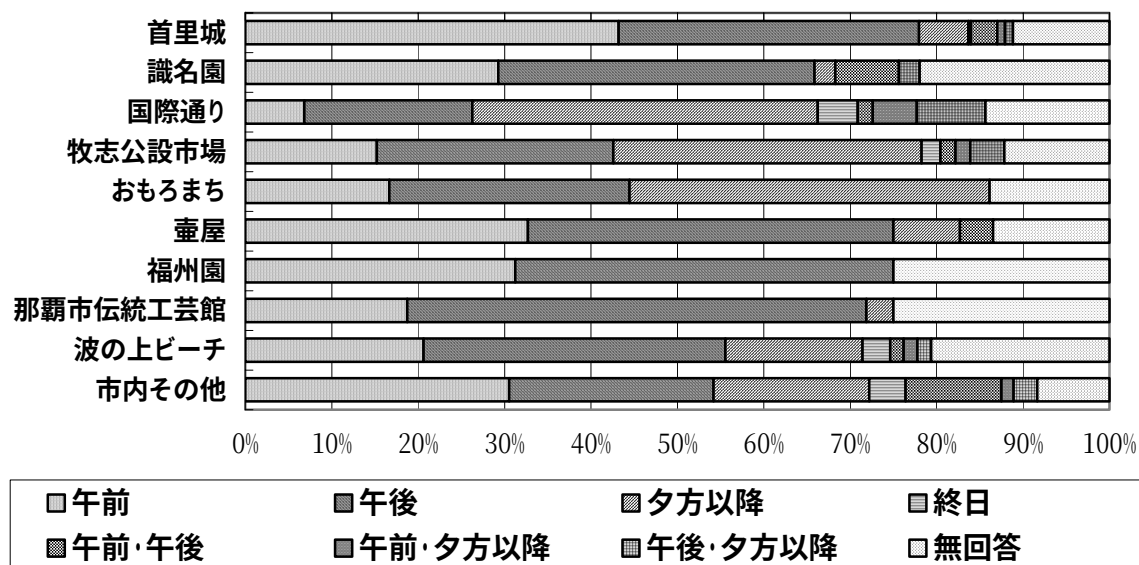
図表 III-10-7 月別観光コース (複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

	那 覇 市 内										那 覇 市 外					有効回答数
	首里城	識名園	国際通り	牧志公設市場	おもろまち	壺屋	福州園	那覇市伝統工芸館	波の上ビーチ	市内その他	北部観光	中部観光	南部観光	周辺離島	市外その他	
1月	27	1	31	17	0	1	1	0	6	3	19	18	14	4	0	39
2月	12	2	14	9	0	2	1	0	3	4	8	9	7	2	2	16
3月	86	8	102	44	6	13	2	10	8	18	58	57	58	6	7	123
4月	29	3	40	20	3	6	1	5	6	10	21	30	16	3	8	47
5月	12	2	13	7	2	4	1	3	4	4	7	11	10	2	0	16
6月	11	1	14	9	2	3	0	0	5	1	5	3	3	5	1	16
7月	49	5	90	45	6	8	4	2	8	5	34	51	37	20	7	109
8月	19	5	36	14	2	3	2	3	5	9	17	24	22	8	4	42
9月	15	4	25	13	3	2	1	0	4	6	10	11	7	6	1	28
10月	5	0	8	5	0	1	0	1	2	1	3	1	1	0	1	10
11月	10	0	16	9	2	1	0	1	1	3	5	11	8	1	2	16
12月	41	7	48	25	7	7	2	5	4	8	20	23	24	3	2	59
無回答	15	3	16	13	3	1	1	2	7	0	10	8	10	2	1	27
総計	331	41	453	230	36	52	16	32	63	72	217	257	217	62	36	548
1月	69.2	2.6	79.5	43.6	0.0	2.6	2.6	0.0	15.4	7.7	48.7	46.2	35.9	10.3	0.0	—
2月	75.0	12.5	87.5	56.3	0.0	12.5	6.3	0.0	18.8	25.0	50.0	56.3	43.8	12.5	12.5	—
3月	69.9	6.5	82.9	35.8	4.9	10.6	1.6	8.1	6.5	14.6	47.2	46.3	47.2	4.9	5.7	—
4月	61.7	6.4	85.1	42.6	6.4	12.8	2.1	10.6	12.8	21.3	44.7	63.8	34.0	6.4	17.0	—
5月	75.0	12.5	81.3	43.8	12.5	25.0	6.3	18.8	25.0	25.0	43.8	68.8	62.5	12.5	0.0	—
6月	68.8	6.3	87.5	56.3	12.5	18.8	0.0	0.0	31.3	6.3	31.3	18.8	18.8	31.3	6.3	—
7月	45.0	4.6	82.6	41.3	5.5	7.3	3.7	1.8	7.3	4.6	31.2	46.8	33.9	18.3	6.4	—
8月	45.2	11.9	85.7	33.3	4.8	7.1	4.8	7.1	11.9	21.4	40.5	57.1	52.4	19.0	9.5	—
9月	53.6	14.3	89.3	46.4	10.7	7.1	3.6	0.0	14.3	21.4	35.7	39.3	25.0	21.4	3.6	—
10月	50.0	0.0	80.0	50.0	0.0	10.0	0.0	10.0	20.0	10.0	30.0	10.0	10.0	0.0	10.0	—
11月	62.5	0.0	100.0	56.3	12.5	6.3	0.0	6.3	6.3	18.8	31.3	68.8	50.0	6.3	12.5	—
12月	69.5	11.9	81.4	42.4	11.9	11.9	3.4	8.5	6.8	13.6	33.9	39.0	40.7	5.1	3.4	—
無回答	55.6	11.1	59.3	48.1	11.1	3.7	3.7	7.4	25.9	0.0	37.0	29.6	37.0	7.4	3.7	—
総計	60.4	7.5	82.7	42.0	6.6	9.5	2.9	5.8	11.5	13.1	39.6	46.9	39.6	11.3	6.6	—

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表III-10-8 時間帯別観光コース (グラフ)



図表III-10-9 時間帯別観光コース (複数回答有)

単位: 人 (上段)、% (下段)

区分	午前	午後	夕方以降	終日	午前・午後	午前・夕方以降	午後・夕方以降	無回答	総計
首里城	143	115	19	1	10	3	3	37	331
識名園	12	15	1	0	3	0	1	9	41
国際通り	31	88	181	21	8	23	36	65	453
牧志公設市場	35	63	82	5	4	4	9	28	230
おもろまち	6	10	15	0	0	0	0	5	36
壺屋	17	22	4	0	2	0	0	7	52
福州園	5	7	0	0	0	0	0	4	16
那覇市伝統工芸館	6	17	1	0	0	0	0	8	32
波の上ビーチ	13	22	10	2	1	1	1	13	63
市内その他	22	17	13	3	8	1	2	6	72
首里城	43.2	34.7	5.7	0.3	3.0	0.9	0.9	11.2	100.0
識名園	29.3	36.6	2.4	0.0	7.3	0.0	2.4	22.0	100.0
国際通り	6.8	19.4	40.0	4.6	1.8	5.1	7.9	14.3	100.0
牧志公設市場	15.2	27.4	35.7	2.2	1.7	1.7	3.9	12.2	100.0
おもろまち	16.7	27.8	41.7	0.0	0.0	0.0	0.0	13.9	100.0
壺屋	32.7	42.3	7.7	0.0	3.8	0.0	0.0	13.5	100.0
福州園	31.3	43.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	100.0
那覇市伝統工芸館	31.3	43.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	100.0
波の上ビーチ	20.6	34.9	15.9	3.2	1.6	1.6	1.6	20.6	100.0
市内その他	30.6	23.6	18.1	4.2	11.1	1.4	2.8	8.3	100.0

11. みやげ品購入状況

那覇市内で購入したみやげ品は、「お菓子類」が400人(73.0%)で最も多く、次いで「食品類」300人(54.7%)、「泡盛」246人(44.9%)、「アロハ・Tシャツ」144人(26.3%)、「琉球ガラス製品」127人(23.2%)であった。

男女別にみると「泡盛」以外は女性が男性より多い。特に「お菓子類」「琉球ガラス製品」では女性の購入割合が高くなっている。

年代別のみやげ品購入状況を見ると、「お菓子類」は「20代」が他の世代に比べて購入割合が多く、年代が上がるにしたがって購入割合が減少している。「10代」では「琉球ガラス製品」「星砂・貝製品」が他の世代に比べて購入割合が多い。「30代」では「食品類」「健康食品」「アロハ・Tシャツ」の購入割合が他の世代より多く、「50代」では「陶器・漆器」が他の世代より購入割合が多い。「泡盛」は年代が上がるにしたがって購入割合が多くなり、「60代以上」が他の世代より多くなっている。

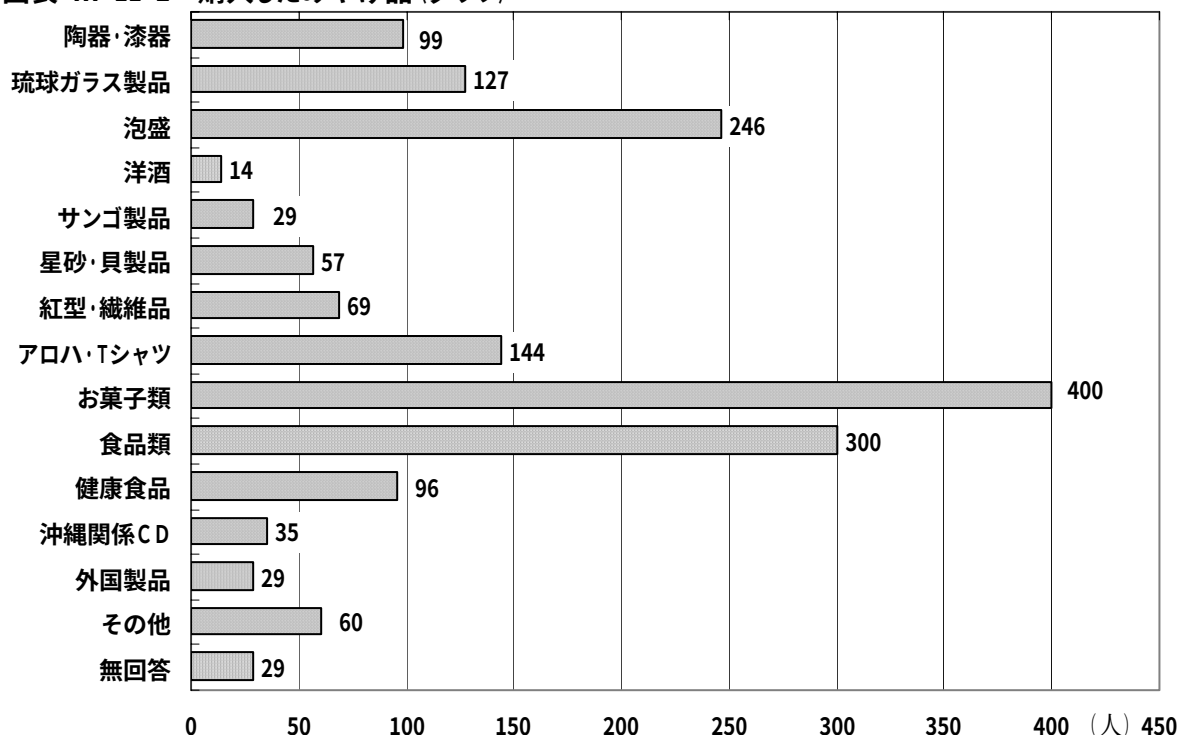
来訪回数別にみると、来訪回数が増えるにしたがって「健康食品」「沖縄関係CD」の購入割合は増加傾向にあるが、他のみやげ品は減少傾向にある。

みやげ品の購入場所では、「国際通り」が417人(76.1%)と最も多く、次いで「空港」253人(46.2%)、「那覇市内ホテル」149人(27.2%)となっている。その他の自由記入では「スーパー」と回答した人も多く、地元の「スーパー」ならではの庶民的な品揃えや低価格に魅力を感じる人も増えていると考えられ、みやげ品に対する意識の多様化が見られる。市外では「あしびなー」との回答もあった。

図表 III-11-1 購入したみやげ品上位5位

区分	みやげ品名	人数
第1位	お菓子類	400
第2位	食品類	300
第3位	泡盛	246
第4位	アロハ・Tシャツ	144
第5位	琉球ガラス製品	127

図表 III-11-2 購入したみやげ品(グラフ)



図表 III-11-3 年代別みやげ品購入状況(複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	サンゴ製品	星砂・貝製品	紅型・繊維品	アロハ・Tシャツ	お菓子類	食品類	健康食品	沖縄関係CD	外国製品	その他	無回答	有効回答数
区分																
10代	2	4	1	0	0	3	2	1	6	4	2	1	1	4	4	12
20代	12	24	46	4	5	8	11	24	82	58	17	5	1	12	5	100
30代	17	22	50	3	6	11	16	40	103	82	26	10	7	13	3	129
40代	23	35	57	1	6	14	15	36	91	70	18	8	10	20	6	127
50代	25	23	45	2	5	10	14	25	54	42	17	5	2	5	5	90
60代以上	19	19	47	4	7	11	10	17	61	42	16	5	8	5	5	85
無回答	1	0	0	0	0	0	1	1	3	2	0	1	0	1	1	5
総計	99	127	246	14	29	57	69	144	400	300	96	35	29	60	29	548
10代	16.7	33.3	8.3	0.0	0.0	25.0	16.7	8.3	50.0	33.3	16.7	8.3	8.3	33.3	33.3	—
20代	12.0	24.0	46.0	4.0	5.0	8.0	11.0	24.0	82.0	58.0	17.0	5.0	1.0	12.0	5.0	—
30代	13.2	17.1	38.8	2.3	4.7	8.5	12.4	31.0	79.8	63.6	20.2	7.8	5.4	10.1	2.3	—
40代	18.1	27.6	44.9	0.8	4.7	11.0	11.8	28.3	71.7	55.1	14.2	6.3	7.9	15.7	4.7	—
50代	27.8	25.6	50.0	2.2	5.6	11.1	15.6	27.8	60.0	46.7	18.9	5.6	2.2	5.6	5.6	—
60代以上	22.4	22.4	55.3	4.7	8.2	12.9	11.8	20.0	71.8	49.4	18.8	5.9	9.4	5.9	5.9	—
無回答	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0	60.0	40.0	0.0	20.0	0.0	20.0	20.0	—
総計	18.1	23.2	44.9	2.6	5.3	10.4	12.6	26.3	73.0	54.7	17.5	6.4	5.3	10.9	5.3	—

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表 III-11-4 男女別みやげ品購入状況(複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	サンゴ製品	星砂・貝製品	紅型・繊維品	アロハ・Tシャツ	お菓子類	食品類	健康食品	沖縄関係CD	外国製品	その他	無回答	有効回答数
区分																
男	46	47	123	5	10	21	22	56	167	136	43	17	9	22	20	261
女	49	75	108	8	16	31	44	76	218	155	49	17	18	37	7	262
無回答	4	5	15	1	3	5	3	12	15	9	4	1	2	1	2	25
総計	99	127	246	14	29	57	69	144	400	300	96	35	29	60	29	548
男	17.6	18.0	47.1	1.9	3.8	8.0	8.4	21.5	64.0	52.1	16.5	6.5	3.4	8.4	7.7	—
女	18.7	28.6	41.2	3.1	6.1	11.8	16.8	29.0	83.2	59.2	18.7	6.5	6.9	14.1	2.7	—
無回答	16.0	20.0	60.0	4.0	12.0	20.0	12.0	48.0	60.0	36.0	16.0	4.0	8.0	4.0	8.0	—
総計	18.1	23.2	44.9	2.6	5.3	10.4	12.6	26.3	73.0	54.7	17.5	6.4	5.3	10.9	5.3	—

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表 III-11-5 来訪回数別みやげ品購入状況 (複数回答有)

単位: 人 (上段)、% (下段)

区分	陶器・漆器	琉球ガラス製品	泡盛	洋酒	サンゴ製品	星砂・貝製品	紅型・繊維製品	アロハ・Tシャツ	お菓子類	食品類	健康食品	沖縄関係CD	外国製品	その他	無回答	有効回答数
初めて	34	44	74	3	13	23	23	43	137	103	25	12	8	21	10	179
2回目	18	25	50	6	7	11	17	33	78	55	17	3	8	12	4	97
3回目	15	21	33	2	3	9	8	17	54	35	11	2	1	4	5	76
4回目以上	31	37	86	3	6	14	21	49	127	103	43	17	12	23	8	188
無回答	1	0	3	0	0	0	0	2	4	4	0	1	0	0	2	8
総計	99	127	246	14	29	57	69	144	400	300	96	35	29	60	29	548
初めて	19.0	24.6	41.3	1.7	7.3	12.8	12.8	24.0	76.5	57.5	14.0	6.7	4.5	11.7	5.6	100.0
2回目	18.6	25.8	51.5	6.2	7.2	11.3	17.5	34.0	80.4	56.7	17.5	3.1	8.2	12.4	4.1	100.0
3回目	19.7	27.6	43.4	2.6	3.9	11.8	10.5	22.4	71.1	46.1	14.5	2.6	1.3	5.3	6.6	100.0
4回目以上	16.5	19.7	45.7	1.6	3.2	7.4	11.2	26.1	67.6	54.8	22.9	9.0	6.4	12.2	4.3	100.0
無回答	12.5	0.0	37.5	0.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	50.0	0.0	12.5	0.0	0.0	25.0	100.0
総計	18.1	23.2	44.9	2.6	5.3	10.4	12.6	26.3	73.0	54.7	17.5	6.4	5.3	10.9	5.3	100.0

回答割合=回答数÷有効回答数

図表 III-11-6 みやげ品購入場所 (複数回答有)

単位: 人、%

区分	回答数	構成比
那覇市内ホテル	149	27.2
国際通り周辺	417	76.1
空港	253	46.2
その他	112	20.4
無回答	27	4.9
有効回答数	548	—

図表 III-11-7 来訪回数別みやげ品購入場所 (複数回答有)

単位: 人 (上段)、% (下段)

区分	初めて	2回目	3回目	4回目以上	無回答	総計
那覇市内ホテル	55	29	30	33	2	149
国際通り周辺	136	76	50	152	3	417
空港	79	40	35	96	3	253
その他	33	23	11	44	1	112
無回答	7	5	5	7	3	27
有効回答数	179	97	76	188	8	548
那覇市内ホテル	30.7	29.9	39.5	17.6	25.0	27.2
国際通り周辺	76.0	78.4	65.8	80.9	37.5	76.1
空港	44.1	41.2	46.1	51.1	37.5	46.2
その他	18.4	23.7	14.5	23.4	12.5	20.4
無回答	3.9	5.2	6.6	3.7	37.5	4.9

回答割合=回答数÷有効回答数

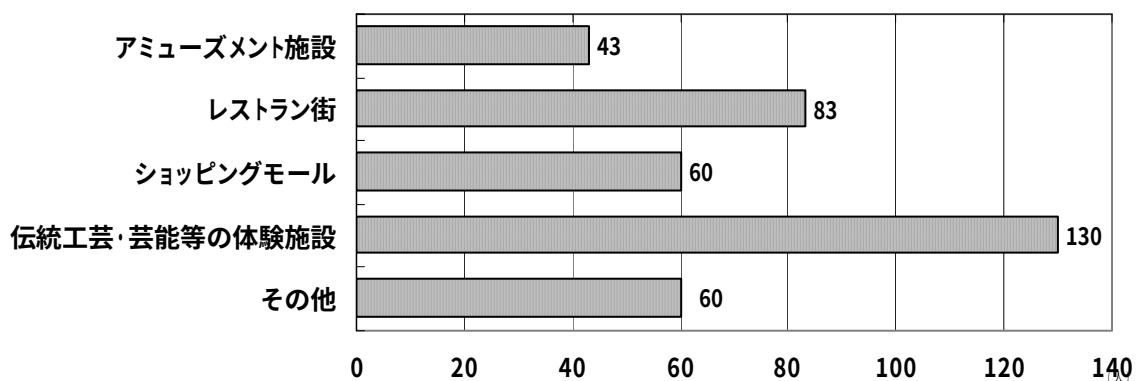
12. 那覇市内に欲しい施設

那覇市内に欲しい施設の設問での回答では、「伝統工芸・芸能等体験施設」が130人（23.7%）と最多数を占めている。次いで「レストラン街」83人（15.1%）、「ショッピングモール」60人（10.9%）となっている。年代別でも各世代で「伝統工芸・芸能等体験施設」を望む人の割合が最も多く、関心の高さが伺われる。

その土地の食を楽しむことは旅の楽しみの大きな要素である。本年の調査で「レストラン街」が2番目に挙げられたことは、「そこに行きさえすれば、豊富な選択肢の中から好みの“食”を選ぶことができる」という場所が求められていると考えられる。逆に言えば、ガイドブックの記事と地図等を頼りにレストランを探すことに不便を感じている人がいるといえる。不便を少しでも解消するには、嗜好の違う客層に応じた飲食店の情報を、分かりやすく的確に提供できるよう工夫することが重要であると考えられる。

その他の自由意見では「駐車場」や「温泉」に比較的多くの回答があった。交通関連では「鉄道」、飲食店・店舗関連では「郷土料理店、書店」、レジャー関連では「遊園地」、観光施設関連では「戦跡を伝える施設」、そのほか「観光案内所、トイレ、休憩所」などがあげられている。

図表 III-12-1 那覇市内に欲しい施設（グラフ）



図表 III-12-2 年代別那覇市内に欲しい施設（複数回答有）

単位：人（上段）、％（下段）

区 分	アミューズメント施設	レストラン街	ショッピングモール	伝統工芸・芸能等体験施設	その他	無回答	有効回答数
10代	2	0	3	3	2	3	12
20代	14	15	11	28	13	36	100
30代	14	23	15	33	22	47	129
40代	9	19	12	23	15	57	127
50代	3	14	11	27	3	48	90
60代以上	1	12	8	15	5	51	85
無回答	0	0	0	1	0	4	5
総計	43	83	60	130	60	246	548
10代	16.7	0.0	25.0	25.0	16.7	25.0	—
20代	14.0	15.0	11.0	28.0	13.0	36.0	—
30代	10.9	17.8	11.6	25.6	17.1	36.4	—
40代	7.1	15.0	9.4	18.1	11.8	44.9	—
50代	3.3	15.6	12.2	30.0	3.3	53.3	—
60代以上	1.2	14.1	9.4	17.6	5.9	60.0	—
無回答	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	80.0	—
総計	7.8	15.1	10.9	23.7	10.9	44.9	—

図表 III-12-3 男女別那覇市内に欲しい施設 (複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

区 分	アミューズメント施設	レストラン街	ショッピングモール	伝統工芸・芸能の体験施設	その他	無回答	有効回答数
男	21	35	30	55	23	126	261
女	21	41	25	67	34	112	262
無回答	1	7	5	8	3	8	25
総計	43	83	60	130	60	246	548
男	8.0	13.4	11.5	21.1	8.8	48.3	-
女	8.0	15.6	9.5	25.6	13.0	42.7	-
無回答	4.0	28.0	20.0	32.0	12.0	32.0	-
総計	7.8	15.1	10.9	23.7	10.9	44.9	-

回答割合＝回答数÷有効回答数

図表 III-12-4 那覇市内に欲しい施設 (その他) (括弧内の数字は、同様の回答の数)

交通機関	観光施設
駐車場(8)	米軍や日本の軍施設に関するコーナーや体験施設
鉄道。旅行者に便利な足がほしい (3)	いつでも沖縄芸能が上演されている劇場
国立劇場への公共の足 (ゆいレール?)	ミュージアム、海山、環境に関するもの等
モノレール南北線、東西線	戦跡を伝える施設。糸満は少し遠い。那覇にあればより多くの人々が知ることができると思います。
LRT	琉球衣装の体験ができて、ヘアメイクもしてくれて写真が撮れる所。
海までの直行シャトル便	戦争記録保存を行っているセンター
広い道路	
タクシー乗り場	
飲食店・店舗	その他
ファミレスなど	浴場施設 (5)
郷土料理店 (横浜中華街のようなイメージ)	案内所 (3)
コーヒーショップ	トイレ (2)
田舎ご飯食堂	ベンチ、休憩所、喫茶店など、ちょっと休憩できる所
沖縄料理の居酒屋	託児所、授乳室
コンビニ (2)	遊具のある子供向け施設
個性のある店	国際通りにアーケード
大型書店 (2)	雨天の時のための国際通りのアーケード
娯楽・レジャー	オリオンビール工場
パチンコ店	メディアセンター
ライブハウス	JRAウィンズ那覇
遊園地 (2)	自炊できるホテル
風俗 (特にピンサロ)	
自然なビーチ	
ゴルフのショートホール	
体育館	
ウォータースライダー、流れるプール	

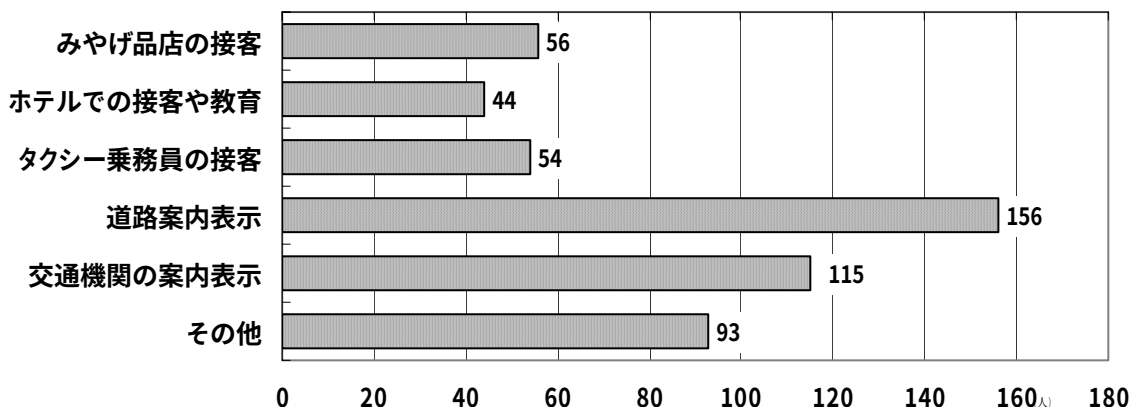
13. サービス面における問題点や改善して欲しい点

サービス面における問題点や改善して欲しい点について尋ねたところ、「道路案内表示」と回答した人が156人（28.5%）と最も多く、次いで「交通機関の案内表示」115人（21.0%）、「みやげ品店の接客」56人（10.2%）、「タクシー乗務員の接客」54人（9.9%）となった。道路や交通機関の案内表示に関する改善を求める声が多い結果となっている。

回答者が記入した内容に関する概要は、項目別にそれぞれ以下のようにになっている。

- ・ 土産物店の接客等：「呼び込みがしつこい」「料金表示が不明瞭」という意見がある。
- ・ ホテルのサービス：接客マナーの未熟さや設備の不衛生さなどに対する不満が多い。
- ・ タクシー乗務員の接客：運転・接客マナーの悪さ、客引きのしつこさ、「ボッタクリ」などの問題点が指摘されている。
- ・ 道路案内表示：地名、道路名称、交差点名称、有料道路への誘導案内等の道路案内表示が少なく、「レンタカーでの移動で苦労した」といった不満が多い。
- ・ 交通機関の案内表示：「バス路線が複雑で分かりにくい」「路線図、時刻表、料金表の表示が見えにくい」といった問題点が指摘されている。「バスやモノレールと観光ポイントを結ぶ路線図を作ってほしい」という提言もある。
- ・ その他：「歓楽街や観光地での執拗な客引き」「“うちなータイム”“テーゲー”に代表されるルーズな対応」「店舗、飲食店等での料金の不適切な表示」「空港での不適切な対応」「バス乗務員の不適切な対応」などに関する問題点が指摘されている。

図表 III-13-1 サービス面においての問題点や改善点 (グラフ)



図表 III-13-2 サービス面においての問題点や改善点 (複数回答有)

単位:人、%		
区分	合計	構成比
みやげ品店の接客	56	10.2
ホテルでの接客や教育	44	8.0
タクシー乗務員の接客	54	9.9
道路案内表示	156	28.5
交通機関の案内表示	115	21.0
その他	93	17.0
無回答	195	35.6
有効回答数	548	100.0

図表 III-13-3 来訪回数別サービス面においての問題点や改善点(複数回答有)

単位:人(上段)、%(下段)

区分	のみ 接客 や 品 店	接客 ホテル や 教育 の	タク シ ー 乗 客	道路 案内 表	交通 機関 の 案内 表示	その他	無 回 答	有効 回 答 数
初めて	14	15	14	50	31	26	77	179
2回目	13	9	8	32	27	17	29	97
3回目	6	3	6	18	13	14	31	76
4回目以上	21	16	25	54	43	36	53	188
無回答	2	1	1	2	1	0	5	8
総計	56	44	54	156	115	93	195	548
初めて	7.8	8.4	7.8	27.9	17.3	14.5	43.0	-
2回目	13.4	9.3	8.2	33.0	27.8	17.5	29.9	-
3回目	7.9	3.9	7.9	23.7	17.1	18.4	40.8	-
4回目以上	11.2	8.5	13.3	28.7	22.9	19.1	28.2	-
無回答	25.0	12.5	12.5	25.0	12.5	0.0	62.5	-
総計	10.2	8.0	9.9	28.5	21.0	17.0	35.6	-

図表 III-13-4 サービス面においての問題点や改善点

1. 土産品店の接客等について
客引きがうっとうしい。
お土産屋さんは少し押し売り。
国際通り内の土産物屋の呼び込みがうるさすぎるので改善してほしい。
土産物屋以外では、OPA より少し県庁寄り、県庁側から見て向かって左手にある〇〇〇屋が、非常にしつこく不快です。
観光客にたからないでほしいのと、しつこく買わせようと勧めるのは止めてほしい。交通費で精一杯です。
国際通りの土産店前の呼び込みが好きではない。逆に入りにくい。自由にふらっと入りたい。
土産店の呼び込みが、しつこい。
国際通りの呼び込みが感じ悪い！しつこい。
至る所で店員の接客等にのんびりした部分が見られ、これが沖縄気質かと思う反面、東京とかでは働けないなあと感じました。
土産店の販売員が観光客に声をかける(ナンパ)。見ていてかなり恥ずかしい。
壺屋共同売店のおばさんは、あまりに機械的な応接で、買う気をなくさせる。
若い店員がなれなれしい話し方をし過ぎ！。親しみとなれなれしさは違う。敬語を使い！
泡盛を「〇本にならないと送料は無料になりませんよ」と無料を強調され、多く買わされたような気が…。
国際通りのある店で、紛らわしい表示をして客をだますような店があり、会計時トラブルとなり、表示方法が悪いと厳しく抗議すると、その店員に「今後入店禁止します」といわれ、なぜやりに差額を返金されましたが、客に対してなんという無礼な言動！腹が立って仕方ありません。もちろんこんな店には二度と行きませんが、沖縄のイメージが悪くなりました。
紛らわしい表示を取り締まって頂き、素晴らしい観光都市を築き上げて下さい。
店舗による価格差が大きく、安心感に欠ける
今は内税なので、その辺が戸惑いました。
中に深い造りだと入りにくい。店先に土産があると見やすい、手に取りやすい、買いやすい。
2. ホテルでの接客等について
◆接客について◆
県外のホテルで研修でもして、見習ってほしい。
〇〇〇ホテル、ホテル〇〇〇のフロントの若い男性は、チェックインのとき挨拶しない。説明も義務的。特に〇〇〇は1/1、午後8時ごろチェックインしたが、応対が悪かった。

フクギの実を拾ってきて、ホテル従業員に何の実か尋ねたら、全く判らず、時間をかけて部屋に数多くの資料を届けてくれました。街路樹、地名等は、常識として教育すべきと思います。 〇〇〇ホテルは劣悪。那覇市内のホテルはテキパキとして気持ちよかったので、沖縄県の顔である那覇の方々にはそのようなことがないよう、切に願います。旅行者といえど、沖縄という地を選んで、とても楽しみに来ているのですから。 〇〇〇ホテルさんは、もう少し接客態度を良くして頂けるとうれしいです。オーシャンビューの部屋とそうでない部屋の格差をつけ過ぎ。客室料金はそんなに変わらないのに。 〇〇〇レストランは、とにかくのろい！ ◆設備等について◆ ホテルの宴会場に暖房がなく、寒くてビールが欲しくなかったです。暖房がないなんてオキナワダー！と思います。 台風のため、予定外的那覇で2泊過ごした。1泊目は〇〇〇、2泊目はそこがいっぱいだったので、探しに探し、国際通り沿いならひどい所はないだろうとホテル〇〇〇に泊まった。これが失敗だった！1泊6000円では言えないかもしれないが、設備が古過ぎる。タオル、浴室が清潔さに欠け、すっぱい臭いがする。二度と利用したくないほど。 ホテル〇〇〇に宿泊。日本全国歩いているが、ここは設備、その他最低。二度と宿泊したくない！臭い、汚い、暑い、狭い。 ホテル〇〇〇の部屋が不潔だった。窓枠にガムテープがベタベタ貼ってあり、はがれてブラブラしている。感じが悪い。 ホテルはとても良かったのですが、スリッパ等で部屋外に出られないので、お風呂の度に疲れました。 〇〇〇ホテルで泡盛を購入した際、送料が無料になると仲間全員が思い込み、売店横の宅急便に持ち込むと様子が違う。宅急便は別料金を取られるやらかしが分からず、結局、全員持ち帰ることになった。
3. タクシー乗務員の接客について 運転手さんによって対応が違う。空港からホテルまでの運転手さんに沖縄のことを聞いてもイマイチだったので、着いた喜びがダウン…でした。市内で乗ったタクシーは、楽しかったです！ 全体として、タクシーは親切で利用しやすいが、ホテル〇〇〇で客待ちしているタクシーは、頻繁に「女性はいらないか」と声をかけてくるので、注意してほしい。 ホテル手配の観光タクシー乗務員はよかったが、街のタクシーはあまり感じよくなかった。しかし利用せざるをえないのは不満。 タクシー乗務員、特に個人タクシーの接客マナーが非常に悪い。個人タクシーは、空港待機を禁止した方が良く考える。 散歩しているだけなのに、タクシーが何度もクラクションを鳴らしてきて、しまいには100m位先でドアを開けて待っていたんです。怖いぐらい。ダメです。これは。 バスではこっちがまだ座っていないのに急発進とか急ブレーキとか、運転が雑。 沖縄が好きで、毎年来ていましたが、今回でもう那覇は行かなくていいかなと思いました。 まず、タクシーの客引きがしつこ過ぎます。安くするからって強引に乘せられて、「国際通りは腐ってる、あんな所は行くもんじゃないよ」とか言われショックでした。私は国際通り好きだったのに。そんなこと言われて歩きたくなくなりました。ずっと営業トークで、「1万円で観光連れていくよ」としつこかったです。 那覇でタクシーは二度と乗りたくないし、離島には行きたいけど、本島はもう行きたくないと思いました。 タクシー運転手のマナーがとても悪い。行政から指導してみてもどうですか？ タクシーに乗る習慣がないので、歩いているときにクラクションを鳴らされたり、スピードを落として来られるとこわい。 レンタカーではないことを理由に、無理にタクシーを勧められた。 ボッタクリのタクシーをなくしてほしい。 本島ではタクシーかレンタカーを利用しており、タクシードライバーは良い人が時々いるのですが、全般的に接客態度があまりよくないと思います。特に近距離の利用の場合等、露骨に嫌な態度になり、不愉快です。 相変わらず、那覇市内を知らないと思い遠回りするタクシー運転手が目立つようです タクシーの接客が非常に悪い。道を知らないと思い遠回りされ、それに対してクレームを言ったら逆ギレされた。〇〇〇タクシーは二度と乗らない。 一部タクシーの乗務員は、わざと遠回りをするなど、勤務態度が悪い。 危険なタクシー。高速道路で前の車との車間距離が5m！追い越しのとき、命がけでした。 運転手のシートベルトには洗濯バサミが止めてある。効果ないよ。 声をかけたら、信じられない、3秒、後ろ見てる。 歩行者として見ると、タクシーの運転マナーがあまり良くない。 〇〇〇タクシー、バスの運転（急ブレーキ）、接客が悪い。

タクシーの運転マナー、信号無視や歩行者妨害が見受けられた。 クラクションは客寄せのために使うものではないので禁止するなど、交通マナーの向上のためにタクシー会社へ指導してほしい。
4．道路案内表示について
裏通りも含め、全ての交差点の信号下に、住所表示してほしい。
レンタカーで移動していましたが、住所表示が少なく、現在地が分からない。交差点の信号の下に表示があると、分かりやすいのですが…。
特に交差点の名前が表示されていないため、地図と合わせることができない。危険でもあるし、無駄な走行を強いられる。
沖縄では信号下に地名表示がない所がほとんどで、よく分からない。 バスも沖縄の人はよく分かっているみたいですが、観光客ではほとんど乗りこなせません。ただし、本数が多いのでよいと思います。ゆいレールは本数が少ないです。
道路案内地図等がなくて、フリーで目的地へ行くのが大変でした。
ホテルの場所が分かるような表示。
首里城と国際通りへの道が、分かりづらかったです。
豊見城で、高速に入る看板が少なく、分かりづらかった。
車社会の中での観光立県として、観光客が安心・安全に旅ができてよかったといわれる努力をしてほしい。案内標識については、観光客の視点で整備してもらいたい。他県を見て勉強してもらいたい。国、県、市の連携を望む。
レンタカーではナビがないと市内が分かりにくいので、道路標識がもっと多いと、もっと色々な所へも行けたかも。
レンタカーを借りたのですが、道路案内表示が少なすぎて、運転に困難さを感じました。
道路の番号を多く表示してほしい。
道路案内の標識が少し分かりにくい。
統一された案内標識がほしいです。
左折する時の標識が道路にあれば走行しやすい。交差点ではない所が多かった。
道の名称ぐらいは書いてもらわないと、外部の者は道に迷う。
道路標識、地名の案内表示が少なく、分かりにくく、車だと迷う。案内板が汚れていたり、文字が読めないものもある。
立体交差の道路は分かりにくい地図だと1本なのに、上下2段になっていたりする。
公共の観光施設の道路案内表示はよいが、民間の施設の表示はほとんどなくて、不便だった。
観光名所の表示の看板が、小さくて分かりにくい。
観光地への導入路案内板が、例えば、右折、左折の直前にあり、迷う恐れが大である。
首里インターから南風原に行くのに、行けないと分からず一旦北部の方まで（次のインター）行ってしまい、Uターンした！
道路の横断歩道の表示（白い線）が消えているので、塗り直してほしい。
看板が小さくて、分かりにくい。ナビの位置が悪かった。
夜、国際通りから数百m入った料理店からの帰り道、通りに出ようと地図を見ながら数人の人に尋ねたが、なかなか出られない。案内板があればいいかもしれない。
渋滞がひどい割に、それを避けるような迂回や渋滞の表示がない。 信号機に、交差点の表示がないため、今自分がどこを走っているのが分からない。
ホテル〇〇〇の場所が分からなくて、1時間ぐらいぐるぐる回った。電話で1回聞いたけど「〇〇〇」の中にあると分からなかった。もう少し分かるようにしてほしい。ナビを使っただけど「とまりん」で終わるので、どうしてかな？と思った。
5．交通機関の案内表示について
バスは、どの方面に行くのかとか、表示が分かりにくい。それと沖縄の地名は読み方が難しいので、ひらがなをふってくれるとうれしいです。
ゆいレールは利用しやすくして良いが、路線バスは案内、路線設定とも分かりづらく、利用しにくい。 他の県に比べて観光客が多いわりに、路線バスを利用する観光客が極端に少なく思えるので、改善の余地があると思います。
どのバスに乗ればどこに行けるか分からない。主要駅（国際通り中心部）に、方面別の路線図が掲示されていると良いのではないかな。
バス停、特に国際通りは分かりにくい。市内線、市外線、同じ名前のバス停なのに位置が異なり、どちらの乗り場なのか分からない。
バス表示が分かりづらい。路線がよく分からない。

バスの乗り方や行き先が分からない。 結局モノレールが一番分かりやすいが、遅い。
バスの系統図が分かりにくい
バスに乗ろうにも、路線がすごく複雑に感じ、バス停 etc.にも路線図（地図つき）があればよいと思います。 ゆいレールもどこを走っているのかよく分からず、結局利用せずじまいでした。空港から直に国際通りまで行ける交通機関としての機能が果たせていないのではないのでしょうか。
バスの路線がよく分からない。バス停の表示が分かりづらい。
「ひめゆりの塔」にはモノレールで行けず、バスがどこから出ていて乗り換えが必要なのかどうかも分からず、もっと「〇〇に行くならこの手段」みたいな案内表があればと思いました。
国立劇場に行くのに、勢理客バス停に案内板がほしい。帰りには勢理客の那覇行き乗り場が分からず、ひとバス停走ってしまった。バスの本数が多いのはよい。
バスの表示、観光ポイントを結ぶ路線図を作ってほしい。観光客にとって初めて見る路線図では、どこに行けばいいのかさっぱり分からない。タクシーばかり使っているのは金がかかり過ぎる。 グアムでは観光客用に 1 日乗り放題バスとか、バスを有効利用できるようになっている。グアムを参考に、南部に簡単に行けるようにしてほしい。
首里駅からタクシーに乗ったところ、駅の案内には歩いて 15～20 分とあったが、タクシー運転手は 30 分かかると言っていた。また一番近いモノレール駅は儀保駅と言っていた。いずれにせよ、国際通りのホテルから観光地までの交通機関の案内が不備（パンフレット等に記入なし）である。
名護バスターミナル、表示がかすれて見えない。 〇〇〇バス事務所も横柄。
バス停の時刻表がはがされているので困った。バス系統図も表示してほしい。
交通機関は不便。バス停の時刻表が破れたままだったり、時間通りに来なかったり。
表示のないバス停があったので、バス停を探した。バス停の表示を分かりやすくしてほしい。 モノレールは便利で良かったです。
バス停で、料金の表示がないので、いくらかかるのか不安でした。
バスレーンの時間帯が分かりにくかったです。
バス規制等のルール。
バスの運転手に、2、3 回誤った乗り換え方を教えられ、ロスが多かった。特にバス会社が違うと分からないようです。
階段の上り口のところ、キョロキョロしないと分からない位、モノレールの駅名が小さいのが多い。初めての人は分かりづらい。大きいのは車から分かりやすいので良い。マーク表示でも良いと思います。
首里城は、モノレールなら「首里」から行くより「儀保」からの方が分かりやすい。観光スポットひとつひとつの案内は、どのガイドも詳細だが、どこかどこかを結んだときの位置関係が分かりづらい。
泊港一空港間の交通機関の充実（見栄橋から歩くのはきつかった）。
バス停の表示を大きくする。バスターミナルとモノレール駅「壺川」が乗り継げる、といった交通機関の連携も表示する。 恩納村の海に行く時、移動手段についてガイドブック等にもほとんど書かれていなくて、某旅行社の裏表紙を参考にした。また、移動にお金がかかる。
ホテルから首里城までミニバスを利用した。良かったが、他のバスがどこを走行するのか、所要時間が判らず、どこへ行くにもタクシー利用になる。
駐車場の一覧などがあれば助かります。沖縄はバス便も発達しているようですが、観光となるとやはりレンタカーで主に動かないと、回りきれないため、地元の方なら知っていても観光者にとってはアップダウンも激しく、バスレーンが時間帯で決まっていることを考えると、那覇市内の観光は、市内宿泊者でない限り、なかなか大変です。駐車場マップがあれば、在県中のなかびでも、中南部などからは比較的立ち寄りやすくなり、うれしい限りです。
6. その他
◆執拗な客引き◆
ホテル近辺（松山辺り）の若い男性の呼び込みが恐ろしく、夜コンビニへ行くのも不安。
松山地区の客引きが多い。茶髪の黒服、感じ良くない。
松山のキャッチの「H の方はいいですかねえ」という汚い言葉。やめた方がいい。大好きな沖縄が大嫌いになる。ぜひ、行政指導を望みます。
風俗店の呼び込みがしつこい。車で走っていると、前に飛び出して車を止めるなど。
公設市場内の店では、押し売りのようであった。
呼び込みがしつこい。
観光地での執拗な客引き。

観光地での写真勧誘の仕方。
国際通りの土産品店と飲食店の客引き行為が、若干しつこい気がした。
◆ルーズな対応◆
〇〇〇本社総務課の方の接客教育。 那覇市内バスマップ
関係施設が沖縄タイムになっている。お願い事を依頼しても、必ず遅れる。各旅行会社とも時間にルーズな所と認識はしておりますが、毎回悩まされます。
「うちなータイム」という言葉について、のんびりできることはよいことですが、サービス業の方はあくまで仕事なので、やはりテキパキとした対応でほしいものです。 恩納村にある〇〇〇〇という居酒屋の対応はとても腹立たしく、注意しても「はいー、はいー」と軽く、あまりの態度にホテルへ帰ってから寝込んでしまうほどでした。
人柄はいいが、接客態度などビジネスやサービス業という面で考えると、どの業種もレベルが低い。ダラダラしている、返答が曖昧、電話の受け答えが下手、客より先に電話を切る etc...。しっかりとしたマニュアルでサービスの基本が教え込まれているか、気になる。観光立県だというのなら、東京にも負けない接客レベルがほしい。 施設や建物は求めない。ちゃんと育てられた、サービス業としてビジネス面を満足させてくれる人員を増やしてくれ。 「テーゲー」はできる人間がチラリと見せるからよいもの。1 から 10 まで「テーゲー」では沖縄がバカにされるのも否めないです。
◆ホテル、店舗、観光施設等について◆
温泉が有料なのが残念。
ホテルにコインランドリーがほしい。
ホテルチェックアウト後の手荷物を預かってくれる所がほしい。空港まで荷物を持っているのは苦痛。
居酒屋で、お通し料、ライブ料などが含まれていた。店に入る前に表示しておいてほしいヨー！
那覇空港の夜の便の時間には、土産物店やレストランが閉まっていた、最後に沖縄料理などが食べられず、残念でした。閉店時間を遅くしてもらいたいです。 バスの本数が少な過ぎる！南や北に行くとタクシーを乗らざるをえなくなるのはちょっと…。 かりゆしFCや沖縄のサッカーチームのグッズを買える所を増やしてもらいたいです！
クルージング料金がわりと高いのに、あまり満足できなかった。飲み物が一杯までしか飲めない。船が揺れると食べられないので、ずっと走るのではなく、少し停まってほしい。
仕事や観光に1人で来る女性は多いようです。女性1人旅でも温かく迎えてくれるお店、レストラン、宿がもっと増えると良いと思います。
公設市場付近の店では、値札がついていない所が多いと思う。特に衣料品の店。
買い物をして食事をして、ほとんどの店でレシートが出ない。グループで後で清算するとき不便。
ガソリンスタンドに価格が表示されていないので、入店するまで分からない。本州ならリッター当たりいくらか、看板を掲げている。
お店でも、トイレを貸してほしい。
市場の2Fの飲食店の接客。
レンタカー店の接客（待たせ過ぎ）。
レンタカー店の接客（送迎含む）
レンタカー店が遠く、目的地への出発にかなり時間を要しました。空港の近くにあったら便利。
レンタカー屋を空港近くに！
カーナビを新しくしてほしい。情報が古い。
壺屋の博物館は、9～17時で開けていてほしかった。
車椅子の貸し出しがあれば、母親を連れてきたい。
ホテル、タクシー、飲食店等、全ての場所において、冷房が効き過ぎている。
国際通りに公衆トイレとゴミ箱を設置
ゴミ箱の設置。
看板を大きく、見やすくしてほしい。
名所旧跡・戦跡に、簡易な説明板をお願いします。
客寄せに動物（オウム）を夜遅くまで店頭にさらす神経が信じられません。止めさせた方がいいと思います。海外だったら市の責任になるでしょう。
◆空港での対応等◆
台風等での欠航時、宿泊場所の案内がほしかった。探すのに大変苦労した。お年寄りや病気の方を優先に、積極斡旋してほしい。飛行場ロビーで一晩明かすのは、大変辛いと思います。

帰りの飛行機にトラブルがあり、帰りが 1 日遅れ、困りました。〇〇〇のお客様に対する対応で憤慨をかんじております。 15：55 に帰る予定がトラブルの点検、確認、修理等で午後 8 時まで待たされ、飛べないとのことでした。故障ですからしょうがないとしても、その後の対応の悪さです。 結果的には福岡経由の東京便で帰った人が多いのですが、私は東京から茨城への帰りの足がなく、東京あるいは沖縄に泊まるかとなり、3/11 の便にすることにしました。 私がホテルに戻ろうとしたとき、3 人のご老人がベンチに待っていました。80～85 歳の私の母と同年と感じました。耳の遠い人でした。再々の案内放送のみでは処理できません。〇〇〇の人を呼び、対応してもらいました。翌日の便になるということで、葬儀があるそうなのですが、ご老人 3 人はがっかりしていました。 聞けない人、見れない人の対応は、これで良いのでしょうか？〇〇〇として、お客への対応を考えてほしいものです。
空港のガードマン（特に荷物検査）の態度は劣悪です。全国ワースト 1 位です。良い空港№1 の関西空港と№2 の羽田では是非勉強して、「検査してやるんだから感謝しなさい」から脱却してほしいです。あくまでサービス業と思うので。
台風に当たってしまい、朝 6 時に空港に行きましたが、乗ることができたのが夜 7 時半です。沖縄は台風がつきものですが、空港の待合室として昼の部屋ぐらい用意してほしいです。床の上にビニールを敷いて、荷物を持ってどこにも行けず、本当にイヤになりました。 また行きたいのにとっても不安です。何か考えてほしいです。
◆バスについて◆
バスに乗った途端「料金を入れて」とだけ運転手さんに言われました。いくら入れたらよいのか分からず、乗っていたお客さんに教えてもらえたが、扉や料金箱に値段が書いてあったり、運転手さんが一言教えてくれればよいのでは、と感じました。
観光バスガイドが、海軍の説明板を傘で示していた。亡くなった人に失礼では？
バスガイドさんの質の向上（2 日とも×だった）。
歴史ガイドさんたちがどこにいるか分からず、頼みたくても頼めなかった。
バス運転手のわき見運転。
高速バス（〇〇〇バス）の改善ーバスが古い！長時間乗れない。体が疲れた。交通費が高い！
◆交通について◆
遅い時間の空港からの移動手段が、タクシーだけになってしまう点は問題。
国際通りは交通規制をして、混雑を解消してほしい。
市内を運転中、道を譲ってくれる人がほとんどいない。
せっかく沖縄に来たので、短時間でも海が見たいので、海までのシャトル便（直行便）をつくってほしい。
地名の読み方が分からない所もあるので、ふり仮名をつけたロードマップがあるとうれしいです。
交通ルールがなっていないと思う。トンネル内の点灯がない。道路標識と表示がでたらめ！

IV. 観光客の声・概要

観光客アンケートの声は、沖縄・那覇市の印象及び感想・意見・提言等の設問において回答者が自由に記入した意見を下記の8つの項目に分類した。

1. 飲食・買物 2. 観光施設 3. 宿泊施設 4. 景観・自然・美観等 5. ホスピタリティ
6. 交通事情 7. 観光情報 8. その他

自由意見の項目別概要

8つの項目を、さらに小項目に分けて整理した。それぞれの概要について以下に述べる。

1. 飲食・買物について

飲食・レストラン等について―「良かった」

- ・ 健康食としての沖縄料理への関心の高さがうかがえる。
- ・ 食堂や居酒屋など庶民的な店舗に対して、高い評価がある。

飲食・レストラン等について―「改善の余地あり」

- ・ 沖縄の郷土料理ではなく、全国どこでも食べられるような平均的なメニューのあるレストランを求める意見も多い。
- ・ 味の向上が求められている。

店舗等について―「良かった」

- ・ 品揃えの豊富さや、国際通り・公設市場の雰囲気の良さを喜ぶ声が多い。

店舗等について―「改善の余地あり」

- ・ 店が狭い、個性がない、つまらない、不衛生、開店時間が遅い、閉店時間が早いといった不満がある。
- ・ 値段の高さ、ニセ物販売、悪徳業者、不適切な価格表示といった問題も指摘されている。

.....

沖縄料理が「健康的」であることをより前面に打ち出すとともに、だれにでもおいしく食べてもらえるよう工夫と味の向上が必要である。

店舗等については不適切な販売方法をなくし、買う側の立場に立ったサービスの向上、雰囲気づくりに努める必要がある。

2. 観光施設について

サービス、設備等ソフトについて―「良かった」

- ・ 施設関係者の対応に好印象を持ったという意見がある。

サービス、設備等ソフトについて―「改善の余地あり」

- ・ 体の不自由な人への配慮のなさに対する怒りの声があった。
- ・ 観光名所の掘り起こし、説明板等の整備、レジャーやエンターテインメントの質の向上などに対する要望があった。

施設等ハードについて―「改善の余地あり」

- ・ 博物館・動植物園や、プール、スーパー銭湯等のレジャー施設、スコール対策のアーケード、木陰の休憩所などの整備を求める意見がある。

.....

バリアフリーの施設整備は進みつつあるが、実際に体の不自由な人が快適に観光できる環境はまだ整っていないといえる。体に不自由があっても多くの人に沖縄観光を楽しんでもらうために

は、施設の整備に加え、人々のバリアフリーの意義に対する認識を高め、施設が適切に利用されるようにしなくてはならない。

「観光する場所が少ない」という意見もあり、新たな視点から沖縄の観光資源を掘り起こし、それをアピールする必要がある。

3. 宿泊施設について

「良かった」

- ・ 接客が良い、浴場が魅力的という意見がある。

「改善の余地あり」

- ・ 「壁が薄くうるさい」「お風呂が小さい」といったハード面での問題や、接客に不満といったソフト面での問題が指摘されている。

ゆったりとした浴場の有無が、ホテルの満足度を高くする要因のひとつとなっており、快適な浴場の整備はホテルにとっての課題であると考えられる。

「図表III-13-4 サービス面においての問題点や改善点」では、ホテル従業員の接客態度や、客室の不衛生さに対する不満が多くあげられており、早急な改善が求められる。

4. 景観・自然・美観等について

沖縄らしい景観—「良かった」

- ・ 市場や路地裏は独特の雰囲気があり、「楽しい」「癒され、パワーをもらえる」といった意見があった。
- ・ 植物や建物、赤瓦などに、南国ムードや沖縄らしさを感じるという意見があった。

沖縄らしい景観—「改善の余地あり」

- ・ 那覇市内は東京などの都市と似ていて沖縄らしさが感じられず、がっかりしたという意見が多い。
- ・ 沖縄らしい街並みの保全や整備に対する要望が多い。

自然—「良かった」

- ・ 「海が美しい」とする反面、開発によりそれが失われることを懸念する声もある。

自然—「改善の余地あり」

- ・ 自然を保てる環境整備の推進とともに、害虫駆除、衛生面の向上等が求められている。

美観—「良かった」

- ・ 「ゴミが少なくて気持ちがいい」という意見がある。

美観—「改善の余地あり」

- ・ 「ゴミが多い」「街並みが雑然としている」といった問題が指摘されている。

那覇市の公設市場とその周辺の路地裏に、強烈な「沖縄らしさ」を感じるという意見が多く、一般的な観光施設以外に「価値」を見出しているということが分かる。このような視点から新たな「沖縄らしさ」を掘り起こし、保全し、観光資源とすることで、沖縄観光により深みと幅が出ると考えられる。

5. ホスピタリティについて

県民全体

- ・ 親切で親しみやすいとの意見がある。

ホテル・店舗等

- ・ 接客が親切との意見がある。

バス・タクシー

- ・ バスガイドやタクシー運転手が親切との意見がある。

外から訪れた人をあたたかく迎え入れるという沖縄の精神的風土は、今後とも伝えていかなければならない大切なものである。

しかし、「図表Ⅲ-13-4 サービス面においての問題点や改善点」では、店舗やホテルの従業員、タクシーやバスの乗務員などの接客態度の悪さが指摘されている。観光客と直接、接する立場であるだけに、早急な改善が求められる。

6. 交通事情について

運転マナー

- ・ 二輪車による割り込み、追い越しなどの危険な運転にびっくりしたという意見が多い。
- ・ 自動車も、信号無視や方向指示器を使わないなど、交通規制を守っていないという指摘がある。

渋滞

- ・ 渋滞がひどくてうんざりする、どうにかしてほしいという意見が多い。
- ・ 渋滞のため、市内観光に興味がなくなるという意見もある。
- ・ 渋滞解消のために「歩行者天国にする」「一方通行にする」という提案もある。

モノレール

- ・ 「良かった」意見として、「モノレールは便利」「エスカレーター・エレベーターがあって良い」「車内の音楽も良い」「高い場所から見る景色も良い」などがある。
- ・ 「改善の余地あり」の意見では、「モノレールを延長してほしい」「1日乗車券を安くしてほしい」などがある。

バス

- ・ 「路線バスは慣れると便利」「コミュニティバスが便利」といった意見の他、「各ホテル～国際通り間のシャトルバスがあればいい」といった要望もある。

タクシー

- ・ 運転手が親切だったという意見がある。

広域交通

- ・ 沖縄・鹿児島間の高速船の運航や、沖縄本島全域をカバーする鉄道網の整備などが求められている。
- ・ 航空運賃の高さに対する不満もある。

道路等の整備

- ・ 「雑草が道を狭めている」「歩道がデコボコ」「道が狭い」「横断歩道のない交差点がある」「標識が分かりにくい」「排気ガス汚染」など、さまざまな問題点が指摘されている。

「県民の交通マナーの悪さ」を指摘する声が多く、観光客のみならず県民全体のためにも、ドライバーの交通規則の遵守は徹底させなくてはならない。

観光客にとって時間は限られており、渋滞は切実な問題となっているが、早急な解消は困難であるというのが現状である。当面は公共交通機関を利用する観光客のためにも、より利用しやす

いように情報提供したり、バスレーンのルールを徹底させたりするなどの工夫が必要である。

平成 15 年に開通したモノレールは好評ではあるが、路線の延長や乗車券の価格など、検討を迫られる課題も多い。

7. 観光情報について

- ・ ガイドブックや雑誌などよりも、もっと詳しい観光マップやレストラン等の紹介を求める声が多い。
- ・ 「住んでいる人がよく利用する施設」など、ガイドブック等からは入手しにくい情報も求められている。
- ・ 「沖縄、那覇の良さをもっとアピールすべき」という意見もある。

観光客が求める情報は年代や客層によりさまざまであり、それぞれの志向にあった情報を提供する必要がある。その際、どのような情報が必要とされているか、県民の側からは見えにくい点もあるため、外部の人の意見を積極的に取り入れて検討することが重要である。

8. その他

「沖縄らしさ」について

- ・ 観光地化され過ぎて、「沖縄らしさ」がなくなりつつあることを危惧する声が多く、「伝統」「沖縄らしさ」を守ることが求められている。

ホテル・店舗等について

- ・ 「土地独自のパワーがある」「国際通りは元気がある」という意見がある一方、「商店街がさびしい」「これ以上ショッピングモールは必要ない」という意見もある。

設備・施設等について

- ・ トイレや休憩施設が少ないという意見が多い。

治安について

- ・ 暴走族の取り締まりが求められている。
- ・ たむろしている男性、夜出歩く高校生などに対して不安を感じるという意見もある。

提案

- ・ 「女性客、個人客、高齢者など、それぞれをターゲットとした企画を立てる」「地域のゾーニングを行い整理する」「台風時にも利用できる場所をつくる」「案内や情報を提供するホストファミリー制度を設ける」といった提言がなされている。

感想―「良かった」

- ・ 初めて訪れた人もリピーターも「また来たい」という感想が多い。
- ・ 戦跡や基地問題について考えることの重要性を感じたという意見もある。

感想―「改善の余地あり」

- ・ 那覇市ではゆったり落ち着けないという意見がある。

誰でも安心して観光を楽しめるように、健全な社会環境の形成を図りながら、トイレ、休憩施設等を整備し、「沖縄らしい」景観、雰囲気醸成を図る必要がある。さらに、客層に合わせた観光プランを企画し、多くのリピーターを獲得できるよう工夫する必要がある。

V. 観光客の声

1. 飲食・買物について

飲食・レストラン等について―「良かった」

さりげない食堂が美味(50代・女・主婦・神奈川)

食物はちょっとね、と思っていましたが、あんまり気取った所より、さりげない小さな食堂が大変美味だった
りして、大発見でした。

おいしいシュークリームと完璧な朝ご飯(50代・男・その他・北海道)

御菓子御殿の105円のシュークリームのおいしさ絶品。
ホテルアネックスエッカの朝食バイキングの素晴らしいこと。1日のスタートのための完璧な朝ご飯。

健康食に大満足(30代・女・主婦・神奈川)

食物は健康食で、おいしく大満足でした。

レシピを配布して(40代・女・公務員・群馬)

公設市場のゴーヤチャンプルーが特においしかったです。沖縄料理のレシピ集などを配布して頂けるとうれし
いです。帰宅してからもゴーヤチャンプルーの素を使って作っています。

まだ食べ足りない(20代・女・学生・東京)

沖縄の料理はどれも健康的でおいしく、毎日本当に楽しかったです。まだまだ食べ足りないです。

そーきそばは沖縄の味(60代以上・男・無職・神奈川)

国際通りのまんじゅまいのそーきそばは、まさに沖縄の味でした。頂きました「方言集」の一枚は、非常にう
れしい感無量のお土産となりました。ありがとう。

居酒屋がありがたい(40代・女・会社員・東京)

居酒屋みたいところがちゃんと食事処として機能していてありがたかった。ホテルより格段に安く、美味し
く、すごく満足です。旅行ガイドに載っていないお店でも、ホントに安くて美味しくて、感動しました。
東京では午後6時以降、家族連れが外食できて疎外感を感じないのは、ファミレスかデパート内のレストランな
どで、居酒屋、カフェなどでは居心地の悪さを感じます。そうでない沖縄を、ぜひ強調してください。
豚肉文化圏、“そば”という名のうどん文化圏をもっと強調して、その良さを出示してください。
もっともっとお客が増やせると思うのです。

沖縄そばは安くておいしい(30代・男・会社員・埼玉)

国際通りは食べる物もおいしくて、特に沖縄そばは値段も安くおいしくて、滞在中2度食べました。

飲食・レストラン等について―「改善の余地あり」

平均的なメニューのあるレストランを(30代・女・自営業・北海道)

食事は郷土色が強い店が多く、長期滞在の場合、平均的なメニューのあるレストランがあればと思いました。
ファストフードの店でも構いません。

一般のレストランを(40代・女・会社員・大阪)

沖縄そばと琉球料理ばかりでは飽きるの、一般のレストランもあればいいと思う。

寿司店が少ない(60代以上・男・無回答・)

沖縄料理もおいしかったが、寿司店が少ない。

沖縄でしか食べられないものを(50代・女・主婦・宮崎)

ホテルでの食事は、沖縄でしか食べられない青パパイヤ、チャンプルなど入れてほしかった。

美味しくなかった(60代以上・女・自営業)

食事があまり美味しくなかった。

チューハイがほしい(60代以上・男・無職・神奈川)

「チューハイ」がホテルや食堂、売店にあまり見当たらないので、老生、さびしい思いを致しました。本土では、通風や肝臓疾患が漸増してきて、ビールのプリン体が大敵であることが、次第に知られてきて、ビールの売上が減り、代わりにチューハイが売上増の傾向です。

味の強烈な泡盛より、薄口のチューハイが一般的には望まれるような気が致します。ひとつお考え下さい。

美味しいご飯、水(60代以上・男・その他・宮崎)

おいしいご飯、水があったら。無理な注文ですよね。

味の向上を(40代・男・会社員・奈良)

各飲食店の、料理の味を向上してほしい。

市場は期待はずれ(30代・女・主婦・福岡)

牧志公設市場は期待はずれだった。1人4000円+500円も出すならば、もっと良いものが福岡の魚屋で食べられる。前回来たときはおいしく食べただけに、残念です。

空港で弁当がない(30代・男・会社員・埼玉)

空港で弁当がない。遅い便での到着だったので、困った。コンビニの弁当はあったが、埼玉と同じではちょっと…。

空港内の飲食物が高い(40代・女・公務員・大阪)

那覇空港が新しくなり、モノレールも接続して、大変便利になりましたが、空港内の飲食物の価格が高くなっており（やむなしか?）、少し痛手でした。

開店が遅い(50代・男・無職・神奈川)

食事処が少な過ぎる。夕方の開店が遅すぎる。4時頃から始めて！

地元スーパーの特売日(20代・女・会社員)

食費を抑えたい人のために、地元のスーパーの特売日とか教えてあげてください。レストランとかの気取った味ではなく、地元の本当の食を味わいたい人も多いかも。

店舗等について―「良かった」

土産物屋巡り(40代・女・主婦・北海道)

久しぶりの土産物屋さん巡りでシーサーが変わっていたので驚きました。すごくかわいいですね。買いました。美ら海水族館の土産物店は、テーマが絞られ、オリジナル商品が多く、見て回るだけでも楽しめました。Tシャツを買いましたが、他にも欲しい物があり、再訪したいです。

遅くまで開いていて良かった(30代・女・会社員・岡山)

あまり時間がなかったが、遅くまでお店が開いていたので、それなりに立ち寄れてよかった！

国際通りの雰囲気が気に入った(40代・男・公務員・埼玉)

国際通りの雰囲気がとても気に入った。土産物も安い。

公設市場を楽しく見学(20代・女・学生・東京)

那覇は牧志公設市場を楽しく見学させていただきました。ミミガーとテレビチを購入しましたが、きさくな人柄で、食べ方、保存方法を丁寧に教えて頂きました。ついでに値引きしてもらい、大満足でした。

色々な魚を生で見れたのも楽しかったし、味も文句なしでした。

やはり市場が生活につながっていることで、その文化を知ることができたのも、大変興味深かったです。

しかし、壺屋は思っていたより活気がなく、多少さびしい感じがしました。

市場は品揃え豊富で新鮮(30代・女・会社員・東京)

市場では野菜惣菜類の品揃えが豊富で、新鮮であり、毎日そこで買物できる市民の皆様は幸せだと感じました。

デパートでお土産が安く買えた(40代・女・主婦・兵庫)

ジャスコでお土産が安く買えてうれしかったです。

国際通りはいろいろなお店があって面白い(30代・男・会社員・埼玉)

初めて来ましたが、国際通りはいろいろなお店があって、とても面白かったです。お土産もいろいろあって良いですね。

もう1泊か2泊すればもっといろんなお店が見られるのに…と思っています。

天気が悪かったのが残念でした。今度は夏に来たいと思います。

店舗等について―「改善の余地あり」

朝早く開店して(30代・男・公務員・埼玉)

商店の開店を、もう少し朝早くしてほしい。

遅くまで開いていて(30代・女・会社員・和歌山)

国際通りのお店がもう少し遅くまで開いてほしい。

悪徳業者が無理やり…(10代・男・無回答・東京)

沖縄県庁前で、悪徳業者が老人に無理やり売りつけを行っていて、とても不愉快でした。県庁前でそのような行為が行われていることを把握されていますでしょうか？もう少しパトロールを行うなどしないと、観光客は来なくなるのではないのでしょうか？

また、国際通りで琉球ガラスと称して売っている品で、少し見たところ怪しい品がありました。そのような詐欺まがいの店を野放し状態で放置していることを、沖縄出身者として強く改善を請願したい。

ニセ物を本物と信じて購入する人たちのことを考えて下さい。観光客でまかなっている部分もある沖縄ですから、リピーターが減ることは死活問題だと思います。

タクシー・土産物屋で、強引・愛想のない態度(30代・女・公務員・三重)

親切な方にも出会えたのですが、有名な店や観光タクシー、土産物屋では、少し強引な態度や愛想のない態度があり、残念でした。まあ商売なので仕方ありませんが。

DFSができたのはうれしいです。

レシートがほしい、価格表示がまちまち(60代以上・無回答・主婦・)

公設市場の〇〇〇は、おいしかったのですが、レシートがほしいです。はっきりしません。お酒の表示がまちまちで、1本で200～300円の違い、安くて送料がいらぬ、高くて送料がいる、納得できず、残念です。

お土産が高い(50代・男・会社員・滋賀)

お土産が高い。

土産品の価格差が大き過ぎる(40代・男・公務員・福岡)

お土産品店によって、同一物品の価格差が大き過ぎる。

伝統工芸品は高い(60代以上・男・無職・愛知)

シーサー等、伝統工芸品は全般的に値段が高いと思った。

店が狭い(30代・男・会社員・岐阜)

店が狭い。

ショッピングのスペースを広げる(50代・女・会社員)

ショッピング（公設市場）のスペースを広げる。

公設市場、スペースのゆとりを(50代・男・無職・埼玉)

公設市場、もう少しスペースのゆとりがあればショッピングしやすい。

市場独特のニオイが耐え切れない(40代・無回答・その他・東京)

牧志公設市場の換気をもう少し改善してほしい。市場内に入った時の市場独特のニオイが耐え切れない。市場関係者だけ出入りするものであれば構わないが、市あるいは県がここを観光の目玉のひとつ一般客の誘致を行って

いるのであれば、一般人向けに合う環境を提供すべきと思うのであるが…。

不適切なレンタカー乗車口(60代以上・男・自由業・千葉)

レンタカーの乗車口が、新しいDFSのモール内で、しかも大きな荷物を抱えて店内を一巡しなければレンタカーまでたどりつけないやり方は、逆効果です。二度と行きたくなる。

国際通り、三越前の市場（特に食肉・鮮魚）は、狭過ぎて込み過ぎていて、衛生的な感じがしない。万一火事とか起こったら大変なことになると思った。

国際通りのつまらなさ(30代・男・会社員・千葉)

街全体における、飲食店のバラエティの少なさ。土産店しかない国際通りのつまらなさ。街全体を考えた創造戦略が欠けているように思います。年々、さびしい感じが漂ってきます。

特色ある店づくりを(10代・女・学生・宮城)

どの店に入っても同じ商品がある。もっと特色ある店づくりを！

新しいお店は個性がない(40代・女・主婦・)

国際通りの様子に変化して、昔あったお店がなくなってきているのがさみしい。新しくできたお店は、個性がなくなってきているように思えた。

ファッションセンスのあるお店が少ない(40代・女・会社員・東京)

ファッションセンスのあるお店が少ない。

オシャレなカフェや雑貨店を増やして(20代・女・会社員・愛知)

オシャレなカフェや雑貨屋さんをもっと増やしてほしいと思いました。

オープンカフェがほしい(30代・女・公務員・茨城)

気候がいいので、日よけの十分してあるオープンカフェがもっとたくさんあるといいと思いました。

空き店舗が目立つ(40代・女・主婦・富山)

空き店舗が目立ちます。

プラレールでゆいレールを(30代・女・主婦・神奈川)

プラレールシリーズで、ゆいレールがほしい。子供のお土産になる。

ここに来てしか買えない物を増やして(40代・女・主婦・愛知)

ここに来てしか買えない物が増えとうれしい（通販や出店が増え、どこにいても手に入れられる時代に難しいことですね）。また来たいと思っています。

今のままの雰囲気・活気を保って(20代・女・会社員・富山)

今のままの雰囲気、活気を保ってほしい。都会によくあるチェーン店などをあまり入れず、沖縄だけの店、飲食店を多く残してほしい。

土産物の配送料がもっと安くなれば利用しやすいです。

食品を扱う店内のハエ対策をしてほしいです。

2. 観光施設について

サービス、設備等ソフトについて―「良かった」

海軍壕に感動(40代・男・会社員・福岡)

海軍壕には感動した。

来る人を真に楽しませるテーマパーク(20代・女・学生・東京)

数々のテーマパークも、ただのお金儲けという感じでもなく、来る人を真に楽しませようとして下さっているのがよく分かります。

丁寧に答えてくれた(30代・男・会社員・愛知)

首里城の警備員と、識名園の清掃のおばさんは、質問すると丁寧に答えてくださり、気持ちよかった。印象が
一気によくなる。迷ったときも丁寧に教えて下さった(識名園)。

ボランティアガイドによるツアーが素晴らしかった(60代以上・男・会社員・愛知)

リゾートの若い人中心から、世界遺産も柱とした琉球歴史に力を入れたらば、予想以上の歴史観ができました。
首里城地域のボランティアガイドによるツアー(都ホテル)が素晴らしかった。老人パワーの利用を。老人を
呼び込む引き金になれば。

サービス、設備等ソフトについて―「改善の余地あり」

車椅子マークをタクシーが占領!(40代・女・その他・石川)

夏で病人を沖縄に連れて行くのはしんどいかなと思いましたが、父は「冬まで持てばいい」と医者に言われて
沖縄をあきらめていましたが、やっと少し持ち直して初めての沖縄に両親を連れて来ました。

とても暑くてかわいそうなので、せめて記念写真だけでもと思い、レンタカーで首里城に行きました。足の達
者でない年寄り3人ですが、車椅子のブースに駐車すれば一番良い所で歩かなくても良いのかなと思い、車椅子マ
ークに駐車しました。そこからエレベーターに乗り、また暑い中を守礼の門近くの出口まで行きました。

そこで私たちの家の近くでは考えられない光景を目にしました。車椅子マークというのは何をにおいても一番便
利な場所に駐停車できるようになっているはずなのに、そこはなんと、タクシーが占領していました。客を案内
して待っているタクシー運転手が、エアコンのきいた所で休憩しているのです。こんな施設は日本全国、どこを
探しても首里城公園だけです。

ほんの数分で疲れてしまった父親(寝不足もあったのですが、貧血→白血病一歩手前なので)を歩かせたくな
かったので、地下の車椅子の所から上に行くのに係員に伝えるだけで一苦労し、おまけにぐるりと回って料金ゲ
ートで説明して、上の階に行き、やっと乗せることができました。たまたまタクシーが移動していなくなったの
で(客を乗せただけ)、近くにつけることができました。

これ、夏休みの混雑した日のこと、考えてみて下さい。こんなバカなことしてるの、ここだけです!

即刻、障害者、高齢者用の駐車スペースを守礼の門の近くに移して下さい。上の階に行く案内も、とても分か
りにくくて苦労しました。

自分が元気な人には、この設計の不便さ、理不尽さが理解できないかもしれませんが、真夏の沖縄でこの設計
は、年寄りには物凄く辛いと思います。ぜひ改善して下さい。

何で営業車が一番便利な場所でも何台も待っているんですか?タクシーは少し離れた所に停めて、客を迎えに車
を回せば済むことでしょう!

車椅子がほしい(60代以上・無回答・無職・岩手)

ひめゆり会館に、車椅子があればいいと思いました。

高齢者優遇施設をもっとつくって(60代以上・男・その他・神奈川)

小生70歳ですが、高齢者優遇施設が少ないと感じる。65歳以上優待の施設やお店をたくさんつくってほしい。

旧日本軍司令部壕跡の標識板を立てて(60代以上・女・主婦・新潟)

旧日本軍司令部壕跡は、分かりづらかったので、標識板を立てておいて頂きたいと思いました。お願い申し上
げます。

戦況記した説明板が消失(60代以上・男・無職・神奈川)

海軍司令部壕～喜屋武平和の塔に至る南部戦跡地、毎回の巡拝。特に緑に囲まれた静かな白梅の塔、自決の壕
は、当時を偲び、感無量。清掃の行き届いた墓所に、特に敬意を表します。来年もまた参ります。

マブニ丘、沖縄師範健児の塔、墓標横通路にありました、当時の戦況を記した説明板、支柱のみで消滅してい
ます。平和祈念のためにも御再考を。

食事と酒とアトラクション(40代・男・会社員・東京)

空港で見たアトラクション「迎恩の舞」は、見ていだけで楽しくなる素晴らしい踊りだった。あまり時間が
ない観光客用に、1回30～60分位の踊りなどの出し物(本格的でなくてもいいから)を、軽い食事や酒を飲みなが
ら見られる広場があれば、さらにいいと思う。

エンターテインメントを楽しめる施設がほしい(50代・男・自営業・東京)

伝統芸能、民謡、現代沖縄歌謡等すべて個々で、来県者はそれぞれ予約して出向かないといけず、不便。大人

がエンターテインメントを楽しめる（飲食も含めて）施設がほしい。パリやラスベガス、ハワイ、東京のように。通常演出やタレントの特別ショー、ダンスの代わりにカチャーシー等でも面白いのでは。

どこも6時に閉まってしまう(20代・女・会社員・大阪)

観光地がどこも6時に閉まってしまう。早い？

観光施設の終了する時間が早い(20代・男・公務員・東京)

うちな一タイムなのに、観光施設の終了する時間が早い！。17時とか17時半…、周りはまだ明るいのに～。

もっと見学・観光できる場を(20代・女・学生・北海道)

見学や観光という点ではあまりないような気がするの、もっと何かあってもいいと思いました。

観光名所を掘り起こして(60代以上・男・無職・東京)

首里城、国際通りの他に、観光名所が思いつかない。もっと観光名所を掘り起こしてほしい。

また、首里城内の儀式を演じてほしい。現在は8時50分頃の開門式だけであるが、昼間でも儀式が行われていたのではないか。

例えば漏刻門で、昔の方法で時間を知らせることも一方法と思う。

大人も遊べる波の上ビーチに(50代・男・公務員・千葉)

波の上ビーチに行きました。市内から簡単に行けるビーチ、ぜひほしいと思っていました。でも工事中で使えない。使用できてああの景観では残念でなりません。

道路も必要ですが、海岸の景観を壊してまでとは思いません。

市内で少し泳ぎたいと思った時、便利で良いと思うのですが、子供用な気がします。大人も遊べる程度にしてほしいと思うのですが、いかがでしょうか。

もっと自然を歩きたかった(60代以上・女・主婦)

北谷ウエストコーストは良くない。面白くない。

玉泉洞のルートは決まっていて、もっと自然を歩きたかったのに、まるで流れる荷物のよう。

利用者が少ない(30代・女・公務員・東京)

てんぶすに行ってきました。とても立派な建物ですが、利用者が少ないと感じました。場所も良いのにどうしてなのでしょう？

2階の工芸店の店は、1階の店と競合しているような気がします。

施設等ハードについて—「改善の余地あり」

核となる観光施設(30代・男・会社員・沖縄)

核となる観光施設が少ない。

観光する場所が少ない(20代・女・主婦・茨城)

那覇は観光する場所が少ないと思う。もっといっぱいあった方が楽しいと思う。だから1泊にしたというのもある。もっとあれば2泊か3泊にできるし。

でも首里城は最高だった。

那覇では2ヵ所しか観光できなかった、行きたいと思った場所が、他になかったから。

60歳以上のためのレジャー施設を(60代以上・男・自営業・福井)

沖縄は夏が長いから、海のレジャーに力を入れてほしい。60歳以上のためのレジャー施設。例えば海中トンネル、釣り施設など。

屋外プールを造成して(30代・男・自営業・神奈川)

北谷町美浜のようなアミューズメント施設を、おもろまちにつくってほしい。

奥武山の他に屋外プールを造成してほしい。50mプールがかなり混んでいて泳ぎにくいです。

プールを充実させて(40代・男・会社員・神奈川)

那覇市内にはあまりないプール施設が充実すると思います。

スーパー銭湯がほしい(30代・女・公務員・茨城)

気候が気持ちよくても汗はかくので、スーパー銭湯がほしいです。大浴場も露天風呂もあるといいですね。屋上タイプならのぞかれる心配もないし。

海水浴には季節的に遅かったり、水着などの準備をしてこなかった人も、気持ちよく水遊びができると思います。

浴槽が琉球石灰岩や、底がサンゴ枝敷き詰めだと、気持ちがよいかなと思います。

参加・体験型の博物館、動植物園を(50代・男・公務員・千葉)

那覇市はとても良い街ですが、街を歩いてみても、昔づくりの家がほとんどありません。首里城が再建され、市の核ができました。歴史的な庶民の生活を示す展示、博物館等がほしいです。

昔の家屋や生活等は、気候風土に合わせてあったはずですが。沖縄、那覇市ならではの博物館、展示場、保存場所があっても良いのでは。

動植物、地形、台風、危険動植物等の展示、保存展示するのみでなく、人が参観に来る楽しいものを期待します。さわれる、体験できる、参加型の博物館、動植物園、県内にはいくつかあるのに、那覇市に県都らしいものがあるべきだと思います。もうありましたら、観光客に周知してほしいです。

スコール対策にアーケードを(40代・女・公務員・群馬)

スコール（雨）が多いので、アーケードのようにして頂けるといいですね。

ネパール風木陰の休憩所を(30代・女・公務員・茨城)

ネパールには旅人などが休むために、樹木を石積みで囲んだものがあります。いし積みは2段、3段になっており、旅人が荷物を置いたり、あるいは背負ったままでも荷物を石段に載せられるようになっています。ネパールの生活関連の本にはよく出てきます。この木陰が本当に気持ちいいのです。これがそここにあり、観光中も休めるといいですね。

石畳の階段で負傷(30代・女・会社員・埼玉)

首里城の石畳の階段で足首を負傷しました。スロープだと良かったのにと感じました。

史実財産を保全し伝えて(30代・男・会社員・大阪)

経済的なメリット等はないのかもしれないが、首里の下の大本営跡等の貴重な史実財産を、もっと本格的に保全し、後世に伝えることも考えてほしい。

イミテーションの首里城は、確かに年間多くの観光収入を得ることに成功しているのかもしれないが、あんな物を造る開発で史実が失われてゆくのを良しとするのであれば、市のアンケート自体も必要なく、全て資本経済に任せればよいだろうとも思うからである。

イミテーションはやはり一過性で、虚しさも感じてしまう。

3. 宿泊施設について

「良かった」

気が利くスタッフ、笑顔も良い(50代・女・無回答・福岡)

シティコートに先月宿泊したけど、とても良かった。スタッフも気が利くし、笑顔も良かった。

那覇市内はホテルも多いし近くに観光地もたくさんあって、いいと思いますよ！

行き届いた接客サービス(30代・女・主婦・福岡)

ホテルやレストランの接客サービスが行き届いていて、とても良いと思います。

親切で良い人ばかり(40代・男・公務員・東京)

那覇に宿泊する際はいつもサザンプラザ海邦を利用しており、ここのスタッフはとても親切で良い人ばかりなので気に入っています。

ここのスタッフを見ていると、沖縄の人は良い人ばかりと思えるのですが…。

快適に過ごさせて頂きました(50代・女・自由業)

本当に部屋の掃除もよくされていて、気持ちよく、快適に過ごさせて頂きました。初めて沖縄に来ましたが、機会があればまた来たいと思いました。次回もレインボーホテルに泊まりたいと思いました。

対応が良かった(20代・男・その他・北海道)

ホテルかりゆしアーバンリゾートの対応が良かった。

ホテルの接客が素晴らしく良かった(30代・男・会社員・茨城)

ロワジュールホテルでの接客が素晴らしく良かった。また沖縄・那覇に行きたいと思ったし、一度は住んでみたいとも思った。

温泉が魅力的(30代・女・主婦・北海道)

ホテルの温泉が魅力的だったので、ぜひまた来たいです。

大浴場が魅力的(60代以上・男・無回答)

ホテルの大浴場が魅力的。

「改善の余地あり」**ホテルの淡々とした対応—笑顔—！(30代・女・その他・栃木)**

リゾートホテルの接客は良いのですが、他のホテルの対応は問題な点が多かったです。例えば、食事中、他のお客の子供さんがタイコを鳴らし続けても注意しなかった。帰る日の朝も会計だけ済ませ、淡々と対応。何の言葉もありませんでした。せめて笑顔ぐらいあってもいいのでは？と！

ホテルの受付の人が不親切(40代・女・主婦・奈良)

〇〇〇ホテルの受付の人の不親切さが、旅を楽しいものにしてくれなかった。

テレビで不愉快な思い(60代以上・女・無職・熊本)

私たちは〇〇〇ホテルに泊まりました。ところがテレビに男女のセックス場面の映像が流れていて、とても不愉快な思いをしました。すぐにでも消して頂いた方が良くはないかと思います。お願いしておきます。

ホテルでのテレビ番組紹介を(50代・男・会社員・大阪)

時には見たいテレビもあるので、ホテル内でのテレビ番組の紹介をしてほしい（コピーでも可）。

大衆浴場のようなお風呂を(60代以上・女・主婦・愛媛)

旅の疲れはホテルのお風呂では取れにくいので、大衆浴場のようなお風呂があればよいと思います。那覇の温泉は、入浴料が少し高いように思います。私方では入浴料が300～500円位です。

スーパー銭湯ができるといいなあ(30代・女・会社員・東京)

毎月1週間、出張で滞在します。

私はお風呂が大好きですが、大浴場付きのホテルは数が少なく、ツアーでないとなかなか予約が取れません。1週間、ホテルの小さいお風呂では、ストレスが溜まります。

〇〇〇湯は、お湯が古く、変な臭いがしました（水不足だからかもしれませんが）。

東京では後樂園、お台場とメジャーなスポットに続々と温泉施設ができています。那覇市内にもスーパー銭湯や健康ランドができるといいなあと思っております。

私のようにビジネスで滞在する人もたくさんいると思いますので、大きなお風呂にのんびり入ってリフレッシュしたいです。

ホテル、温泉…高い(40代・女・主婦)

ホテルの値段が高い。

富山にもたくさん温泉あります。ここで900円払ったのが、もったいないと思いました。少し高いような…気が！

温泉、スパハウスがほしい(20代・女・その他・三重)

夜遅くまでやっている温泉かスパハウスがほしい。

スイッチはどこ？(10代・女・学生・宮城)

ホテル客室内のライトのスイッチがどこにあるのか分からなかった。

壁が薄く、うるさい(20代・男・学生・東京)

ホテルの壁が薄く、うるさかった。

ホテルに障害者用駐車場を(50代・女・主婦・兵庫)

ホテル〇〇〇は、駐車場が障害者には不親切で遠過ぎる。障害者用をホテルに設けるべき！

リーズナブルな良い宿泊施設を見つける(60代以上・男・その他・神奈川)

初めての沖縄。3泊4日は短かったが、来て良かった。もう少し長く滞在する予定で、また来たい。
長期滞在(1週間以上1ヵ月程度)できる、料金がリーズナブルな良い宿泊施設を見つけるのが課題。

ホテルに泊まるだけが全てではない(60代以上・女・主婦・神奈川)

市役所に観光課があるのですが、次回のために宿泊の形態を考えるための資料がほしいと思いました。ホテルに泊まるだけが全てではないと思いますので。

満室が多い(30代・男・会社員・沖縄)

ホテルが満室が多い。

4. 景観・自然・美観等について

沖縄らしい景観―「良かった」

癒され、パワーもらえる農連市場(30代・男・会社員・東京)

国際通りは原宿なんかと雰囲気似ていて、さほど好きではない。沖縄が好きで来ているので、沖縄らしさが残っている農連市場が好きだし、癒されるし、パワーをもらえる。

路地裏を楽しく散策(30代・女・その他・埼玉)

沖縄へ来るのは5回目でしたが、那覇市内の観光は初めてでした。街中が渋谷や原宿のような感じで、子供連れの私はあえて近寄りませんでした。

路地裏に入ると下町のような雰囲気で親しみやすく、人柄も明るく、思っていたよりも押し売りのこともなく、楽しく散策することができました。

国際通りは東京の繁華街のような明るさではあったものの、思ったよりゴミは落ちておらず、気分がよかったように思います。

那覇の文化は裏路地!(40代・無回答・公務員・東京)

スージ小をずっと歩き回りたい。こんな街は日本のどこにもありません。那覇の文化は裏路地といっても差し支えありません。

変わらぬ公設市場にホッ(40代・女・その他・兵庫)

6年ぶりに沖縄に来て、空港も新しくなり、モノレールもできていて、近代的なイメージに様変わりした印象でした。

一方、変わっていない公設市場のにぎわいにホッとしました。

沖縄は日本であっても異国(20代・女・学生・東京)

来沖2日前までフィリピンにいましたが、さすが南国、とても雰囲気が似ていることに、大変驚きました。同時に、沖縄は日本であっても異国であったんだと認識しました(すみません)。コンクリートでがっちりした建物、どこでも見かけるシーサー、出会う人の髪の色とつややかさ、海の青さ、白い砂…。全てが海を越えてここに來たんだなと思いました。

「沖縄に來たなあ」という感じ(20代・女・学生・兵庫)

国際通りでは、どこの店も沖縄の曲がかかっている。「沖縄に來たなあ」という感じがとてもしました。ごみも落ちていなく、キレイでした。また沖縄に行きたいです。

南国ムードたっぷり(30代・女・主婦・神奈川)

空港に着いて、南国ムードたっぷりの施設、きれいな花、楽しい踊りの演出、4Fの大きな窓から見える景色の美しさなどなど、とても素晴らしかった。

市内ではレンタカーで主に国道を走りましたが、街路樹や建物がきれいで見とれてしまうほど。

南国の都市という感じ(30代・男・会社員・千葉)

本州とはやはり異なった雰囲気。日本だけど、外国の南国の都市という感じ。

すべてきれいに整備されている(50代・男・会社員・青森)

赤瓦を見たかったので、とってもうれしかったです。花も多く、全てきれいに整備されており、さすが沖縄、青森より活気大です。

首里城に感動(20代・女・会社員・宮城)

首里城は沖縄の代表的な建物だけあって、漆塗りの建物には感動しました。周辺には緑も多く、これを崩さないでほしいと思います。

全て満点！いつまでも保護して(60代以上・男・無職・宮城)

街、市、町、村…、コンクリートで固められた建物、屋根、壁、シーサーで飾られた家々、街路樹、白砂の海浜、亀甲墓、世界遺産の石塔、戦跡地案内…、全て満点です。
ゴミ、落書き、放置自転車等の皆無に等しい街風景、いつまでも保護されるようご努力ください。

建物が個性的(30代・女・主婦)

建物が個性的で、見ていて飽きない。

沖縄らしい景観―「改善の余地あり」

東京とあまり変わらずガッカリ(30代・男・会社員・埼玉)

市内は東京とあまり変わらないのでちょっとガッカリでした。

あまりに観光化され、自然な所がなくなった(50代・女・その他・茨城)

24年前に新婚旅行で来ました。海はもっときれいだったような気がしました。お土産屋さんなども増えて、あまりにも観光化され、自然な所がなくなったような…。高速道路なども多いと思いました。以前泊まった〇〇〇ホテルがなかったのは、さびしかったです。

渋谷と同じ感覚の都市にしないで(50代・女・公務員・静岡)

より多くの観光客が迎えられようがんばってください。でも東京の渋谷にいると同じ感覚の都市にはしないでください。やっぱり沖縄と思えるままとして…。

東京、大阪と似てきてしまった(60代以上・男・その他・奈良)

年々、沖縄らしさが失われ、大阪、東京等の街と似てきてしまった。

近代化がさびしい…(40代・女・主婦)

国際通り周辺が近代化していくのが、さびしい…。

沖縄の本来の良さがなくなりかけている(10代・男・学生・東京)

観光客向け過ぎるし、沖縄の本来の良さがなくなりかけている。

まちの再開発がなければ、古い町だけで東京の下町のように、イマイチ那覇は面白くない。

沖縄独自の点を大事に(40代・女・会社員・千葉)

市内は東京などとあまり変わらないのは残念な点です。もっと沖縄独自の点を大事にしてほしい。こちらから沖縄に行く時に期待するのは、南国らしさです。

沖縄に来たという実感がわからない(20代・女・主婦・岡山)

那覇市内は都会なので、沖縄に来たんだなあという実感はあまりなかった。

マンションの林立する那覇はゴメン！(60代以上・男・自由業・兵庫)

那覇市はこれ以上都市化すれば琉球の魅力を消失し、琉球をこよなく愛する者達から疎外されるであろうとしみじみ思う。那覇にも京都や奈良のような都市美観に関する法的配慮が必要かと考えた。マンションの林立する那覇はゴメンです。離島の観光開発にも歯止めが必要ではないだろうか。沖縄のためにも。

原宿のよう…ごちゃごちゃしている(30代・女・主婦・神奈川)

30年前国際通りは、サンゴや伝統工芸品が多く飾っており、沖縄の地の物がすぐ目に付きました。現在は、原宿のような店構えが多く、ゴチャゴチャしていると強く感じました。視覚的に見づらいです。

情緒たっぷりの路地や市場―「沖縄らしさ」を失わないで(30代・女・会社員・東京)

大きな通りや新都心では、東京とあまり変わらない景観で、見ていてもあまり面白くない。しかし、一本裏通りに入ると、細い曲がりくねった路地や市場が軒を連ね、大変情緒がある。

今後の那覇に期待することは、「沖縄らしさ」を失わないでほしいということです。日本全国どこへ行っても東京と同じ文化、価値観が浸透している中、沖縄はまだまだその独自性を失っていません。具体的には古い街並みの保存・再建ができると良いなあと思いました。またそのような保存地区には極力、大型全国チェーン店舗（ファーストフードやコンビニ）をつくらないでほしいと思います。

ごちゃごちゃして活気がある街が懐かしい(30代・女・公務員・茨城)

昔から沖縄に通っていますが、那覇市の変貌ぶりには驚くばかりです。昔のあのこざれいでない、ごちゃごちゃして活気がある街が懐かしいです。

沖縄独特の良さが失われつつある(30代・女・主婦・神奈川)

那覇市内は特にですが、沖縄を訪れる度に、沖縄独特の良さが失われつつあるように感じます。新たに開発が進むのは避けられないのかとは思いますが、これ以上沖縄の良さはなくさないでほしいと願います。

都会過ぎて残念(30代・女・主婦・千葉)

少し都会過ぎて残念。もう少し沖縄の雰囲気があっても良いと思います。

都市はどの地方とも変わらない(30代・女・会社員・和歌山)

沖縄も、都市はどの地方ともあまり変わらない感じがしました。

国際通りを歩くと少し昔にかえったような気がしました。

ネコがたくさんいたのが印象的でした。

あまり観光地化してほしくない(30代・女・主婦・東京)

毎年一回は来ます。とても楽しみにしている。あまり観光地化はしてほしくない所もある。最近離島に行ってから本島に1泊で寄っています。きれいな沖縄でいてほしい。いつまでも。

三越の前の建物がきれいになってびっくりした。

国際通りの渋滞にはびっくりする。

造られた観光地(60代以上・男・無職・福岡)

造られた観光地になり、沖縄らしさがなくなってきた。

わざと昔風にして風情を出すとか…(30代・女・会社員・東京)

全体的に古い感じなので、せめて歩道だけでも新しくするとか、またはいっそのことわざと昔風にして風情を出すとかすると、もっと素敵になると思います。

古い街並みを残して(40代・男・会社員・静岡)

活気のある街のような気がした。古い街並みを残すよう努力してください。

昔の面影が薄れた(60代以上・女・無職・京都)

12年前に来ましたが、ずいぶんきれいになっています。全体的に建物が。民家等、昔の面影が薄れました。豊かになったということでしょうか？

戦跡は大切に保存しながら、基地のない静かで美しい海を守ってほしいと思います。辺野古の海を守って下さい。

赤瓦に助成金を(60代以上・男・その他・神奈川)

市街はコンクリートの建物ばかりで殺風景。住宅の屋根には赤瓦をのせるべきだ。助成金を出すようにできないか。

三重城はその昔、県外に出た人々とその家族にとって忘れ難い所と聞く。海上保安庁(?)の四角い建物を撤去して、昔の姿に戻した方が良い。入場料を取ってでも、もっと清潔に保ちたい。

「雑然の美」？裏はさびれ、汚れている(50代・女・主婦・千葉)

部外者のノスタルジーでしょうが、古きよき沖縄の街並みが生活の場として残っていると良いのと思います。

でも「雑然の美」なのかもしれませんね。裏へ廻るとアジアの下町のように少しさびれて、汚れていますね。

沖縄らしさがなくなってきた(30代・女・主婦・東京)

街がきれいになるのは良いと思うが、沖縄らしさがなくなってきた感じがします。都市計画も良いのですが、沖縄の伝統、建築物を守っていないと、沖縄の魅力がなくなると思います。特に那覇。

沖縄ならではの古いものも残して(40代・女・公務員・宮城)

新しい建物がどんどん建って、来る度に違っている沖縄。新しいものも良いのですが、沖縄ならではの古いものも工夫して残して、他県の人々にも知らせて、沖縄の良さを伝えていけばよいのではと思います。

沖縄大好きです。

コンクリートだらけで土や緑があまりにも少ない(30代・女・自営業・北海道)

あまり沖縄らしさをなくさないでほしい。初めて行ったときは、あまりの都会でビックリでした。北海道と違い、海はきれいですが、コンクリートだらけで土や緑があまりにも少ない。

離島にすれば良かったと後悔(30代・女・会社員・埼玉)

現在の地方都市の在り方は、どこも特徴の見られない均一化されたものに感じます。沖縄県自体、その歴史や成り立ちにおいて、他のどこの県や都市とも異なる歩み方をされてきて、また、素晴らしい伝統が今も息づいているのですから、それをもっと街の景観に生かす方法を取って頂きたいです。

ダイビングをやりてきた人間としてももしかしたら尊大な意見かも知れませんが（ダイビングが環境に及ぼすダメージがあると考えた場合）、沖縄に本土の人間が求めるイメージと魅力は、あくまでもその自然であり、テーマパークのような人工的なものでは決してないはずです。

今回初めて那覇市に滞在しましたが、離島にすれば良かったと少し後悔しました。それほど抱いていたイメージとのギャップは大きいものでした。

新しいショッピングセンターを造るのにも、なぜ全国どこにでもある建物を造ってしまうのでしょうか？

例えばバリのように、現代的な建物に、ほんの少し伝統的なテイストを加えることによって、新たな集落、話題作りにつながるのではないのでしょうか？

沖縄の海が大好きなので、観光課の皆様のご尽力を期待しております。

街並みに配慮を(30代・男・会社員・愛知)

台湾に似て雑然としている。もう少し都市の街並みに配慮があっても良いと思う。

全国展開の店ばかりでは、せっかく来てもつまらない(30代・女・主婦・東京)

那覇の街が新しくキレイになるのは嬉しいですが、古き良き沖縄らしさも大事にしてほしいと思います。

どこに行ってもある全国展開しているお店ばかりが増えてしまっは、せっかく旅行に来てつまらないです。

建物、街並みを積極的に保存して(60代以上・男・その他・埼玉)

沖縄本来の建物、街並みを積極的に保存していく姿勢を、今以上に強める必要があると思います。

これまで守られてきたものが削られている(20代・女・会社員・千葉)

斎場御嶽には不思議なパワーを感じ、沖縄に来たときには必ず行く場所です。世界遺産に指定されたこともあってか、ここ1、2年、整備が進められているようですね。きれいになる一方で、これまで守られてきたものが削られているように思うのは、私だけでしょうか？

私たち旅行客は、見た目の美しさだけを求めています。沖縄が大切にしてきたものを、ぜひ後世に伝えていってください。

自然―「良かった」

大好きな海、風が壊されないように(20代・女・公務員・岡山)

新婚旅行で沖縄に来て大好きになって、一人旅で来ました。私の大好きな海、風、壊されないようお願いします。大好きな大好きな沖縄がすてきでありますよう祈っています。何度も行かせてください。

こっちは沖縄商品を取り扱っている店がなくて、すごく残念です。沖縄バンザイ！

これ以上開発しないで(40代・女・会社員・福岡)

ずっときれいな海を守ってほしい。これ以上開発しないでいいです。

沖縄らしい自然と共生するまちづくりを(40代・男・会社員・広島)

那覇、そして沖縄は、何度も足を運びたい地域です。都市の後背地や都市内の、また小河川、水辺の緑地を大

切にされ、沖縄らしい自然と共生するまちづくりを進められれば、とても素晴らしいことだと思います。

戦争遺跡なども含め、都市に様々な時代の痕跡が息づく中で、人々の生活文化が発散しているような街も期待したいです。これについては、現在そうした状況があると思うので、その保全やブラッシュアップということでしょうか。

エメラルドの海にうっとり(20代・女・学生・東京)

エメラルドの色をした海にうっとりしてしまいました。日本にもこんなキレイな海があるんですね。

自然を保てる環境整備を進めて(30代・女・公務員・東京)

近代的な設備はいりません。自然を保てる環境整備を進めてほしいと思います。

自然―「改善の余地あり」

漫湖公園をきれいに(60代以上・女・主婦・北海道)

漫湖公園をもっときれいにしてください。水の上にゴミが多かった。木もたくさん植えてください。川岸のなのが残念でした。

本島の海は汚い(無回答・女・主婦・埼玉)

八重山諸島のきれいな海に比べると、本島の海は汚い。

自然が失われれば観光客は他へ流れる(20代・男・会社員・埼玉)

バス、建物、ホテル等、全体的に古い印象を受けました。

大変きれいな海や自然を見て、感動しました。ただ残念なことは、大規模な開発による環境への影響を、大変心配しております。きれいな自然が失われれば、観光客は他へ流れてしまうでしょう。

波の上ビーチ付近のインターチェンジ開発にも疑問が残ります。

これからも自然と共存できる街であって下さい。

害虫をなんとかして(20代・男・会社員・東京)

蚊・ブヨ等多過ぎ。とても良い思い出だけに、この害虫共をなんとかしてほしい。

海に入ると泥で汚れる(50代・男・無職・福岡)

南部の海水浴場が砂泥で汚れており、海に入ると泥が上がってきて汚れてしまう。砂をきれいなものに補充するといった、清掃法はないか？

海がきれいでなくなったら、沖縄には来ない(30代・女・公務員・神奈川)

海がきれいでなくなったら、沖縄には来ないと思う。自然に配慮して開発が進むと良いですね。名護の開発の進め方はひどいと、以前来たときに思いました。

美観―「良かった」

住民の自主的な清掃に関心(60代以上・男・会社員・埼玉)

早朝、住民が自主的に清掃し、街がきれいであった。行政指導ではないと聞き、感心しました。

ゴミの少なさに脱帽(40代・男・公務員・宮城)

街中のごみの少なさに脱帽！

きれいに清掃され気持ち良かった(60代以上・女・主婦)

街全体がきれいに清掃されていて、気持ちが良かったです。ありがとうございました。

歩道にゴミがない(50代・男・会社員・北海道)

歩道にゴミもなくなり、来る度に美しい街になっているようです。

清潔で交通路も整備されている(60代以上・女・主婦)

清潔で、訪れる毎に交通路も整備されて驚いた。

街がきれいで気持ち良かった(20代・男・学生・東京)

全体的に街がきれいで気持ち良かった。

ごみが落ちていないのにびっくり(30代・女・公務員・三重)

道路の端などにごみが落ちていないのにびっくり。いつもきれいになるように陰で支えている方々がいるのだと思いました。

このきれいさに加え、南国でしか見られないような花がもっとあらゆる所にあふれるといいなと思いました。

美観―「改善の余地あり」

看板が多くて汚い(50代・女・主婦・宮崎)

街の中に看板が多くて汚いので、もう少し整理してほしい。

街並み、道路をすっきりと(60代以上・女・会社員・神奈川)

街並みも道路も、もう少しすっきりすると思う。

街が汚い、臭い(60代以上・女・自営業)

街の中が汚い。臭いがあった。

雑然としている(30代・男・公務員・京都)

雑然としている。道路を整備してほしい。

ゴミ、雑草で汚い(30代・男・会社員・神奈川)

道や公園などが、ゴミ、雑草等で汚い。

マンションが建ち過ぎ。

ポイ捨てなくして美しい街に(50代・女・公務員・神奈川)

那覇市内だけではなく、ゴミのポイ捨てが多い。観光立県として、改善に力を注いでほしい。ぜひ美しい街に。

国際通りが汚い―ルールづくりを(30代・男・会社員・静岡)

国際通りの道が汚い。ゴミが落ちていたり、バス停に落書き、シールが貼ってある。歩道の植木は花もなく、狭くしているだけ。歩道のベンチは店によってあったりなかったりで、ある程度ルールづくりが必要。

大通りからうちに入ると汚い(30代・男・会社員・東京)

大通りから一本うちに入ると、汚い。

美しさが無い(60代以上・女・無職)

美しさが無い。

街が汚い(50代・男・会社員・兵庫)

街が汚い（植え込みのゴミ等）

ゴミが多過ぎる(50代・男・公務員・福島)

街にゴミが多過ぎる。

国際通りの電柱が、景観を損なう。

桜坂付近の夜の照明不足。

クリスマスにはイルミネーションを(30代・女・会社員・福岡)

クリスマスの時期はもっと街中をイルミネーションでライトアップしてみてもいい。

クリスマスのイルミネーションが少ない(40代・男・公務員・福岡)

クリスマス時期にやって来たのに、イルミネーションが少ない。

5. ホスピタリティについて

県民全般

高い料金払っても行く価値あり(40代・男・公務員・北海道)

初めて沖縄に行って以来、忘れられず、毎年行くようになりました。やはり県民の人柄がよいので、高い料金を払っても行く価値があると思います。

やさしくて大感激!(50代・女・主婦・神奈川)

土地の人がみんなやさしくて、大感激でした。

ゆったり感に癒された(20代・女・会社員・北海道)

地方の方のゆったり感に、とても癒された旅でした。

観光にサービス心が表れていた(60代以上・女・自営業)

皆さん親切。観光にサービス心が表れていてよかった。

サラリーマンの男性が道を親切に教えてくれた(40代・女・主婦・北海道)

道を尋ねたサラリーマンの男性が、親切に教えてくれ、うれしかったです。

皆さん親切で感じが良かった(無回答・女・主婦・神奈川)

沖縄の人は皆さん親切で、感じが良かった。

大雨のとき送ってくれた(60代以上・無回答・その他・東京)

大雨で雨宿りしているとき、声をかけてくれて、リウボウ前まで車で送り届けてくれた方がありました。ありがとうございます。うれしかったですよ。

親切であたたかい(50代・男・その他・奈良)

親切、あたたかい(人情、気候)。

こちらの気持ちも明るくなった(40代・女・公務員・大阪)

市内で接した人々は皆親切な方ばかりで、明るい笑顔にこちらの気持ちも明るくなります。

穏やかでやさしい(40代・女・主婦・富山)

人が穏やかでやさしかったです。

親切でうれしかった(30代・男・公務員・埼玉)

街で会う人が親切で、とてもうれしかったです。また訪れたいと思いました。

礼儀正しい(20代・女・学生・愛知)

パワーを感じる。人の対応がとても礼儀正しいと思う。

親しみやすい人々(30代・女・主婦)

人々も親しみやすい感じで、本当に色々楽しい思い出ができました。食べ物もおいしかった。

大変親切にしてもらった(20代・男・会社員・新潟)

沖縄の人たちには大変親切にして頂き、思い出に残る、素晴らしい旅行をすることができました。

私も明るい気持ちになった(10代・女・学生・千葉)

みんな親切で明るくて、私も明るい気持ちになった。市場の人たちはサービスをすごくたくさんしてくれて、得しました。うれしい!

バスガイドさんが沖縄の言葉を教えてくれました。

どこへ行っても皆親切で感じが良かった(60代以上・男・自由業・千葉)

沖縄の人はどこへ行っても皆親切で、感じが良かった。しゃべり方、言葉使いがゆったりしているからか。

皆気さくで笑顔で楽しくなる(30代・女・主婦・埼玉)

沖縄の方は、若い人もお年寄りも皆気さくで笑顔で楽しくなる。移住する人の気持ちがよく分かる。

市民の親切さがうれしかった(30代・女・公務員・三重)

ショッピングや観光の良さもいいのですが、ちょっと旅先で親切にしていって頂いたりすると、旅の印象はぐっと良くなるものです。モノレールで席を譲ってもらったり、店を聞いたらわざわざその店まで案内してもらったりと、市民の親切さがうれしかったです。

ホテル・店舗等

笑顔接してくれた方々に財布の口が緩みました(50代・男・その他・北海道)

御菓子御殿での長寿、健康を願うための全館禁煙の説明の優しさ。喫煙家も優しい説明で100%受け入れてくれるでしょう。

初めての沖縄、うれしかったです。つい予算オーバー。笑顔で接してくれた方々に対して、財布の口が緩みました。

世界に誇れる観光地。大自然の残る観光地。

お客様に2度3度とリピーター獲得を目指し、切磋琢磨しましょう。それには売上の数字より、ハートです。

やさしい人たちに会えて良い思い出に(20代・女・会社員・宮城)

国際通りはいろんなお店があって、見てて飽きませんでした。市場のおばさんやカフェのお兄さん、とても親しみやすく話し掛けてくれて、やさしい人たちに会えて良い思い出になりました。

接客が丁寧で良かった(40代・女・主婦・神奈川)

どこでも接客に対して丁寧で良かった。

気持ちの良い旅ができた(20代・男・会社員・滋賀)

ホテルや店の接客がよく、気持ちの良い旅ができました。

台風のと看、ホテルの方が気を遣ってくれた(60代以上・女・主婦・大分)

台風のと看でしたので、ホテルの方が大変気遣って、良くして頂きました。

やさしくて良かった(20代・女・主婦・福岡)

国際通りの店の人も、とてもやさしくてよかった。

次のステップへの勇気や励ましをもらった(40代・男・会社員・栃木)

ここ2年の間、親を亡くしたり、職場を辞めようと思ったり、気持ちが低い所でうずくまっていたが、会社でたまたま7年ぶりに沖縄に行くことになった。かりゆしビーチホテルに宿泊した際、夕食後に琉球芸能が始まった。ただ時間だけが過ぎるのかと思ったが、いつしか手踊り体験が始まった。踊り子さんの表情が明るくにこやかになり、見物人と混じって踊りが始まった。私もいつしか心の中で躍っていた。手をたたいたり、動いたり…。

家に帰って今日で3日目。踊り子さんたちの姿が忘れられない。次のステップへの勇気や励ましを下さった人たちに感謝し、がんばってみます。

また沖縄に行けるよう願って…。

おばあに大変よくしてもらった(40代・女・会社員・東京)

儀保駅前の首里餅ナントカ屋さんのおばあには、大変よくしてもらいました。あんもち、メチャクチャおいしかったー！

バス・タクシー

どこでも親切にもらった(40代・女・主婦・北海道)

子供の小学校卒業記念に沖縄旅行を選びました。ホテルから利用したタクシードライバーさんに、食事の店〇〇を案内してもらいました。

お土産は国際通りを歩きながら選びました。

どこでも親切にしてもらいました。それに比べて、北海道は…？ちょっと自信がなくなりました。

那覇の滞在は1泊だけ、しかも夕方到着したので、短時間でしたがぜひまた来たいです。

あー、子供が沖縄の大学に入ってくれたらなーと思う母でした…。

ガイドさんの話に吸い込まれた(50代・男・会社員・青森)

琉球バスを利用したが、ガイドさんが大変上手で、話に吸い込まれるようでとても良かったです。疲れも吹き飛ばしました。〇〇運転手、〇〇ガイドの名コンビです。人柄の良さを充分感じ、もう1度ゆっくり来たいと思います。

ガイドさんが良かった(50代・男・会社員・北海道)

人間性が良い。ガイドさんが良かった。

タクシーの運転手さんは皆さん親切だった(60代以上・男・公務員・岩手)

タクシーの運転手さんは（見かけによらず）皆さん親切でした。
琉球王国の旗が基となり、日の丸ができたことを解説してくれた土産屋の店員さん（中年女性）、立派でした。

皆さん親切だった(50代・女・主婦・香川)

タクシーの運転手さんや観光地の従業員、道で会った人たち、皆さん親切でした。

サービス精神の旺盛さが良かった(60代以上・女・無職・愛知)

タクシーの女性ドライバーのサービスに、とても感激しました。
沖縄の人たちのサービス精神の旺盛さがとても良かったです。

タクシーの接客が良かった(60代以上・男・その他・宮崎)

タクシーの接客、夕食場所での接客が特に良かった。

心の温かい方が多い(50代・女・公務員・千葉)

沖縄の方は、とても心の温かい方が多いです。市内バスの女性運転手さんが、とても親切で、安全への気配りも良く、すばらしい方でした。

また来年、1万人エイサーを見に行く（3回目）予定です。

バス運転手さんに親切にされた(50代・男・会社員・千葉)

那覇バスに12/23、識名園から松尾まで乗車しました。運転手さんに大変親切にされました。また那覇バスに乗りたいです。深謝いたします。2005年もまた行きます。

6. 交通事情について

運転マナー—2輪車

二輪車のマナーが悪過ぎる(40代・無回答・会社員・北海道)

2輪車のマナーが悪過ぎる。

バイクのマナーが悪過ぎる(30代・女・公務員・東京)

原付バイクのマナーが悪過ぎる。

危ない運転が多い(20代・女・学生・鹿児島)

車が多いという印象。バイクも多く、危ない運転も多い。

徹底的に取り締まって(30代・女・会社員・福岡)

原付が堂々と道の真ん中を走るのには驚いた！県警は見てみぬフリしているのか？沖縄のイメージが悪くなる。徹底的に取り締まって下さい。

渋滞や運転マナーがひどい(30代・男・会社員・埼玉)

交通渋滞や運転マナーがひどい。特にバイクは子供と歩いていて「危ないなー」と何度も思いました。
市内を出るとのんびりムードで皆さん運転マナーも良いです。

大事故が起こる前に徹底的に教育！(40代・男・会社員・千葉)

那覇市内などでは、特に50cc及びスクーターのマナーが悪く、割り込み、追い越し車線の利用、渋滞中のジグザグ運転がひどすぎる。日本各地を旅しているが、このひどさに驚く。大事故が起こる前に、マナーを徹底的に教育するか、罰則・罰金を厳しくしてほしい。

バイクの運転マナーが悪い(20代・女・その他・三重)

バイクの運転マナーが悪いように思います。レンタカーで走っていると怖いです。

バイクのマナーの悪さに閉口(20代・男・会社員・新潟)

バイクに乗る人たちのマナーの悪さには、少々閉口致します。自動車の運転マナーは素晴らしいと思いますが、信号待ち中に、バイクが車列や車線をはみ出し、車をぬって先頭に行こうとしたり、夜間、国際通りでの少年たちと思われる人の改造バイクでの2人乗り、暴走に近い行為、せっかく楽しく観光していても、これでは台無しです。もう少し、バイクに対する指導・取締りをお願い致したく思います。

夜の暴走がうるさい(30代・女・会社員・岡山)

「活気」があるのと「にぎやか」なのは違うと思います。落ち着ける「活気」がほしい。夜の暴走がうるさいです。

運転マナー—自動車等

赤でも平気で運転(30代・女・主婦・静岡)

赤でも平気で運転している人が多いので、渡る時とっても恐かった。

なぜ方向指示器を使わない?(30代・女・会社員・東京)

沖縄の人はなぜ方向指示機を使わないのか? 何度か危険を感じた。

渋滞がひどい、運転マナーが悪い(無回答・女・主婦・埼玉)

那覇市内の渋滞がひどい。

本島住民の運転マナーが悪い。ウィンカーを出さない、1車線の道路で原付バイクが右側よりすり抜けるなど。

運転マナーが悪い(40代・男・公務員・兵庫)

地元の自動車の運転マナーが悪い場面をちらほら見かけた。

運転マナーの悪さに腹が立った(50代・女・主婦・神奈川)

ずっとずっと行きたいと思っていて、やっと今年実現して感じたこと。レンタカーで色々な所に行った。車を運転して、とにかく沖縄の人の運転マナーの悪さにはとても腹が立った。一時停止、ウィンカーなしでの割り込み等々。

それと、道路に止まれや一時停止、速度表示が少ないので困った。レンタカーが多いので、当然表示してほしい。

立派な県庁や市役所を造るより、観光客が多い沖縄にはまず先に考えてほしい。

とても楽しい街だと思うが、道路が混んでいて何とかならないものかと思った。

マナーを守って。事故の原因です(30代・男・会社員・北海道)

レンタカーでバスレーンを守って走っていましたが、そうでない人がいました。マナーを守って下さい。事故の原因です。

交通規制をしっかりと(20代・女・会社員・秋田)

交通規制をしっかりとしてほしい。タクシーの運転が荒い。バイクの運転マナーが悪い。

交通マナーが悪い(50代・女・無職・静岡)

交通マナーが悪く、特に交差点では信号があっても怖い

運転が荒い(20代・女・主婦・愛知)

交通ルールがゆるい? のか、みんな運転が荒い。レンタカーで運転するには怖かった。

渋滞

いっそのこと歩行者道路に(30代・女・その他・兵庫)

夕方の国際通り周辺の渋滞ぶりは、なんとかしなくちゃ…。いっそのこと歩行者道路にしまえばどうなるのかしら。

国際通りを一方通行化し、渋滞解消を(60代以上・男・会社員・埼玉)

国際通りの渋滞がいつもです。一方通行化できるはず。

県庁近くの国際通り沿いに公共駐車場を造り、そこにつながる2車線の新しい道も造る。駐車により買物ができ、バスも駐車できる。

道路での駐車が目立つ(20代・女・会社員・広島)

主要道路の車の駐車が多く目立ちました。だから渋滞するのでは？レンタカーを借りて、そう感じました。

バイクのマナーも悪いですね。逆車線に車がいなかったら平気で走行しているし。危ないですよー！

交通手段の改善が必要(30代・女・主婦・大阪)

4月から那覇市に住むことになったので、住居を決めて来ました。交通手段として車が一番だと思うのですが、渋滞が多いというのは、生活する上で非常に困る感じました。

バスの時間が遅れるのも不便です。

観光客にとっても、もう少し交通手段の改善が必要だと思います。

渋滞が多い(60代以上・無回答・無職・茨城)

渋滞が多い。バイクの無謀運転が危険。案内表示が分かりにくい。

渋滞の改善を(40代・男・会社員・千葉)

道路渋滞の改善（幹線道路は広くていいのだが）。

高速道路の料金は、安いと感じた。

車の混雑が気になった(50代・男・自由業・福井)

レンタカーでの移動だったので、那覇市内の車の混雑が気になりました。5泊6日だったので日程にゆとりがあり大丈夫でしたが、短いと大変だったでしょう。

バスレーン規制と中央線変更について、レンタカー会社で説明を受けましたが、結局分かりにくかったので、近づかないようにしていました。

モノレールも利用しましたが、大変便利でした。利用が予想より少ないとニュースで聞き、もったいないと思います。

古波蔵から安里まで1時間！(30代・女・その他・北海道)

1ヵ月間いましたが、交通機関がないせいもあって、ほとんどの人が車やバイクを利用し、道路が渋滞しすぎているのが気になりました。なんとかしてほしいです。古波蔵から安里まで1時間かかったこともあり、膀胱炎になりました。バイクが多いのも、渋滞が多いせいだということに気づいてほしいです。雨の中バイクに乗って、かわいそうでした。

沖縄タイムといわれる時間のルーズさも気になりました。

渋滞、駐車場問題のため、市内観光に興味がない(20代・男・学生・福岡)

那覇市内、特に県庁周辺などの渋滞は、どうにかならないものかと思いました。

ゆいレールでずいぶん便利になったと思いますが、レンタカー利用者にとっては駐車場の問題とかもあって市内観光はあまり興味がなく、首里城くらいでした。

沖縄全体としては、そろそろ観光事業も飽和してきてて、本島だとあとは名護以北の開発でしょう。そのためには空港をもうひとつ造るか、高速（できれば無料。自動車専用道でもいいと思う）を造るのがよいと感じました。リゾートもいくつかできて、離島もブームですけど、北部の特に東海岸には、潜在的な可能性があるように思います。

58号の渋滞(40代・男・自営業・東京)

58号の渋滞。国際通りの一般車乗り入れ制限（レンタカー含む）。

渋滞で残念(20代・男・会社員・大阪)

国際通りの渋滞がひどいのは、いつ来ても残念に思います。

事故が多いのでは？(40代・女・主婦・富山)

道路が混雑していて、タクシーでも怖かったです。事故多いのでは？

暴走族、渋滞をどうにかして(20代・男・学生・埼玉)

暴走族、渋滞をどうにかしてほしい。

渋滞と事故の多さに参った(30代・女・会社員・千葉)

初めての沖縄でした。レンタカーを借りましたが、渋滞と事故の多さに参ってしまいました。

渋滞どうにかならない?(40代・男・公務員・東京)

国際通り等の交通渋滞がどうにかならないかいつも感じています。

渋滞が気になる(20代・女・学生・福岡)

渋滞が若干気になる。

渋滞が嫌!(20代・女・主婦・大阪)

市内の渋滞は、いつ来ても嫌です!

混んでて運転しづらい(30代・女・主婦・佐賀)

道路がすごく混んでて、運転しづらかった。

渋滞がどうにかなるといい(40代・女・公務員・福岡)

交通渋滞がどうかなるといいと思います。

大渋滞が大嫌い!(40代・男・その他・神奈川)

市内の大渋滞が大嫌い。

混雑しやすい(40代・女・会社員)

車がすごく、混雑しやすい。

渋滞の緩和を(30代・女・会社員・埼玉)

交通渋滞の緩和、お願いします。(他類似意見3件)

渋滞がひどい(40代・男・会社員・千葉)

交通渋滞がひどい。(他類似意見5件)

モノレール「良かった」

モノレールで便利に(40代・男・会社員・神奈川)

モノレールで便利になりました。

モノレールの音楽が工夫されている(40代・女・主婦・北海道)

モノレールでの音楽、工夫されていたと思います。

モノレールで交通が便利になった(20代・女・会社員・福岡)

モノレールができて、交通が便利になった。

モノレールのエレベーター、エスカレーターが良かった(50代・男・会社員・福岡)

モノレールにはエスカレーター、エレベーターが設置されていて良かった。

高い場所から見る市内の様子も良かった(30代・女・会社員・青森)

ゆいレールは便利。首里城まで短時間で行けるし、高い場所から見る市内の様子も良かったです。

北部までモノレールに乗りたい(40代・男・会社員・東京)

首里城へ行くときモノレールに乗り、とても便利でした。北部までモノレールに乗りたい。

モノレールが便利!(30代・男・会社員・愛知)

モノレールが非常に便利、安い!車内の音楽もよかった!

タクシー乗務員は、他県に比べて非常にやさしい。

電車好きの子供がゆいレールを喜んだ(30代・女・主婦・大分)

電車好きの子供が、ゆいレールをととても喜びました。

モノレールで移動が便利(30代・男・会社員・福島)

モノレールで移動が便利になった。

ゆいレールでフリーの旅行も便利に(30代・女・会社員・北海道)

ゆいレールができて、フリーの旅行も便利になりました。

モノレール―「改善の余地あり」

鉄道を造った方が良い(40代・女・主婦・千葉)

鉄道を造った方が良いと思う。モノレールをもっと伸ばした方が良い。

アウトレットのシャトルバスは良い考えだと思うが、タクシー以外の便も要検討！じゃないとつぶれてしまいそうです。

モノレールをもっと長くして(50代・男・その他・愛知)

渋滞解消のため、モノレールをもっと長くしてほしい。

市外にモノレールの延長を(30代・女・公務員・新潟)

那覇市外にもモノレールの延長をしてほしい。

モノレールを糸満、中部まで延長して(50代・男・会社員・埼玉)

モノレールは乗ったが、地元民の足としては短いと思う。糸満とか中部まで伸びれば役割を果たすと思う。政府の補助を引き出すべきだ。

ゆいレールを北部まで延長して(20代・女・会社員)

ゆいレールがもっと北部の方まで延長されればいい。那覇から車で2時間位かかるというのは、ちょっとしんどい。

那覇市内は朝・夕と渋滞しているので、ゆいレールがもっと充実していればもっと便利になると思う。

車ばかりだと温暖化にも影響するので、なるべく早く北部までの延長を願います。

ゆいレールの「1日・2日・3日乗車券」を(30代・男・会社員・奈良)

ゆいレールの「1日・2日・3日乗車券」等、フリー切符を全国の旅行代理店にて発売へ、検討をお願いします。

1日乗車券が高い(30代・女・主婦・東京)

ゆいレールは、空港から便利で良かったのですが、1日乗車券が高く感じました。値段を低くするか、バスでも利用できるようになるとうれしいです。東京ではそのような1日乗車券が、700円です。

市内では、赤信号を守らない車が多く感じました。

モノレールの乗り放題をもっと安くして(20代・男・その他・北海道)

モノレールの乗り放題を、もっと安くしてほしい。本数も増やしてほしい。

国際通りの道路の上に、連絡橋とかを渡してほしい（モールからモールへetc.）

駅から遠くて不便(30代・男・会社員・沖縄)

モノレールが通っていても、駅から遠いのが少し不便。

駅に市内マップを置いて(40代・女・会社員・東京)

モノレール駅に、市内マップ（簡単なものでOK）を置いてほしい。

バス

バスは慣れると便利(40代・男・公務員・北海道)

バスは慣れると便利で、路線バスを利用して観光等も済ませています。観光バスは一度も利用したことはありません。

コミュニティバス、とても便利でした！(30代・女・会社員・埼玉)

コミュニティバス、とても便利でした！いいと思います。

各ホテル～国際通り間のシャトルバスがあれば便利(20代・女・公務員・大阪)

ホテルから国際通りまで遠かったのですが、バスがややこしくてよく分からず、タクシーを利用しました。各ホテル～国際通り間のシャトルバスがあれば、便利だと思います。

路線バスの乗り継ぎが難しい(30代・男・会社員・福島)

路線バスの乗り継ぎが難しい。

タクシー

親切で明るく楽しいタクシー運転手(20代・女・その他・東京)

タクシーの運転手さんがとても親切で明るく楽しい人が多く、気軽に利用できた。

ただ、しょっちゅう使うとお金がかかるので、モノレールがもう少し伸びて市外にも行けるようになるともっといいなと思いました。

タクシー運転手—ぶっきらぼうな人、やさしい人…(60代以上・女・主婦・神奈川)

タクシー運転手が、始めの人はすごくぶっきらぼうで少し怖かったけど、帰りに乗った人はとてもやさしく、感じの良い人でした。

タクシー代は絶対上げないで(50代・男・無職・佐賀)

タクシー代は絶対上げないでほしいです。もし450円より上がったなら考えます。

タクシー料金が安い(40代・女・主婦・奈良)

タクシーの10時～4時まで1万円は高すぎる。

広域交通

トランジットモール化とLRTの導入(30代・男・会社員・神奈川)

国際通りのトランジットモール化と、LRT (Light Rail Transitの略で、路面電車のシステム全体を近代化・ハイテク化した新しい都市交通システム) で周辺都市を結ぶ。

那覇から中部・北部まで鉄道があったらいい(60代以上・無回答・主婦)

どうして沖縄には鉄道がないのですか？那覇から中部、北部まで鉄道があったらと思いました。

飛行機運賃の高さをなんとかして(30代・男・公務員・新潟)

那覇までの飛行機運賃の高さ！なんとかなりませんか？

鹿児島から那覇に高速船を運航して(30代・男・会社員・静岡)

鹿児島から那覇に高速船を運航してほしいと強く思います。現在片道17～24時間かかっているが、高速の船(ホバークラフト)のような早い船があれば、もっと便利になると思います。

九州新幹線と接続を考えれば、もう少し利用しやすい交通手段になると思いますがいかがでしょう？

夜行列車のように、航空機の最終便より遅く出発して、始発より早く到着するというダイヤも考え方のひとつではと思います。

鉄道網を整備して(10代・男・学生・愛知)

ひめゆりの塔～糸満～空港～国際通り～浦添～宜野湾～沖縄～具志川～石川～金武(恩納～万座)～許田～名護までの鉄道網を整備してください。必要大ですよ。

道路等の整備

草が道に迫り、こすりそうでこわかった(60代以上・男・無職・岩手)

糸満の喜屋武岬へレンタカーで行きました。途中から草が道に迫り、こすりそうでこわかったの、歩いて岬に行きました。もう少し草を刈り広げてほしいと思った。

また、オートバイがこわかった。

首里地区の道路の整備を急いで(40代・男・会社員・滋賀)

首里地区の道路の整備を急いでほしい。狭い。

歩道がデコボコで、段差が大きい(60代以上・男・自由業・東京)

歩道がデコボコで、段差が大きい。
信号の切換が長い。

運転が難しい(30代・女・主婦・埼玉)

市内は道路が複雑で、運転するのが難しかった。

国際通りは歩くのに不便(50代・男・無職・東京)

国際通りの道が悪く、歩くのに不便。

道路が曲線で方向が分かりにくい(60代以上・男・無職・愛知)

道路が曲線となっており、方向が分かりにくい。

駐車場探しに20〜30分かかった(40代・男・その他・山口)

市内の有料駐車場を利用しましたが、グループで行くとワゴン車やRV車なので、車高が高いということで何軒も断られ、ずいぶん困りました。駐車場探しに20〜30分かかりました。

道路に駐車、停車しているので、走りにくい(30代・男・会社員・静岡)

道路に駐車、停車しているので、走りにくい。
客待ちのタクシーは、ある程度場所をつくってまとめる方がよい。
レンタカーだと、モノレールに乗車するのに不便。どこかの駅に駐車場をつくる。

年配者の多いツアー客はかなり歩かされる(30代・女・その他・愛知)

空港はいつもツアーで来るが、個人客向けだと感じる。レンタカー乗り場は屋根付きで近いが、年配者の多いツアー客はかなり歩かされる。
観光地のわりにバス駐車場がない。県庁前のバス停を利用したら、警備員に怒られた。

公共駐車場を設置して(50代・男・無職・埼玉)

公共駐車場をポイントごとに設置してほしい。有料でも可。

公共駐車場の増設(50代・女・会社員)

公共駐車場の増設。

レンタカーで動きづらい(30代・女・主婦・福岡)

那覇市内はレンタカーで動きづらかった。駐車場の案内が分かりにくい。観光地の最寄の駐車場が満車ならば、電子案内板などで、早めに案内してほしい。

国際通りの歩道が広くなり、歩きやすくなった(20代・男・学生)

国際通りの歩道が広くなり、歩きやすくなった。運転マナーは最悪ですが！（北海道にも負けない位）

道路がきちんと整備されていて走りやすかった(30代・女・主婦・神奈川)

交通状況は、道路がきちんと整備されていて走りやすかった。
ただ、車線変更する車が多く、初めは怖かった。

戦跡地への交通アクセスの宣伝が少ない(20代・女・会社員・福井)

沖縄観光で、那覇は船や飛行機にしても色々あって、民宿が安いから長期旅行に最適。
戦跡地への交通アクセスの宣伝が少ない。もっとPRすべき。
米軍基地撤退行動スト等は、シャトルバスを出して。いい方向に行く。

首里〜空港間のバス・タクシーでの時間を短縮できないか？(50代・男・無職・福岡)

首里〜空港間のバス・タクシーでの時間を短縮できないか？

横断歩道を設置して(20代・男・会社員・愛知)

横断歩道のない信号交差点があるので、設置をお願いしたい。

交通標識が少々分かりにくい(30代・男・会社員・愛知)

交通標識が少々分かりにくい。特にレーン。表示を丁寧につけてほしい。

ゆいレールは遅すぎる。もう少し速く走ってほしい。イライラする。
ゆいレール近傍の交通標識がなく、歩くと駅がどこか分からなくなりやすい（首里、安里しか探していませんが）

過剰な自動車交通とその排気ガス汚染の、抜本的な対策を希望(30代・男・会社員・大阪)

那覇市に対して希望するのは、数百万人都市並みの過剰な自動車交通とその排気ガス汚染の、抜本的な対策である。路面電車が良いのか他の方策があるのかは、自治体の方が専門家であるべきだろう。

高い山がないため、那覇の排ガスは溜まらず、辛うじて観光目的での訪問でもガッカリさせることなくおれるのではないかと？

おもろまちの開発失敗が印象的(20代・男・公務員・神奈川)

特におもろまちの開発失敗が印象的。何もない状態のはずなのに、道路の造りが下手。北谷町を見ても分かるように、土日は渋滞。おもろまちをつくるときもおそらく視察しているはずなのに。

結局、商業地、住宅地に比重を置いた結果が、このようになったのかと思われる。まあ、観光課の方に申し上げても仕方がないことだと思います。都市計画課がしっかりしないとだめですね。

モノレールは、首里駅から首里城が遠い気がします。アウトレットモールなどは空港からシャトルバスが出ていますが、首里城 - 首里駅間も出したらどうですか？おそらく計画しているかと思いますが、延伸すればベリーグッドです。

ナビ用の観光スポット専用ディスクを作成して(50代・男・会社員・大阪)

ナビ用の観光スポット専用ディスクを作成されてはどうでしょうか？

7. 観光情報について

親子連れで楽しめる場所や方法をガイドして(30代・男・会社員・埼玉)

親子連れで楽しめる場所や方法をガイドしたら良いと思います。

住んでいる人がよく利用する娯楽施設はどこ？(30代・女・主婦・神奈川)

モノレール全駅で、観光、ショッピングスポットなどの情報を、ゆいレールのHPに掲載してほしい！

市民や役所の人が利用する食事処、飲み屋、休日の過ごし方、etc. …などのサイトもあるとうれしい。住んでいる人がよく利用する娯楽施設はどこなのか。正直、観光施設を全て制覇した我が家には、行く所が皆無だったりするので…。

もっと詳しく国際通りが紹介されていれば…(50代・女・公務員・静岡)

観光案内の本に、もっと詳しく国際通りが紹介されていれば、土産をそこで購入したと思う。私たちはツアーなので、バスの停まる所でドッサリ買いこんでしまいました。

国際通りの歩道の改修と、ポイントとしてモニュメントで位置が分かれば、不安もなく歩くことができたと思います。土産店の従業員に若い人が多いこと、呼び込み等活気があって良かった。

食べ物店が少ないように感じました。

詳細なものを…(60代以上・女・主婦・神奈川)

観光マップや路線図、市街地図など、詳細なものがたくさんあるといい。

どこがいいのか分かりづらい(20代・女・会社員・大阪)

夜、食事に行く所が分からなくて、結局国際通りの居酒屋さんで食べました。食べる所とかが分かるマップとかがほしかったです。本に少し載っているだけじゃあ、どこがいいのか分かりづらかった。

案内板がほしい(40代・女・公務員・群馬)

壺屋通りも案内板がほしいです。オシャレなカフェもあったようですが、行けなかったのです。

食事する場所が分からなくて残念(30代・女・会社員・香川)

ホテルから出て食事する場所がよく分からなかったのが、残念でした。

年間の行事が分かるパンフ(50代・女・主婦・岐阜)

年間の行事などが分かるパンフがほしい。

「〇〇で紹介された…」(50代・男・会社員)

雑誌などを見て来ているので、食事どころが紹介してあると、その場所を探すのが大変なので、市の方も雑誌を見られ、私共が分かりやすいよう「〇〇で紹介された…」とか看板があってもいいですね。

分かりやすい観光情報を(40代・女・主婦・奈良)

誰にでも分かる観光地(首里城、ひめゆりの塔)は分かりやすいが、他の観光地は調べないと分からないので、もっと分かりやすくしてほしい。

方言を案内パンフレットに載せて(20代・女・公務員・東京)

独特の方言などがもっと知りたいので、案内パンフレットなどに載せてくれたら、もっと現地の人との関わり方も深まりそうです。

親切で情報もたくさん(30代・女・公務員・東京)

沖縄通りの案内所の方はとても親切で、那覇市以外のことでも親身になって調べてくださり、沖縄に来る度におじゃましています。本やパンフレットなどの情報もたくさんあり、感謝しています。これからもよろしくお願いします。

観光地付近の地図(20代・男・学生・東京)

観光地付近の地図

滞在のモデルプラン一点ではなく面としての紹介を(60代以上・男・自営業・香川)

滞在日程のモデルプランを、分かりやすい方法で教えてほしい。文化伝統面での施設の紹介が少ない。移動計画をたてる参考資料が手に入らなかった。資料請求先など詳しく情報表示してほしい。

部分的に施設の紹介があっても、点としての紹介で、面として行動する紹介がほしい。

レンタカーで日数をかけて島内を観光する場合のモデル化もよいのでは。

今回識名園に出かけたが、休園であった。もう少し丁寧さが必要。

自分の足で歩くコース(20代・女・会社員・栃木)

もっと自分の足で歩くコースを作してほしい。

沖縄の良さを売り込んでいない(40代・女・主婦・北海道)

沖縄の人は沖縄の良さを当たり前として、売り込んでいないと思います。転勤族の奥さんや旅人の目を持つ人にアドバイスさせたらいかがでしょうか？観光客は良さに気づかず「那覇も他の観光地と変わらないね」と帰っているようです。もったいないと思いました。

例えばホテルの朝食であーさ汁やゆしどうふ、天ぷらが出ました。私達の年代は長寿食沖縄に注目しており、分かれば皿に盛ると思います。でも天ぷらは「かき揚げでもないし、何なの？」と言う客もいました。私は聞いたので、具材や手作りであることなど、会話も楽しみつつ食べました。

押し付けがましいのも困りものですが、知らせないのももったいないと思います。ちなみに最初に聞いたお嬢さんは答えられず、ベテランらしい人が丁寧に教えてくれました。長寿食は“売り”だと思います。

また、ホテルでは近くの施設(御嶽)など親切に看板で案内されていましたが、他の客の関心を引くことはなかったようで、これももったいないと思いました。裏の亜熱帯の森なんて、本州では絶対味わえないのに。

私は友人が迎えてくれたので、スムーズに日程をこなしましたが、そうでなかったら一人旅ですから迷子になったかも。空港でももう少し詳しい地図があったらほしかったです。

ライトアップの位置情報(20代・女・学生・東京)

夜は首里城のライトアップを見に行きました。ライトアップを見れる位置情報を詳しく知りたかったです。

県立芸大とともにライトアップするのはいかがでしょうか。モニュメントが多く、面白いと思います。

那覇のことをアピールして(30代・男・自営業・愛知)

バブルの頃、那覇ステイのツアーは名古屋発午後5時、翌日午前10時那覇発で約4万円。落ち着かず、全然魅力がないと思っていたので、グアムに行こうと思っていました。名古屋発グアムツアーは金曜夜8時発、日曜日の夜帰りで約6万円です。そうしたら国内よりも国外が良いでしょ？

でも沖縄をもっと調べてみると、那覇ステイの方が北部ホテルよりも空港に近いし、夜は国際通りがあるし、青い海もフェリーで1時間弱で慶良間がある。

グアムでもタイのサムイ島でもバリ島でも小島(無人島)ツアーがありますが、もっと大々的に宣伝しています。

また、タイ、バリでは中国からのツアーをものすごく大切にしていました。お土産屋も中国語看板がいっぱい

ありました。

ベトナムでは、日本の女性雑誌を勉強して、カタコトの日本語で日本人にアピールしていました。

もっともっと那覇のことをアピールしてください。

それと、バリ島や台湾のようなエステを、もっと増やして下さい。

戦争の悲惨さを若い人に知ってもらうべき(50代・女・無職・静岡)

南部での戦争の悲惨さを、今の若い人たちにもっと知ってもらうべき（海ばかり宣伝していないで）。沖縄にしかない文化もあわせて、もっと前面に押し出すべきと思う。

沖縄とっても良い所です。私も魅せられて、足を運ぶと同時に、知人にも勧めています。本土にはない魅力を年配者にも知らせてほしいです。

中国や韓国の人に対してリゾートをアピールしては？(30代・男・会社員・大阪)

リゾートは本命にならないと思います。マジョリティの流行がバブルのような推移を示すと、その目的地はまた海外に向けられ、島をかついで移動できない以上、旅の基台としては息が短い。割り切っておいた方が良いでしょう。

あるいは中国人や韓国の人に対してのリゾートアピールをすることを考えてみたらいかがでしょう？自国内に「沖縄」がない国の環境なら、リピーターになってくれる可能性はあると思いますし、彼らの購買力が高まっている今がチャンスかもしれません。

8. その他

「沖縄らしさ」について

観光地化され過ぎ(20代・女・学生・新潟)

沖縄らしさが本島では観光地化され過ぎて、あまり感じられなかったもので、次回は西表、石垣辺りに行きたいと思う。

生演奏等で気持ちが盛り上がった(20代・女・会社員・岩手)

所々で沖縄ならではの曲がかかっていたり、生演奏があったり、気持ちも盛り上がりました。

沖縄らしさをもっと出して(50代・男・会社員・茨城)

沖縄らしさをもっと出して、町市づくりをしてください。

歴史、伝統、人間味を感じさせるまちづくり(20代・男・会社員・東京)

歴史、伝統、人間味を感じさせる（残す）まちづくりをお願いします。定食屋さんとか、気持ちのいい店がなくなっていてほしくないです。

今のままでいい(20代・男・会社員・千葉)

今のままでいいと思う。

沖縄らしさを大切に(30代・女・公務員・新潟)

これからも沖縄らしさを大切にしてほしい

伝統を守って(30代・男・公務員・兵庫)

伝統を守りながら、那覇市の発展を望みます。

ホテル・店舗等について

料金が高い(50代・男・自由業)

人間性は良い、サービスも良いが、料金が高い。

眠れなかった(30代・女・会社員・東京)

〇〇〇ホテルに宿泊したが、真夜中に道路で音楽を始められて、眠れなかった。

禁煙や分煙している所が少ない(30代・女・主婦・神奈川)

沖縄はホテルもレストランも禁煙や分煙している所が少なく、とても遅れていると感じた。
国際通りは楽しみにして行ったが、歩道まで商品が並べられ、多くの通行人が迷惑している状態だった。
キャッチセールスも多くて不快な思いをした。
排ガスも気になる。

ワクにおさまり切れない独自のパワー(30代・女・主婦・神奈川)

ファストフードのチェーン店、ショッピングモール、コンビニ、etc.、どの街に行っても同じ風景なのが、日本国内だけでなく、海外へ行っても感じるものですが、沖縄はそのワクにおさまり切らない土地の独自のパワーのようなものがあるような気がします。
お店などで接してくれた人々にも、普段会ったことがないようなあたたかさがあがり、そうした付け焼刃でない魅力を生かすようなまちづくりをしてほしいです。
また訪れたい、というか住みたいと思いました。

国際通りは元気があってよい(50代・男・会社員・滋賀)

国際通りは元気があってよい。

ショッピングモールの開発は必要ない(20代・男・自由業・福岡)

これ以上のショッピングモール等の開発は必要ないと思います。県外からの客は、買物目的ではないのですから。

商店街がさびしい(30代・男・公務員・長野)

商店街がさびしいような雰囲気がしました。立地条件はよいのですから、街並みの活性化をしたら、もっとよくなるのではないかと感じます。

施設・設備等について

トイレ、洗面所が汚い(40代・男・無回答・北海道)

どの施設に行っても、トイレ、洗面所がまだまだ汚い。遅れている。公私営駐車場はもちろん、○○○デパートのような所まで、トイレは未だに和式が主流。シャワートイレなど皆無に等しく、快く使用できた所は一流ホテルだけでした。観光客にとって行く先々のトイレ使用感は大変重要なポイントです。ぜひ、力を入れて取り組んでください。

喫煙は全国的に減少の傾向。最低限、国際通りや市場、有名観光地における歩きタバコは、全面禁止にしてください。

公衆トイレが少ない(60代以上・男・その他・神奈川)

街には公衆トイレが極端に少ない。漫湖公園と福州園前のわずか2ヵ所しか見当たらなかった。年配者の街歩きにはトイレの我慢は辛い。せめて市街図にその所在を知らせるマークをつけたい。

トイレがきれいになった(30代・女・会社員・北海道)

以前より各施設のトイレがきれいになったと感じました。

遊べて、休憩できる公園を(30代・男・会社員・神奈川)

私は5歳と2歳の子を持つ親ですが、那覇市内、国際通り周辺では遊具の充実した公園が近くにあって、買物の途中に子供は遊び、親は休憩できるようになっていたらと思いました。私は那覇に住んでいたことがあるので緑ヶ丘公園のことは知っていましたが、観光客がどれくらい知っているのでしょうか。日陰やベンチを整備し、案内を増やすことで子供たちが遊ぶことができれば、国際通りでの観光客の滞在時間も増えるのではないのでしょうか。
あと、国際通りには公共のトイレがどのくらいあって、きれいに整備されているのでしょうか。特に子供のいる親としては気になることです。

気軽に休める場所があればいいのになあ(40代・女・その他・兵庫)

国際通りを散策したのは3時間足らずでしたが、その間も少し休憩したりお茶を飲んだり、気軽に休める所があればいいのになあと思いました。

喫煙場所を多くして(50代・無回答・会社員・福岡)

最近喫煙場所が少なくなり、喫煙者にとっては抵抗がある。喫煙場所を多くしてほしい。

暖房設備をお願いします(20代・女・学生・石川)

暖房設備をお願いします。まだちょっと寒かった。

インターネットを接続する所が少な過ぎる(10代・男・無回答・東京)

インターネットを接続する所が少な過ぎる。ビジネスをしに来ている人も多いと思います。沖縄はまだネットが普及していないし、利用価値がさほど浸透していないし、需要がないとの認識があるようです。

そこで、沖縄県がホームページを作ることをバックアップし、資金面での補助も経済効果へつなぐと思います。メリットデメリットはあると思いますが…。

観光客はパックツアーよりフリーツアーに移行しつつあります。情報源はインターネットであり、企業のHPだと感じます。

どうぞ前向きに考案して頂きたく手紙を差し上げました。

国際通りで搭乗手続き(30代・女・主婦・神奈川)

国際通りで飛行機の搭乗手続きができると良い。

治安について

警察などの見回りが少ない(20代・男・学生・千葉)

夜は治安が悪そうなのに、警察などの見回りが少ない気がしました。

爆音のバイクで雰囲気が崩れてがっかり(20代・女・公務員・岡山)

国際通りに若い人の爆音のバイクは、せっかくの雰囲気が崩れてがっかりです。夜買い物に出たときも、少し不安でした。女の一人旅の私でも安心できるのがいいです。

コインロッカーの数を増やして頂くと、うれしいです。

公園を浮浪者に占領されて、のんびり過ごせず、朝一番の散歩もがっかり。

男性がたむろして通りにくく、怖い感じ(30代・女・会社員・東京)

国際通りを一本細い道に入ると、バイクがたくさん置いてある道があります。若い男性がたむろして通りにくく、怖い感じがします。

また、明らかにお酒を飲むのに車やバイクで来ている人が多過ぎます。車社会だから仕方ないのでしょうか？観光客も多いので、少し気をつけた方がよいのでは…。沖縄の印象がよくないのでは？

バイク、夜の徘徊、カジノ案…(50代・男・無職・東京)

国際通りの信号の音(ピポパ)は、真夜中までうるさ過ぎる。

〇〇〇ホテルの脇に、午後9時位にバイクがふかしていて、パトカーが通り過ぎるとこれ見よがしに通りをぐるぐる回る。ここ数年、同一人物。

〇〇〇ホテルで夜遅くエレベーターに乗ると、商売女が急に同乗してくる。やめよ。

女子高生の夜の徘徊がなくなって良かった。

市民の無用な摩擦を引き起こし、二分してしまうカジノ案は引っ込めて。今は県民一致協力の時。

暴走族―雰囲気が悪くなる(40代・女・公務員・大阪)

国際通りの暴走族は、やはり取り締まってほしい。雰囲気が悪くなって残念です。

暴走族やバイクの音が気になる(30代・女・会社員・静岡)

国際通り沿いのホテルでは、夜、暴走族の車やバイクの音が気になる。

放し飼いの犬が嫌い(40代・男・その他・神奈川)

放し飼いの犬が嫌い。朝、走っているとき、何度も追いかけられた。

不良をつくる温床になるんじゃないか(20代・男・学生・福岡)

夜の国際通りに高校生が多いのにビックリしました。いわゆる不良をつくる温床になるんじゃないかと、他人事ながら心配してしまいました。

国際通りの至る所に制服姿の女子高生(40代・男・会社員・栃木)

夜8時半を過ぎても、国際通りの至る所に制服姿の女子高生が見受けられた。良い意味でにぎやか。悪く言えば非行の温床にも見える。

那覇でもボランティア観光案内を(60代以上・男・無職・東京)

松山(愛媛)で、定年退職者等のボランティアの観光案内の人に寺、史跡等を案内してもらって、非常に楽しく、勉強になった。昼食のおいしい所を紹介して頂き、ご馳走して差し上げたが、それでも得した気分になった。那覇市でもそのような仕組みを作ってはどうか。

女性のための企画―納得すれば多少高くても文句言わない(20代・女・会社員)

女性のために、旅費宿泊費をちょっと安めにして、他のことでお金を使うようにする企画は？沖縄でしか味わえないリゾートスパとか。ちょっと値が張っても海外に行くことを考えれば安いと思うし、納得すれば多少高くても文句言わないと思う。

10日前までの申し込み―何とかならない？(30代・女・主婦・神奈川)

海外旅行では3日前まではツアーに申し込みますが、国内で飛行機を使用するツアーは10日前までに申し込みないと参加できません。5日位前に突然行こうと考える人に、何か良い方法はないのでしょうか。

団体客重視では見捨てられる可能性あり(40代・男・その他・神奈川)

観光客、特に団体客ばかり相手にしているようでは、911テロ事件が一段落した後に、沖縄は見捨てられる可能性があります。個人客を重視せよ。

老人観光客を優遇し、リピーター、長期滞在者を増やす(30代・女・公務員・茨城)

老人観光客を優遇して、リピーター、長期滞在者(老人ホーム)を増やす。老人ホーム入所者の家族が見舞いに来るときは、やはり優遇する。

東京都内からはへんぴな所だと片道軽く2、3時間かかってしまうので、子供(孫たち)は行かなくなってしまう。しかし沖縄観光という楽しみがあれば、半日位は老人ホームに見舞いに行くとか、ホームに泊まって朝食を一緒にとるとかしてもらえないのでは。

まずはご老人に「沖縄に行くぞ、住むぞ」という気になってもらわないといけません。

また、長期療養が必要なアトピーやヘルニア専門の病院をつくるとか。ヘルニアは手術後のリハビリが大変ですが、暖かな所の方がいいですね。問題は手術の際の診察をどうするかですね。

糖尿病の療養にもいいのでは。暖かい方が散歩や運動がしやすくなるのでは。少なくとも、本州の秋から冬、春にかけて運動量が減ってしまう患者をターゲットにできるのでは。

グアム、サイパンを追い抜く工夫を(40代・女・会社員・東京)

沖縄は奥が深く、もっとお客が来てもいいのと思います。ライバルは多分グアム、サイパンです。時期によってはグアムより高い旅行になりがちですが、もう少し工夫すれば追い抜けると思います。そこで提案です。

①中部・北部―海開きした3～10月は客が来ます。課題は11～2月と台風シーズン9月です。11～2月はプールサイドでの花火(毎週金曜)などで話題を作るとか？

②那覇市内・南部―エアラインの関係で、ほとんどの人が1泊以上利用するエリアです。もう少し、観光スポット間のシャトルバス、あるいは空港への直送バス、空港への水路などがうまく開発できないでしょうか。さらに、首里城観光のシルバーガイドなど、長寿県・沖縄のシンボルとして老人をうまく組み込んではどうでしょうか。また、首里城に保存するものを故宮博物館並みにグレードアップする、壊れやすい土産物の琉球ガラス、焼き物、ワインなどに特別な保障システムを作って、損保会社に請け負わせる…などなど、工夫の余地がたくさんあるのでは？

「観光特区」としての位置付けを明確に(40代・男・その他・宮城)

観光客相手の収入によって成り立っているのがよく分かります。一生懸命な反面、どこかのどこかで、またクールな若者もいて、良くも悪くも沖縄という感じです。

ただ、周辺の観光地に比べて、レジャー的な要素が弱く、若干排他的なところもあり、すんなりと溶け込めない感じもします。

今後は国をあげて「観光特区」としての位置付けを明確にし、全てにおいてプラス方向に進むよう期待しています。我々内地の人間から見れば、沖縄は素晴らしい文化、観光、レジャー資源を数多く持っており、その全てにふれることによって非日常を満喫できます。

将来はこの地に住んでみたいものです。また来ます！

観光ゾーン、土産ゾーン、遊びゾーン(60代以上・男・会社員・埼玉)

市内を観光ゾーン、土産ゾーン、遊びゾーンと分割した地域をつくる。現在雑では？

ホストファミリー制度—案内や情報を…(30代・女・公務員・神奈川)

ホストファミリー制度。何も知らないで来た場合、時間もお金も無駄がなくなるので。現地の方々の案内や情報を短時間でよいので…。

台風でも必ず開いている場所を(20代・女・公務員・大阪)

台風で何にもできなかったのですが、台風でも必ず開いている場所がひとつでもあればよいのにと思いました。

国際通りの歩行者天国デー(50代・男・会社員・福岡)

国際通りの歩行者天国デーがあれば、より楽しいかも。

ごみごみしている(50代・女・公務員・茨城)

ごみごみしている。渋滞。樹木等への名札を、できるだけたくさんつけてほしい。

那覇市自体がどうありたいのか?(30代・男・会社員・大阪)

基本的に今のままで良いのかもしれないと思う。都会化していて、それなりに便利で開発されているが、周辺の離島の静寂を壊すだけのリゾート目的の訪問者を、限定された便利の中に閉じ込めるためのサービスを提供する場所が必要かと思うし、北谷美浜、DFS、都会化する若年層を見る限り、那覇自体がそれを願っているのであれば、仕方のないことではないか。

私も単なる一内地人間なので、本当に沖縄に代々続く人々のことを理解できているわけではないが、基本的に、面倒なことを嫌い、ある意味自己あるいは自己を含む小さなコミュニティの利益保全を最優先させるように見える風土に、工業的利便性を与えれば、こうなるのは必然といった感じは否めない。

総じて我々外来がどうしてほしいと思うか調査するのも良いが、まず那覇市自体がどうありたいのかを明確にし、仮説を立て、それを検証していくことが欠けていると思う。

基地問題も特区申請もゆいレールも成人式問題も含め(那覇市だけの話ではない)、押しなべて「行き当たりばったり」に見えてしまう。

離島の静寂以外に、何が那覇及び沖縄県自身なのか、私には残念ながら見えてこない。

レンタカーの色、カラフルなものに(40代・男・自由業・東京)

レンタカーの色、カラフルなものに。

モノレール、バス、1日乗車券。

かりゆしFCの積極支援(30代・男・会社員・神奈川)

かりゆしFCの積極支援

感想—「良かった」

印象に残る驚きと感動(60代以上・男・無職・大阪)

昭和40年頃、ご当地を訪ねた時とは全然違って、目を見張るものばかりでした。道路は整備され、瓦屋根はなくなってコンクリートの建物に変わっていたこと。台風銀座といわれていることもあって、台風対策を考えられたことと思いました。とても美しい街並みでした。

街路樹も沖縄にマッチした木を植えられている。良い景観でした。

かりゆしビーチリゾートでの琉球舞踊で歓迎してもらったことは、大変うれしく、感動しました。

琉球村では古の沖縄の生活を実演される建物から、技を披露しておられることは、興味深く勉強になりました。

玉泉洞は、自然の営みとはいえ、地下で垂れ落ちる水滴で鍾乳石が見事にできている光景は、実に驚くことばかりでした。

戦跡巡りも大変良かった。しかし、私たちが見学したのはひめゆりの塔だけでした。スケジュールの都合でしょうが、別の箇所の時間を短縮してでも沖縄戦線の最後の地、マブニの丘や各県の慰霊の塔も見たかった。戦争の悲惨さを参拝することによって、平和の尊さを知ることにもなる。そのためにも南部戦跡や平和の礎を見学することによって沖縄のみならず、日本国民や世界中の人々に沖縄からもっともっと戦争排斥に力説してもらいたいと思うからです。

観光資源の中に、平和運動の一環として何十万と訪れる観光客に、戦跡は必ず見学してほしいと思います。

梅雨と台風の影響もあって雨に祟られ、傘を差しては落ち着いて見学できなかった所もあって、心残りでした。

しかし総合的に、今度の旅は印象に残る驚きと感動でした。これほどまでに繁栄した沖縄、戦災廃墟から立ち上がり、県民の苦節と努力が実り、見る人を惹きつけて離さないものがあります。

ガイドさんによると、水不足に悩まされているとのことでした。転じて考えると、沖縄の土地の75%が米軍用地にされているとのことなので、その土地を少し分けてもらってダムを建設してはどうだろうと考えたが、私の浅

はかな考えでした。

破壊された爪跡の大きさを実感(60代以上・女・主婦・新潟)

「戦後59年 基地と戦跡を見学し、歴史と自然に触れるたびー沖縄本島と伊江島4日間」という企画で、初めて沖縄を旅させて頂きました。

首里城公園では破壊された爪跡の大きさを、新しい建物を見るにつけても思い知らされました。

轟の壕では明かりのない暗闇の中での経験をわずかな時間しました。思っていた以上の体験でした。生活廃水が流れ込んでいて、鼻をつく臭いでした。

嘉手納基地、象の檻、伊江島、辺野古海上ヘリポート建設予定地では、現地で平和のため、基地を無くすための日々の行動をしていらっしゃる方々のお話を聞きました。

市、県でも基地をなくすための取り組みをぜひ進めて下さいますようお願いします。

基地をなくすために私たちもお手伝いしたいと感じ、わずかですがカンパをしてきました。

平和学習ツアーで違った沖縄を見た(50代・男・公務員・埼玉)

平和学習ツアーということで、今までの3回とは少し違った沖縄を見せてもらいました。全国の70数%の基地が沖縄一県に集中していることを実感したし、戦争の痛ましさを痛感しました。経済的なこと等色々難しさもあるが、沖縄がぜひとも平和の発信源であってほしいと強く思います。

美しい海をはじめとする自然を活かし、平和の先端を歩む沖縄であってほしい。

第二の故郷(50代・女・自営業・東京)

30年以上前に仕事で来たときと比べると、本当に街がきれいになりました。人のマナーも良くなったように思われます。

10年程前にカジキ釣りに来た時、以前のイメージとは全く変わっていたことを思い出します。

その数年後、今度はダイビングを始め、ますます沖縄の良さを実感しています。

最近では数回、人のガイドをしてやって来たこともあり、これからも第二の故郷（東京生まれ東京育ちなので）として、どんどん訪れたいと思っておりますので、よろしくお願いします。

ただ、あまり観光地化されてしまうのも、少し悲しい…。

一万人エイサー「なんで応募せんかったんやろう」(20代・女・学生・三重)

那覇市の印象はとてもいいです。空港からモノレールに乗って県庁前に近づくにつれて、だんだんとビルなどのたくさんの建物が増えてくるのを眼下に、パレットくもじの階段を降りると、那覇市に来た！っていう気分になります。国際通りはいつも賑わっていて、見るだけでこちらも活気みなぎり、元気になります。私は今回一万人エイサーを見にきました。一般参加できるというHPを見て応募しようとしたのですが、今回は一人旅だったので勇気が出ず、見学という形を取りました。が、しかし、国際通りまでの道で三線を持って、一万人エイサーのおそろいのTシャツを着ている人たちを見たら、「なんで応募せんかったんやろう」って後悔しました。あのような祭りを市でもやってほしいです。私たち県外の人間も構わず参加できるようなのがベストです。お願いします。それまでに三線練習しておきます。

私は大学の卒業論文で、沖縄の魅力について書きたいと思っております。このアンケートの集計結果はどのようにしたら拝見できますか？また、観光面においての資料がございましたら、着払いで結構ですので送って頂けないでしょうか。お願いします。

どうしてなのか「やっぱり沖縄」！(40代・女・主婦)

沖縄が大好きで、連続して14年、17回目となります。どうしてなのかよく分かりませんが、どこに行きたいか考えると、やっぱり沖縄で、それ以外に浮かぶ場所がありません。

ただ毎年、少しずつ変わっていて、さびしいと思うこともあります。

亡くなってしまった主人の親友（国頭出身）が大好きだった場所があるのですが、そこだけは変わらずにと祈っています。

その亡き親友が、ぜひ見てほしいと言っていた沖縄の桜を初めて見ました。とてもきれいでした。

夏しか行ったことがなかったのですが、この時期もとてもすてきだと思いました。

年に一度、お墓参り(60代以上・女・主婦)

今回で17か18回になります。年一度は行きたい目的があります。お世話になった人の墓参りです。今回は孫の高校卒業記念に、同級生2人も一緒に8人でお世話になりました。

1日目はお墓のある奥間に泊まり、夜は故人のお姉さまの家でバーベキューに呼ばれ、夜半まで楽しませて頂きました。

次の日は故人の弟様（教頭先生）から生徒のサッカーを見てと誘われ、1時間半位、孫息子たち3人はうれしそうに汗を流していました。生徒さんたちに手を振ってもらいながら2泊目のホテルへ。夕方はモノレールで那覇

市内へ出かけて自由に遊び、遅い夕食を8人で。

3日目は南部を見学。毎年行く度にあの時代を思い出し、頭を下げて手を合わせてきます。

羽田行き最終便で、自宅着は夜中12時過ぎでした。無事に旅ができましたこと、お世話になりました地元の方々、このアンケートを集める係りの皆さま、ありがとうございました。また元気でしたら、夏に伺いまーす。

レンタカーの方々が気持ちよい(50代・女・会社員・東京)

レンタカーの方々がとても気持ちよく、またお借りしたいと思いました。

ハードワークも頑張れる(30代・女・公務員・神奈川)

美しい空と海、たくさん頂きました。来週からまたハードワークの日々です。。。でも頑張れそう！

衛生的で活気があって、親切(50代・女・会社員・愛知)

ゴミが落ちていなくて、衛生的で活気があって、人が親切でいい街でした。

毎年行きたくなるのが沖縄(50代・女・会社員・東京)

もう20年前位から毎年1度は訪れるけど、何かしら癒されて帰ってきます。毎年行きたくなるのが沖縄です。

うるさくなく、雰囲気が良い(20代・女・その他・北海道)

にぎやかなんだけど、うるさくなく、とっても雰囲気が良くて、とっても楽しい旅でした。また来たいです。

沖縄を心から愛し、育てていく観光グループとの語り合い(60代以上・男・無職・宮城)

沖縄を心から愛し、育てていく観光グループ（ボランティア）の方々と、早朝1時間半、語り合いました。観光立県として将来、共に発展することを望む素晴らしい方々、私は大いに教訓させられました。

全ての接した方々は親切でした。この気持ちが大切でしょう。いつまでも育成してください。

きれいな海を見ながら歴史を感じた(20代・女・会社員・山梨)

初めて沖縄に来ました。ずっと行きたいと思っていたので、願いが叶ってよかったです。また行きたいと思いました。きれいな海を見ながら、歴史の重さを感じることができました。次回はもっと沖縄の歴史を勉強してから訪れたいと思いました。

人情があってみんなやさしい(60代以上・女・自営業)

人情があってみんなやさしいです。海がきれいです。

毎年他の観光地に行っていましたが、全部やめて、毎年秋にゆっくり来てます。今から来年を楽しみにしております。いつまでも変わらぬ沖縄をお願いします。

青少年育成の意気込みがにじみ出ている(40代・女・公務員・東京)

子供たち（青少年）を健全に育成しようとする意気込みが、広報紙、牛乳パック、その他からにじみ出ていて好感が持たれます。

戦跡は、ささいなものでも残す努力をして頂きたいと思います。

ビーチがすばらしかった(60代以上・女・自営業・北海道)

どこのビーチもすばらしかったです。マリンスポーツや泳ぎもできたらまた良かったと思います。

ひめゆりの所からもエメラルドの海が見えたけれど、その海があつた頃（戦争）の人々にとってはどんなにおそろしい海だったのだらうと思って見ていました。

来るたびに新しい発見(50代・女・自由業・大阪)

私達家族は沖縄が大好きで、これで3年続けてお正月を沖縄で迎えています。来るたびに新しい発見があり、おいしいものに出会え、楽しんでます。これからも冬以外の季節に来たいと思っています。

ミニハワイみたいで楽しかった(40代・女・自由業・鹿児島)

ミニハワイみたいで楽しかった。帰るのがさびしい…。

南国の特色を生かしたもので、更なる発展を(50代・男・会社員・大阪)

初めての沖縄訪問。「寒い寒い」と言っていた大阪と余りにも違う気温に、南国の味わいを感じました。日本も広いですね。それぞれの地方地方で交流が深まれば良いと思います。

観光沖縄への期待は、日本の南国の特色を生かしたもの（具体的には何か分かりませんが…）で、更なる発展を祈念します。

楽しい時間ありがとうございました。

ジャズが盛んでうれしい(60代以上・男・その他・埼玉)

音楽については、ジャズが盛んということで非常にうれしく思いました。願わくは付け加えてクラシックも同様であれば良いかと思えます。

暖かさが一番の思い出(30代・女・会社員・千葉)

帰京したら雪でしたので、沖縄の暖かさが一番の思い出となりました。今度は夏に行きたいと思っています。

近代化沖縄を感じた(60代以上・男・会社員・滋賀)

沖縄のPRイメージとは随分違った近代化沖縄を感じた。

感想—「改善の余地あり」

ガソリンのベラボーな価格(50代・女・主婦・神奈川)

〇〇〇レンタカーの営業所のガソリンが108円で、他で給油すると82～88円。どうしてそんなベラボーな価格になるのか教えてほしい。

那覇だけでは旅行として心のゆとりが持てない(60代以上・女・会社員)

他県と比べて土地が狭いので、つくりゆとりがなくなるため、那覇だけでは旅行として心のゆとりが持てない。若い人はショッピング等で十分かと思うが、年配になると残波ロイヤルホテルの方が旅行をした気持ちになれる。

中部、南部の方がゆったりとしていて良い(30代・女・会社員・福岡)

那覇市内よりも、中部、南部がゆったりとしていて良い。

男性のかりゆしウェアはGood!

沖縄は大好きです。また来ます。

那覇は他の地域への窓口(30代・男・公務員・千葉)

観光都市というよりも、他の地域への窓口（玄関口）というイメージを持った。

観光面では他の地域の方が落ち着いて良いと思いました。

ダイビングの費用が海外より高い(30代・男・会社員・熊本)

スキューバダイビングの費用が、海外に比べ総じて高いです。

戦跡・対馬丸記念館…探すのに苦労(60代以上・男・無職・茨城)

私の沖縄訪問は観光目的でなく、大戦で尊い命を失った民間人の御魂へのお参りです。喜屋武岬、ひめゆりの塔、沖縄平和祈念公園、対馬丸記念館等を参り、一応の目的を果たしました。

私は東京大空襲をはじめ、広島・長崎両原爆記念館と、大戦で犠牲になった民間人の魂にお参りをしてまいりました。そして、残るひとつが沖縄でした。今回の沖縄訪問で、私にとっての鎮魂の旅は一応けじめをつけました。

今回の沖縄旅行にあたっては、旅行代理店などで資料をあさりましたが、かつての戦跡は小さく載っていて、探すのに大変苦労しました。沖縄ではレンタカーを利用しましたが、レンタカー会社から頂いた地図も全く同じでした。戦後60年、これも仕方ないことでしょう。しかし、私は、国の為に自らの命を絶った幼い子や沖縄健児隊や女子師範生らの悲劇は決して風化させてはならないと思います。

今回、私には特に関心のあった対馬丸記念館は、地図には載っていません。ホテルできいたのですが分かりません。たまたま県道74号線の「道の駅・嘉手納」から嘉手納基地を見ていたとき、資料館の女性事務員から住所と電話番号を聞き、ホテルに戻って調べて頂きました。ホテルの方からは「今まで知りませんでした。ありがとうございました」と、逆にお礼を言われました。翌日早速入館しました。

実は私も、東京世田谷から親元を離れ、長野県に学童疎開しておりました。他人事とは思えません。記念館ができたのは昨年だったと思いますが、せめてホテル等には教えておくべきではないかと思えます。

また、館内か入り口近くに花束でも捧げられる所があればと思いました。当日、残念ながら手を合わせ、頭を垂れることができませんでした。

島内を車で走って感じたことは、やはり米軍基地の多さです。沖縄県に日米安保の負担を一手に引き受けて頂いた感があります。その点では60年前、本土決戦を引き伸ばすために犠牲になった当時と変わっていないと思いました。

最終日、「旧海軍司令部壕」を見学しました。当時、軍隊は壕にいる民間人を追い出し自らの命を守ったと、太田昌秀氏の本で読んだことがあります。この海軍壕ではそのようなことはなかったと思います。司令官太田實少将は「沖縄県民は率先して軍に身を捧げた」と称え、「県民に対し後生、特別のご高配賜らんことを」と政府首脳に電報を打ち、自決しました。軍人にもこのような人がいたのが、せめてもの救いです。

わずか2泊3日の旅でした。寒い本州から常春の国へ来たような錯覚を起こした旅。また、首里城の沖縄民謡は素晴らしかったです。海洋博公園から見た沖ノ島、伊江島も素敵でした。いずれ改めて観光を目的に沖縄に行きたいと思います。それも、こちらが寒い冬場に。

沖縄らしい建物がない(20代・女・その他・京都)

沖縄らしい建物が全くない気がした。

沖縄の方言で書かれているものが分からない。

タバコを吸う若年者が目立った。

「こんにちは」にガックリ(30代・女・会社員・千葉)

ハイサイ！メンソーレ！とあちこちで交わされていると思っていたので、高速の料金所で「こんにちは」と言われた時にはガックリしてしまいました。勝手なイメージとの差なのですが…。

案外サッパリしている人たちの街だという印象も受けました。その分、土産物屋でのうんざりする程の売り込みもなく、快適でした。

附表1 県内にある周辺離島からの月別入込み、出域客数

(単位:人、%)

区分	空路		海路		計	
	入込客数	出域客数	入込客数	出域客数	入込客数	出域客数
1月	86,947	77,237	12,242	15,099	99,189	92,336
2月	85,627	82,148	13,746	16,742	99,373	98,890
3月	104,975	96,376	20,399	26,406	125,374	122,782
4月	95,186	89,234	20,225	25,576	115,411	114,810
5月	90,470	79,371	26,723	31,529	117,193	110,900
6月	78,576	74,909	17,015	22,230	95,591	97,139
7月	100,025	94,670	38,339	49,934	138,364	144,604
8月	105,145	99,684	37,760	48,001	142,905	147,685
9月	95,620	86,315	29,815	39,063	125,435	125,378
10月	90,111	82,150	15,971	20,851	106,082	103,001
11月	91,391	84,124	16,698	22,908	108,089	107,032
12月	76,444	78,917	17,608	22,299	94,052	101,216
計	1,100,517	1,025,135	266,541	340,638	1,367,058	1,365,773
構成比 (%)	80.5	75.1	19.5	24.9	100.0	100.0

資料:各航空会社、那覇港の統計

注1) 空路では、入込みは上り(那覇着)、出域は下り(那覇発)の客数。

注2) 空路では、入込みは上り(那覇着)、出域は下り(那覇発)の客数。

附表2 平成16年県内にある周辺離島からの航路別入込み数（空路）

(単位:人)

路線	宮古	石垣	久米島	南大東	北大東	粟国	慶良間	与那国	合計
1月	30,416	44,666	9,229	957	466	775	82	356	86,947
2月	28,070	45,365	9,394	1,082	495	683	38	500	85,627
3月	32,934	58,211	10,579	1,390	574	717	49	521	104,975
4月	30,357	53,386	8,829	1,091	443	608	92	380	95,186
5月	28,865	48,907	10,259	961	435	618	99	326	90,470
6月	24,513	42,423	9,132	1,019	449	676	82	282	78,576
7月	31,770	55,597	9,808	1,241	523	685	111	290	100,025
8月	33,639	57,762	11,071	1,166	470	650	71	316	105,145
9月	31,019	52,053	10,138	1,010	389	649	86	276	95,620
10月	28,380	46,479	12,550	1,035	484	757	99	327	90,111
11月	29,046	48,601	10,880	1,262	422	718	71	391	91,391
12月	24,959	38,844	9,554	1,427	517	668	84	391	76,444
合計	353,968	592,294	121,423	13,641	5,667	8,204	964	4,356	1,100,517
構成比 (%)	32.2	53.8	11.0	1.2	0.5	0.7	0.1	0.4	100.0
前年比 (%)	101.4	99.2	101.2	102.8	102.6	90.1	84.7	111.7	100.1

資料:各航空会社

附表3 平成16年県内にある周辺離島からの航路別入込み数（海路）

(単位:人)

区分	石垣	平良	久米島	渡嘉敷	座間味	大東	粟国	渡名喜	伊江	本部地区	合計
1月	320	200	1,071	6,594	2,380	62	953	645	-	17	12,242
2月	325	207	1,540	7,570	2,248	63	1,015	766	-	12	13,746
3月	770	405	1,801	12,212	2,829	135	1,362	845	-	40	20,399
4月	567	315	2,983	12,005	2,618	159	1,442	-	114	22	20,225
5月	338	219	2,575	17,037	2,987	79	1,934	1,025	509	20	26,723
6月	265	178	1,433	10,701	3,038	34	490	733	132	11	17,015
7月	750	462	3,264	26,816	3,947	145	1,596	965	369	25	38,339
8月	701	635	4,006	25,625	3,789	123	1,628	926	304	23	37,760
9月	751	259	2,284	19,970	4,033	99	1,391	759	256	13	29,815
10月	296	103	1,467	9,767	2,732	73	789	738	-	6	15,971
11月	341	179	1,058	10,532	2,468	57	1,232	821	-	10	16,698
12月	436	292	1,095	11,890	2,020	123	1,040	698	-	14	17,608
計	5,860	3,454	24,577	170,719	35,089	1,152	14,872	8,921	1,684	213	266,541
構成比 (%)	2.2	1.3	9.2	64.0	13.2	0.4	5.6	3.3	0.6	0.1	100.0
前年比 (%)	91.6	95.1	90.4	151.2	34.4	92.7	98.0	80.9	46.6	154.3	94.0

資料:那覇港の統計

附表4 平成16年県内にある周辺離島からの航路別出域数（空路）

(単位:人)

区分	宮古	石垣	久米島	南大東	北大東	粟国	慶良間	与那国	合計
1月	27,850	36,932	9,387	1,308	458	785	65	452	77,237
2月	29,088	41,024	9,205	1,266	318	684	63	500	82,148
3月	33,094	49,608	10,477	1,438	403	754	85	517	96,376
4月	31,535	46,134	9,044	1,069	359	626	104	363	89,234
5月	27,763	39,154	9,932	1,123	359	643	115	282	79,371
6月	25,097	38,313	8,961	1,125	369	656	118	270	74,909
7月	32,805	49,155	10,040	1,157	394	658	166	295	94,670
8月	35,629	49,616	11,649	1,228	366	737	112	347	99,684
9月	30,515	43,920	9,243	1,211	424	594	142	266	86,315
10月	28,146	39,266	12,113	1,150	327	704	140	304	82,150
11月	28,506	41,796	10,915	1,249	533	749	96	280	84,124
12月	28,615	38,142	9,556	1,071	487	580	92	374	78,917
合計	358,643	513,060	120,522	14,395	4,797	8,170	1,298	4,250	1,025,135
構成比 (%)	35.0	50.0	11.8	1.4	0.5	0.8	0.1	0.4	100.0
前年比 (%)	100.6	101.1	100.5	99.4	110.4	90.3	101.2	-	100.8

資料:各航空会社

附表5 平成16年県内にある周辺離島からの航路別出域数（海路）

(単位:人)

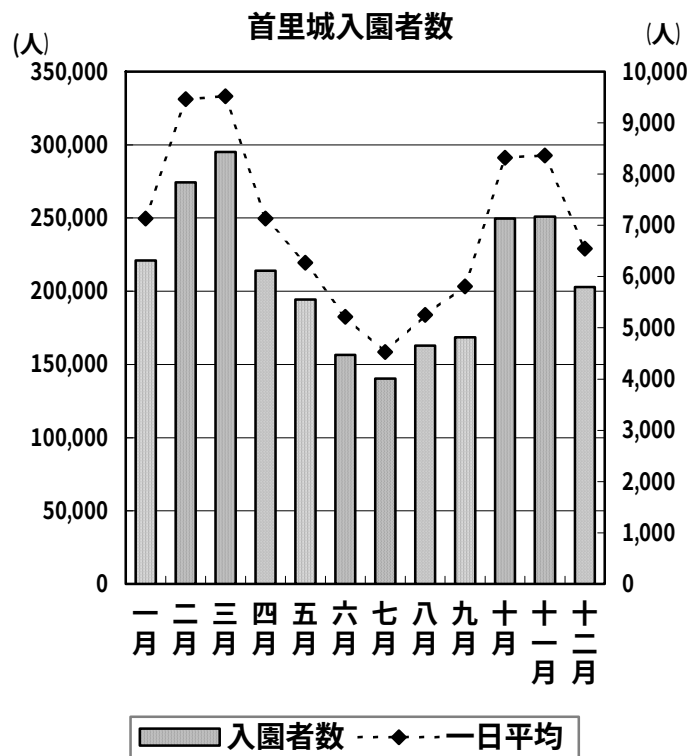
区分	石垣	平良	久米島	渡嘉敷	座間味	大東	粟国	渡名喜	伊江	本部地区	合計
1月	498	512	1,340	7,573	3,271	167	1,075	641	-	22	15,099
2月	655	447	1,615	8,112	4,122	76	900	764	-	51	16,742
3月	1,245	680	1,808	13,828	6,479	97	1,385	858	-	26	26,406
4月	855	546	3,131	14,270	5,322	119	1,121	-	199	13	25,576
5月	632	469	3,171	17,302	6,365	87	1,953	1,050	477	23	31,529
6月	1,048	293	1,832	11,312	6,297	70	479	739	148	12	22,230
7月	908	977	3,470	28,591	12,753	116	1,678	958	464	19	49,934
8月	1,346	1,092	4,695	26,312	11,535	155	1,632	925	300	9	48,001
9月	833	575	2,470	22,001	10,659	132	1,229	853	308	3	39,063
10月	700	208	1,846	10,967	5,481	65	826	747	-	11	20,851
11月	816	392	1,192	13,072	5,250	105	1,246	825	-	10	22,908
12月	721	612	1,273	14,448	3,240	115	912	967	-	11	22,299
計	10,257	6,803	27,843	187,788	80,774	1,304	14,436	9,327	1,896	210	340,638
構成比 (%)	3.0	2.0	8.2	55.1	23.7	0.4	4.2	2.7	0.6	0.1	100.0
前年比 (%)	88.8	97.7	88.0	187.0	78.9	102.1	96.1	84.0	50.1	133.8	119.8

資料:那覇港の統計

主要観光施設の利用者数の推移

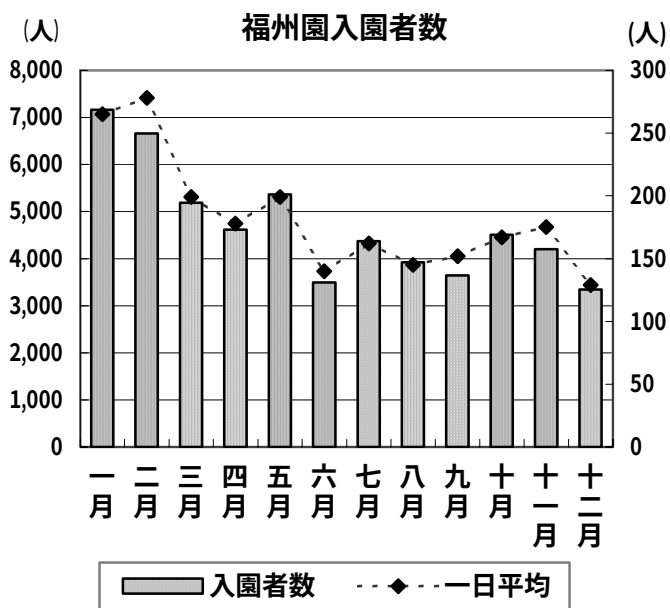
(1) 首里城入園者数

	開園日数	入園者数	一日平均
平成 8年	363	1,783,346	4,913
平成 9年	362	1,864,734	5,151
平成10年	362	1,917,487	5,297
平成11年	363	2,092,586	5,765
平成12年	359	2,058,689	5,735
平成13年	361	2,017,556	5,589
平成14年	360	2,330,152	6,473
平成15年	364	2,466,180	6,775
平成16年	364	2,530,642	6,952
平成16年1月	31	221,107	7,132
" 2月	29	274,329	9,460
" 3月	31	295,101	9,519
" 4月	30	213,947	7,132
" 5月	31	194,453	6,273
" 6月	30	156,547	5,218
" 7月	31	140,313	4,526
" 8月	31	162,863	5,254
" 9月	29	168,520	5,811
" 10月	30	249,664	8,322
" 11月	30	250,874	8,362
" 12月	31	202,924	6,546



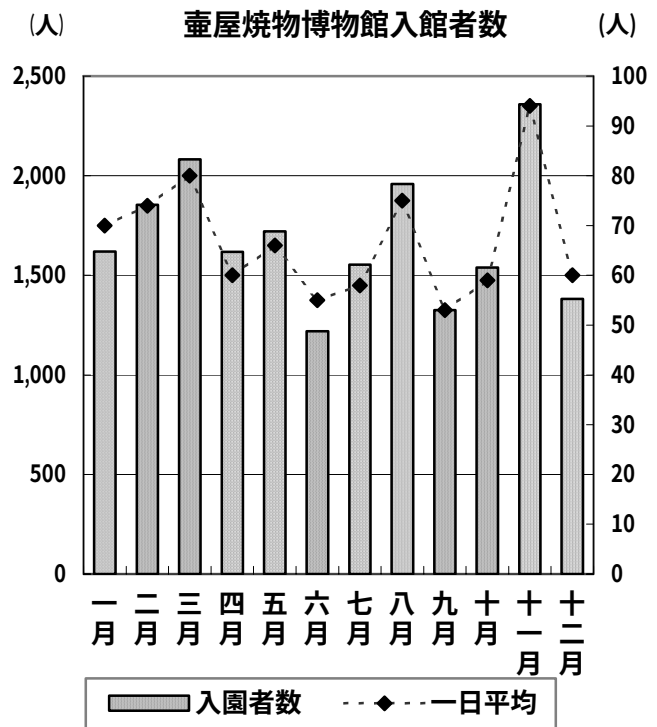
(2) 福州園入場者数

	開園日数	入園者数	一日平均
平成 8年	313	47,769	153
平成 9年	313	38,643	123
平成10年	313	34,856	111
平成11年	313	29,891	95
平成12年	314	27,556	88
平成13年	314	46,580	148
平成14年	314	42,773	136
平成15年	312	47,931	154
平成16年	310	56,467	182
平成16年1月	27	7,164	265
" 2月	24	6,664	278
" 3月	26	5,186	199
" 4月	26	4,618	178
" 5月	27	5,360	199
" 6月	25	3,491	140
" 7月	27	4,370	162
" 8月	27	3,919	145
" 9月	24	3,645	152
" 10月	27	4,504	167
" 11月	24	4,200	175
" 12月	26	3,346	129



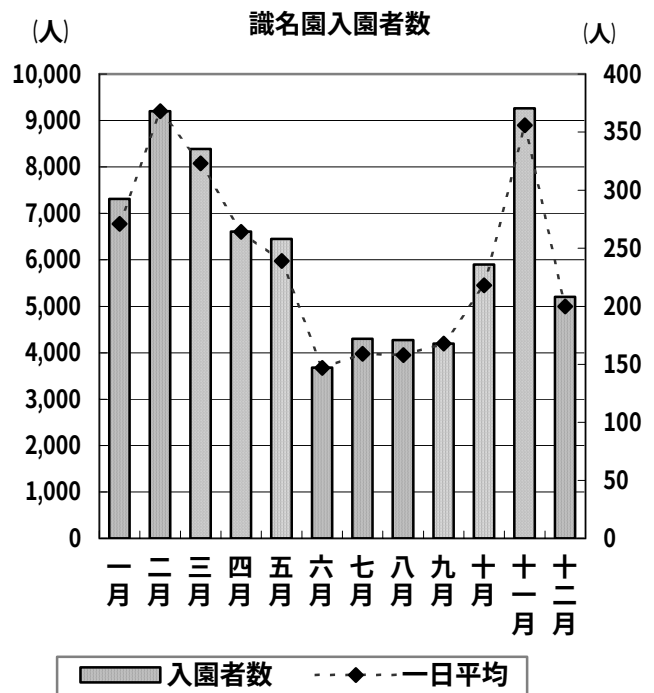
(3) 壺屋焼物博物館入館者数

	開園日数	入園者数	一日平均
平成 8年	0	0	0
平成 9年	0	0	0
平成10年	267	28,498	107
平成11年	291	24,711	84
平成12年	293	22,097	84
平成13年	305	22,541	74
平成14年	301	21,342	71
平成15年	301	21,792	72
平成16年	301	20,230	67
平成16年1月	23	1,619	70
" 2月	25	1,854	74
" 3月	26	2,083	80
" 4月	27	1,618	60
" 5月	26	1,720	66
" 6月	22	1,219	55
" 7月	27	1,554	58
" 8月	26	1,958	75
" 9月	25	1,325	53
" 10月	26	1,539	59
" 11月	25	2,359	94
" 12月	23	1,382	60



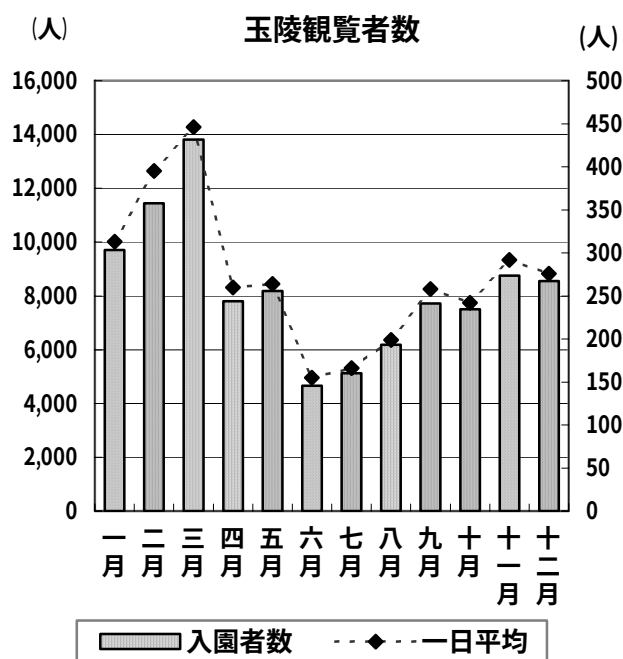
(4) 識名園入園者数

	開園日数	入園者数	一日平均
平成 8年	313	65,590	209
平成 9年	313	39,452	126
平成10年	313	31,384	100
平成11年	313	43,629	139
平成12年	314	53,461	170
平成13年	313	84,444	270
平成14年	314	85,511	272
平成15年	312	79,068	253
平成16年	313	74,772	239
平成16年1月	27	7,311	271
" 2月	25	9,203	368
" 3月	26	8,385	323
" 4月	25	6,611	264
" 5月	27	6,449	239
" 6月	25	3,679	147
" 7月	27	4,298	159
" 8月	27	4,274	158
" 9月	25	4,200	168
" 10月	27	5,897	218
" 11月	26	9,264	356
" 12月	26	5,201	200



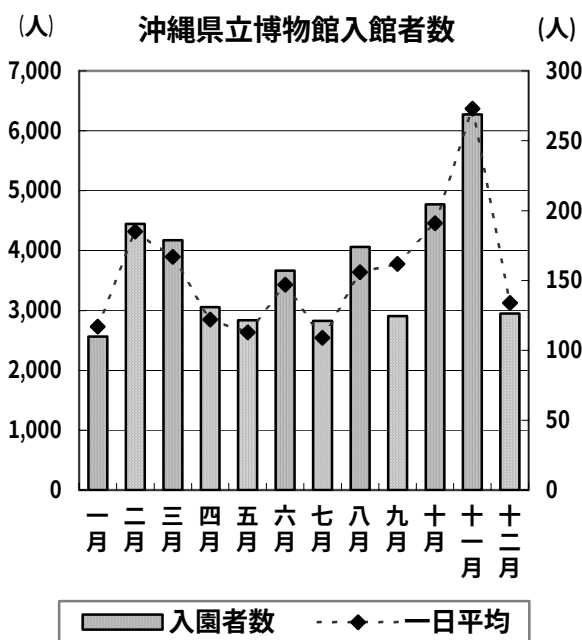
(5) 玉陵観覧者数

	開園日数	入園者数	一日平均
平成 8年	365	12,176	33
平成 9年	365	35,453	97
平成10年	365	33,769	93
平成11年	365	38,592	106
平成12年	365	44,159	121
平成13年	360	86,629	241
平成14年	365	99,025	271
平成15年	365	89,564	245
平成16年	366	99,452	272
平成16年1月	31	9,706	313
" 2月	29	11,442	395
" 3月	31	13,811	446
" 4月	30	7,799	260
" 5月	31	8,180	264
" 6月	30	4,658	155
" 7月	31	5,133	166
" 8月	31	6,181	199
" 9月	30	7,725	258
" 10月	31	7,510	242
" 11月	30	8,750	292
" 12月	31	8,557	276



(6) 沖縄県立博物館入館者数

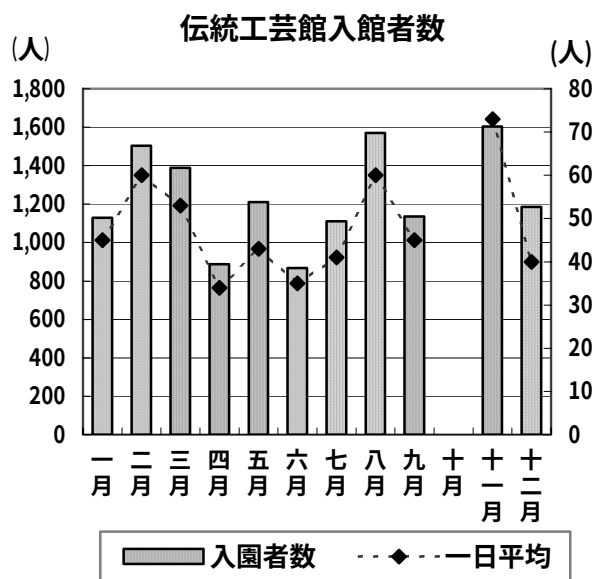
	開園日数	入園者数	一日平均
平成 8年	0	0	0
平成 9年	0	0	0
平成10年	291	73,844	254
平成11年	289	72,288	250
平成12年	264	60,792	230
平成13年	264	54,282	206
平成14年	267	58,090	218
平成15年	289	46,250	160
平成16年	286	44,532	156
平成15年1月	22	2,563	117
" 2月	24	4,447	185
" 3月	25	4,175	167
" 4月	25	3,056	122
" 5月	25	2,837	113
" 6月	25	3,666	147
" 7月	26	2,827	109
" 8月	26	4,061	156
" 9月	18	2,907	162
" 10月	25	4,773	191
" 11月	23	6,273	273
" 12月	22	2,947	134



(7) 伝統工芸館入館者数

	開園日数	入園者数	一日平均
平成13年	310	19,759	64
平成14年	312	18,386	59
平成15年	318	16,880	53
平成16年	285	13,593	48
平成16年1月	25	1,129	45
" 2月	25	1,504	60
" 3月	26	1,388	53
" 4月	26	888	34
" 5月	28	1,211	43
" 6月	25	868	35
" 7月	27	1,110	41
" 8月	26	1,570	60
" 9月	25	1,136	45
" 10月	休館		
" 11月	22	1,603	73
" 12月	30	1,186	40

※10月は「那覇市ぶんかテンプス館」へ移転のため休館



(8) 波の上ビーチ遊泳者数

区分	遊泳日数	遊泳者数	一日平均
平成 8年	184	85,434	464
平成 9年	184	86,764	472
平成10年	186	108,909	586
平成11年	206	219,029	1,063
平成12年	205	234,845	1,146
平成13年	207	242,189	1,170
平成14年	190	253,470	1,334
平成15年	198	290,341	1,466
平成16年	196	152,221	777
(若狭側)	196	152,221	777
(辻側)	—	—	—

	若狭		辻		合計	
	総数	一日平均	総数	一日平均	総数	一日平均
平成16年4月	13,385	496	—	—	13,385	496
" 5月	24,771	799	—	—	24,771	799
" 6月	16,248	602	—	—	16,248	602
" 7月	39,773	1,283	—	—	39,773	1,283
" 8月	39,017	1,345	—	—	39,017	1,345
" 9月	14,003	609	—	—	14,003	609
" 10月	5,024	179	—	—	5,024	179
合計	152,221	777	—	—	152,221	777

※辻側は工事のため遊泳禁止

那覇市の観光統計・観光客の声
(平成 16 年版)

発 行
那覇市 経済観光部観光課

〒900-0013

沖縄県那覇市牧志 2-1-4

TEL 098-862-3276

FAX 098-862-1580



古紙配合率 100%再生紙を使用しています